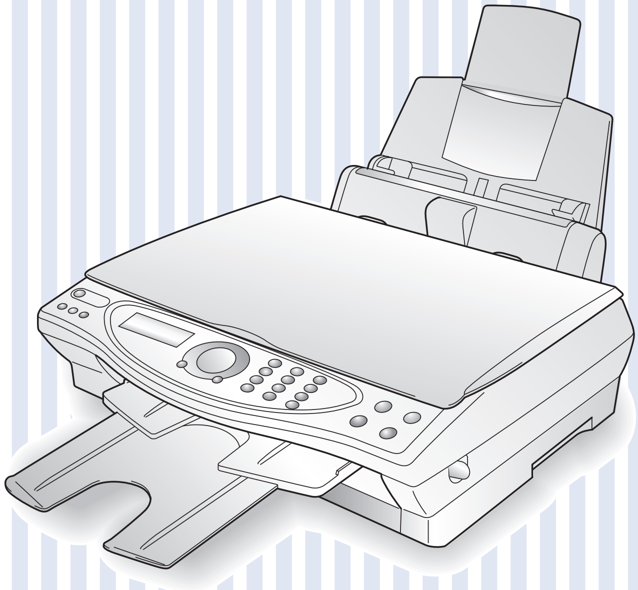
brother

MFC-100

取扱説明書



- ご使用の前に
- ファクス
- 電話帳
- コピー
- こんなときは

やりたいこと目次

やりたいこと別の一覧があります。
8ページをご覧ください。

CD-ROMについて

付属のCD-ROMには、下記の説明書（PDF)が収録されています。

・かんたん設置ガイド
・取扱説明書(本書)
・取扱説明書〜パソコン活用編〜

この商品の取り扱い・操作についてのご不明な点がございましたら、下記お客様相談窓口にお気軽にお申し付けください。

お客様相談窓口
（市内通話料でOK ）

NTTコミュニケーションズ ナビダイヤル®
0570 - 031523

受付時間：月〜金　午前9：00 〜午後6：00
　　　　　土　　　午前9：00 〜午後5：00
日・祝日および当社（ブラザー販売(株)）休日は休みとさせていただきます。

※上記番号がつながりにくいときは、「**052 - 824 - 5149**」にご連絡ください。

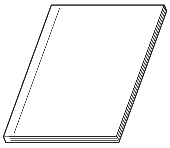
本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

Version E

取扱説明書の構成

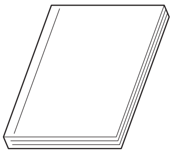
本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

かんたん設置ガイド



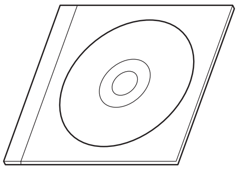
本機をお使いいただくための準備について記載しています。

取扱説明書（本書）



ファクス、コピー、本機のお手入れ、困ったとき、などについて記載しています。

取扱説明書
～パソコン活用編～



「PDF マニュアル」が付属の CD-ROM に収録されています。
プリンタ、スキャナ、PC-FAX など、パソコンと接続して使う機能について記載しています。

本書のみかた

■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

お願い	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先などを記載しています。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

	「してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		

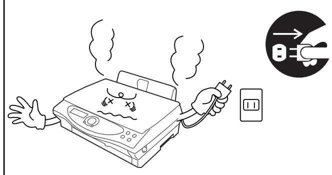
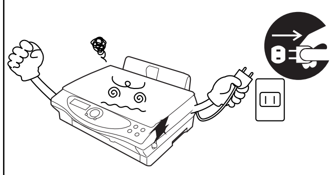
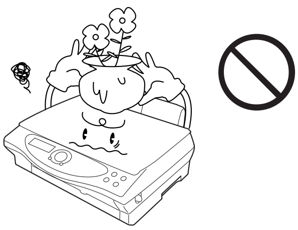
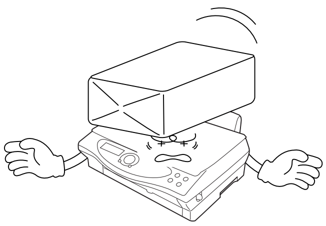
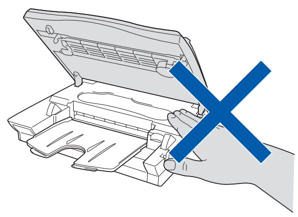
お願い

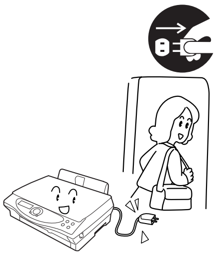
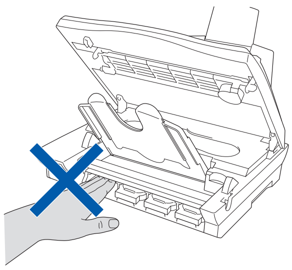
- 本機は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口　0570-031523」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（「電話帳リストを印刷する」（66 ページ）、「ファクスをメモリーに記憶する」（51 ページ））。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（91 ページ）へご注文ください。

使用についてのご注意

警告

火災、感電、やけど、けがの原因になります。

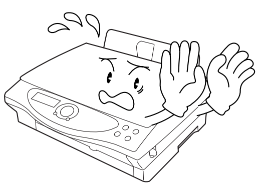
● 分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。（法律で罰せられることがあります。） 	● 煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから外し、販売店にご相談ください。 	● 本機を落としたり、破損したときは、電源プラグをコンセントから外し、販売店にご相談ください。 	● 異物が入ったときは、電源プラグやバッテリーをはずして、販売店にご相談ください。 
● 本機の上に水、薬品などを置かないでください。 	● 本機の上に重い物を置いたり、強く押さえたりしないでください。 	● 本体カバーを閉めるときに、指などをはさまないでください。 	

⚠ 注意		
火災、感電、やけど、けがの原因になります。		
● 長期不在するときは、安全のため電源プラグをコンセントから外してください。 	● 火気を近づけないでください。 	● インク挿入口に手や異物を入れないでください。 

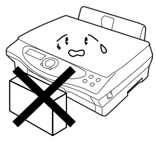
正しくお使いいただくために

本機の使用について

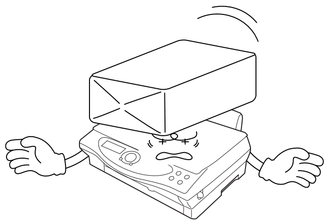
● **動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。**
誤動作の原因となります。



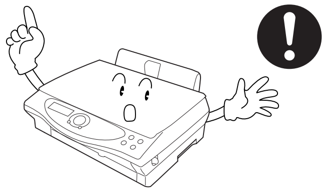
● **本機の前方には物を置かないでください。**
記録紙の排出の妨げになります。



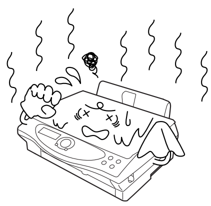
● **本機の上に重い物を置いたり、強く押さえたりしないでください。**
誤動作の原因となります。



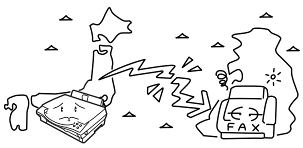
● **指定以外の部品は使用しないでください。**
誤動作の原因となります。



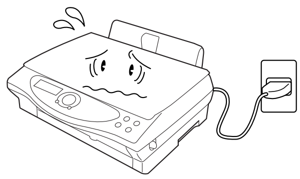
● **室内温度を急激に変えないでください。**
装置内部が結露するおそれがあります。



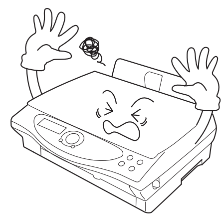
● **海外通信をご利用になるとき、回線の状況により正常な通信ができないときがあります。**



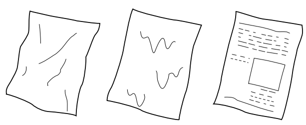
● **NTT の支店･営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがあります。最寄りの NTT の支店、営業所へご相談ください（116 番）。**



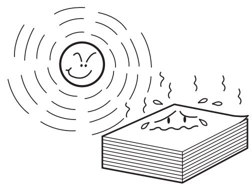
● **停電中は使用できません。**
本機は AC 電源を必要としているため、停電時は使用できなくなります。停電時に備えて、あらかじめ停電用電話（AC 電源を必要としない電話機）をご用意いただくことをおすすめします。



● **しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。**

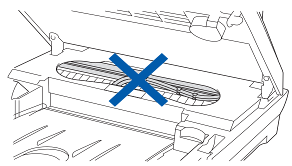


● **記録紙は直射日光、高温、高湿を避けて保管してください。**



● **本機をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。**
温度：10 ～ 35℃
湿度：20 ～ 80%
（結露なし）

● **記録部にはさわらないでください。**



目　次

プリンタ、スキャナ、PC-FAX など、パソコンを接続して使用する機能

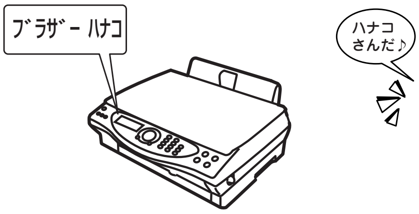


やりたいこと目次

■ ファクス

● ナンバー・ディスプレイ対応

かけてきた相手の番号、名前、日付を画面で確認することができます。



28 ページ

● 簡単ダイヤル ［ 電話帳＆短縮ダイヤル ］

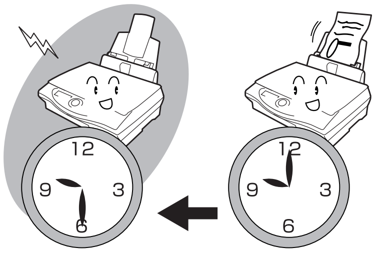
あらかじめ電話番号を登録することで、簡単に電話やファクスをすることができます。



35 ページ

● 送りたいときに忘れず送信 ［ タイマー送信 ］

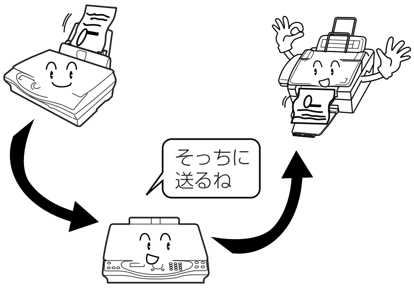
本機に原稿を読み込ませて時間を指定しておくと、自動的にファクスを送ることができます。



42 ページ

● 外出先でも安心 ［ ファクス転送 ］

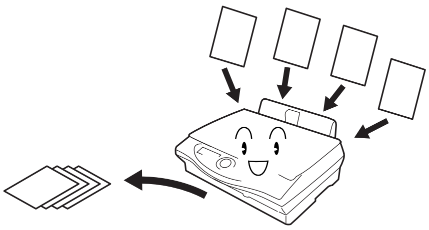
本機が受信したファクスを外出先に転送することができます。



56 ページ

● 複数枚の原稿をまとめて送信

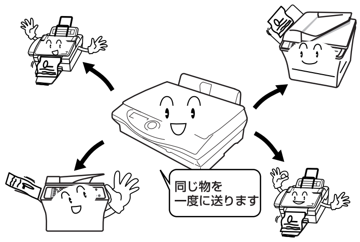
原稿が 2 枚以上のときは、いったんすべての原稿をメモリーに読み込み、まとめて送信します。



43 ページ

● 何人でもまとめて送信 ［ 同報送信 ］

相手先のグループを設定しておくと、同じファクスを複数の人に送りたいとき、簡単な操作で送ることができます。



47 ページ

● カラーファクス対応

ITU-T. 30E に準拠したカラーファクス機能を搭載しています。他社のカラーファクスでも、同規格に準拠していれば、カラーファクスの送受信が可能です。

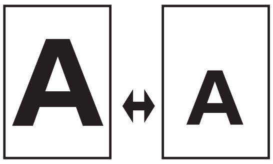


40 ページ

■ コピー

● **お好きな大きさで［拡大・縮小コピー］**

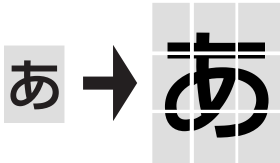
25%～400%まで、お好きな倍率を指定してコピーすることができます。



74 ページ

● **ポスターを作ろう ポスターサイズコピー**

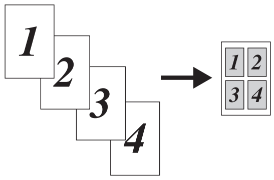
A4 サイズの紙面を 9 倍に拡大してコピーすることができます。（拡大した画像は9 枚の記録紙に分割して印刷されます。）



77 ページ

● **まとめて 1 枚［2in1 & 4in1］**

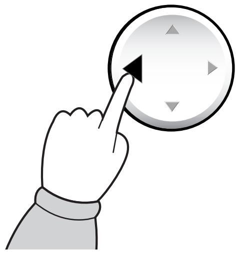
2 枚、または 4 枚の原稿を1 枚の記録紙にコピーすることができます。



77 ページ

● **高速高画質カラーコピー**

高速、標準、高画質の 3 つのモードが用意されています。原稿のタイプや用途に合わせて画質を選んでコピーできます。

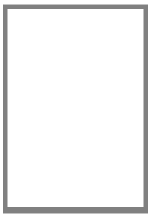


79 ページ

■ プリンタ

● **ふちよせ印刷**

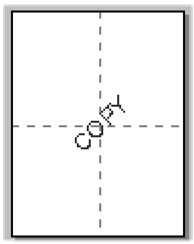
記録紙のフチに合わせて少ない余白で印刷できます。
写真や年賀状も少ない余白で印刷できます。



13 ページ

● **透かし画像印刷**

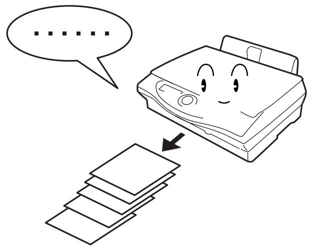
原稿の背景に気に入った背景画を入れることができます。
（Windows® のみ）



16 ページ

● **小さい、速い、静か**

プリントエンジンの小型化、高速化、静音化を同時に実現しました。ご家庭でも快適に利用できます。



■ スキャナ

● **らくらくスキャン「ScanStation」**

ワンタッチで各機能を呼び出し、原稿を読み取ることができるアプリケーションランチャー「ScanStation」を搭載しています。
画像の読み込みから活用まで簡単に操作できます。



〔Windows® の場合〕

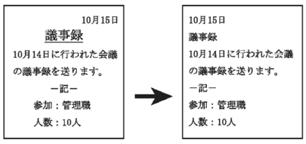
29 ページ

〔Macintosh® の場合〕

38 ページ

● **画像からテキスト抽出 OCR 機能「Brother 日本語 OCR」**

読み取った文書の画像データを解析して文書のテキストデータに変換することができます。（Windows® のみ）



32 ページ

● **画像編集ができる「Presto! ImageFolio」**

読み取った画像をお好みに合わせて変更することができます。



31 ページ

● **いろいろ設定 デジタルコピー**

読み取った画像を、さまざまな設定でコピーすることができます。（Windows® のみ）

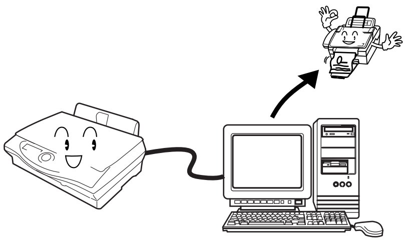


28 ページ

■ PC-FAX

● **パソコンからファクス送信 [PC − FAX]**

パソコンで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。わざわざ印刷する必要はありません。
（Mac OS X をお使いの場合は、当社ホームページ http://solutions.brother.co.jp より、最新の対応状況をご確認ください。）



45 ページ

■ その他

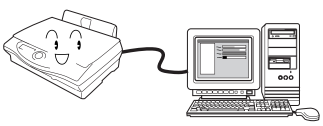
● **書体いろいろ ボーナスフォント**

付属の MFC ソフトウェアには、文書表現を豊かにする「ボーナスフォント」が収録されています。



● **まとめて設定 リモートセットアップ**

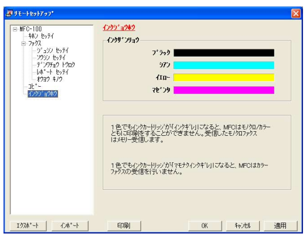
パソコンを使って電話帳編集や本機の設定をすることができます。アドレス帳や年賀状データから電話帳データを取り込み、簡単に電話帳を作成することができます。（Mac OS 8.6 〜 9.2 を除く）



67 ページ

● **ときどき確認 インク残量チェック**

現在のインク残量を確認することができます。（Mac OS 8.6 〜 9.2 を除く）



87 ページ

第 1 章

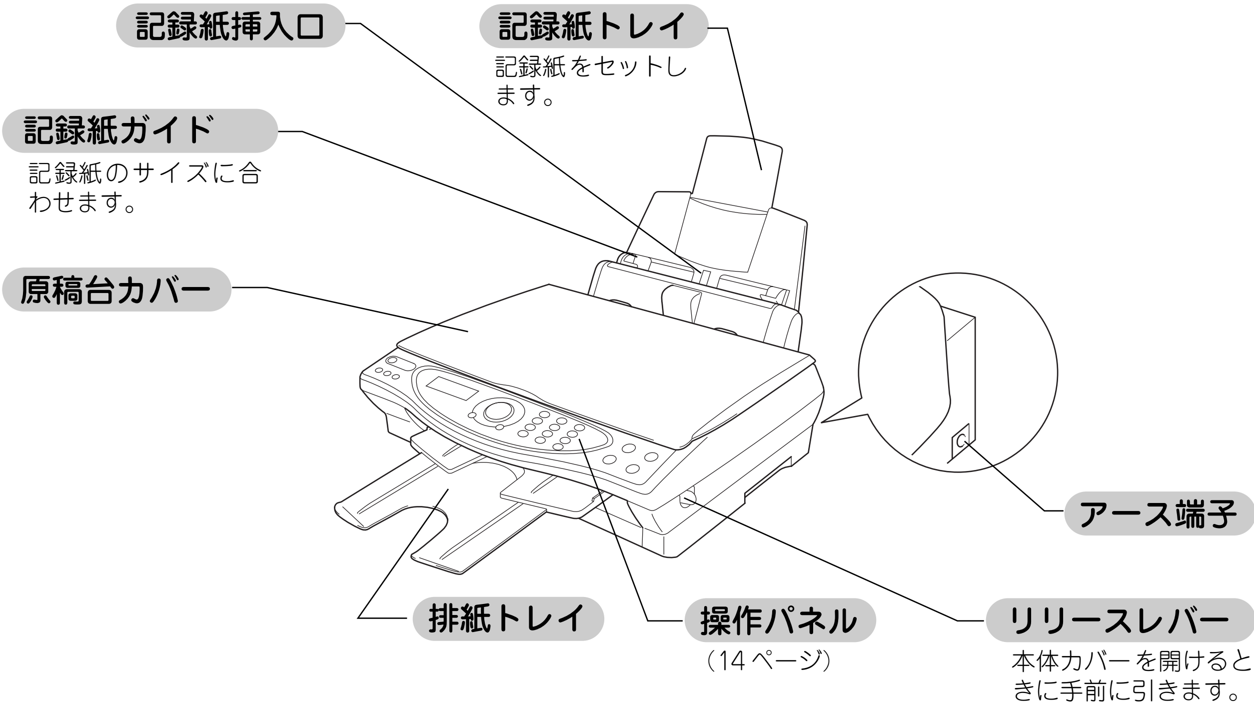
ご使用の前に

かならずお読みください

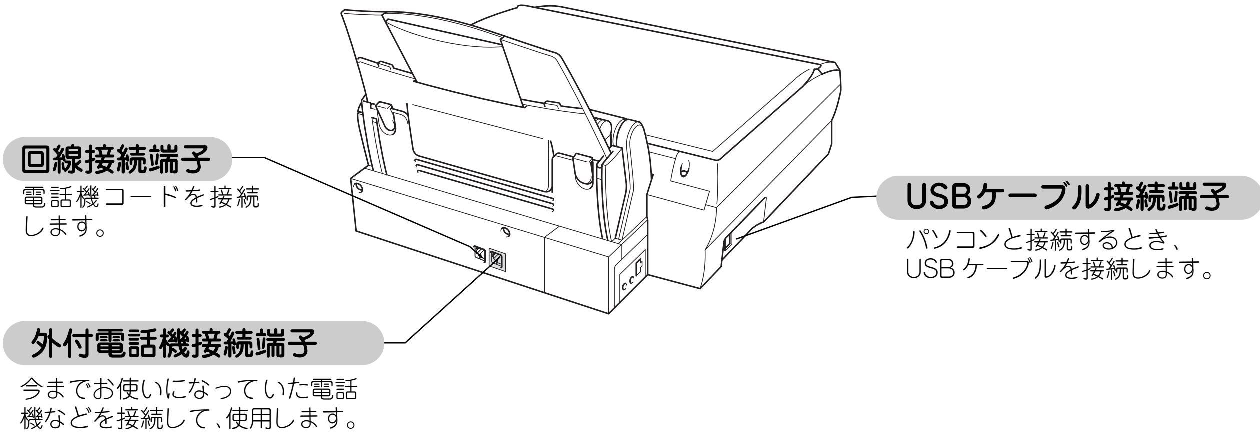
お好みで設定してください

各部の名称とはたらき　かならずお読みください

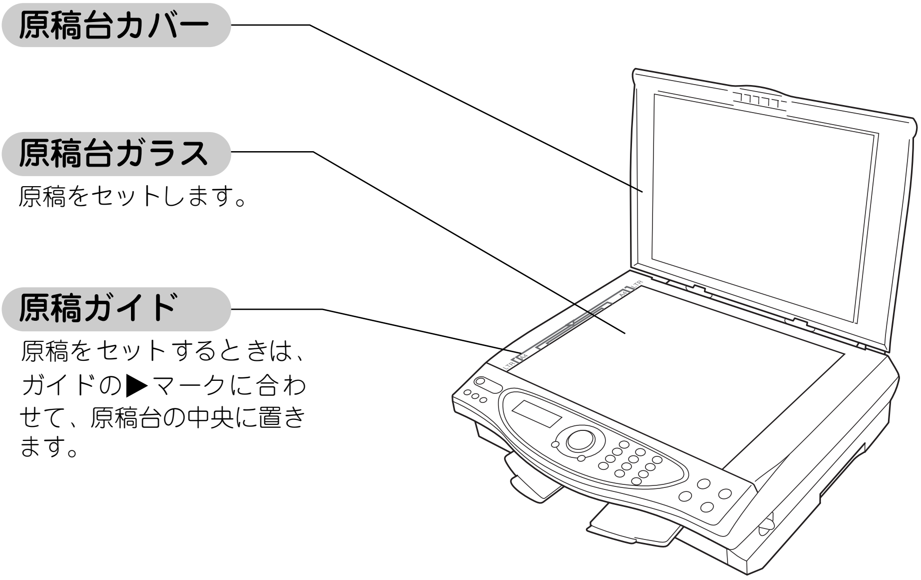
■ 正面図

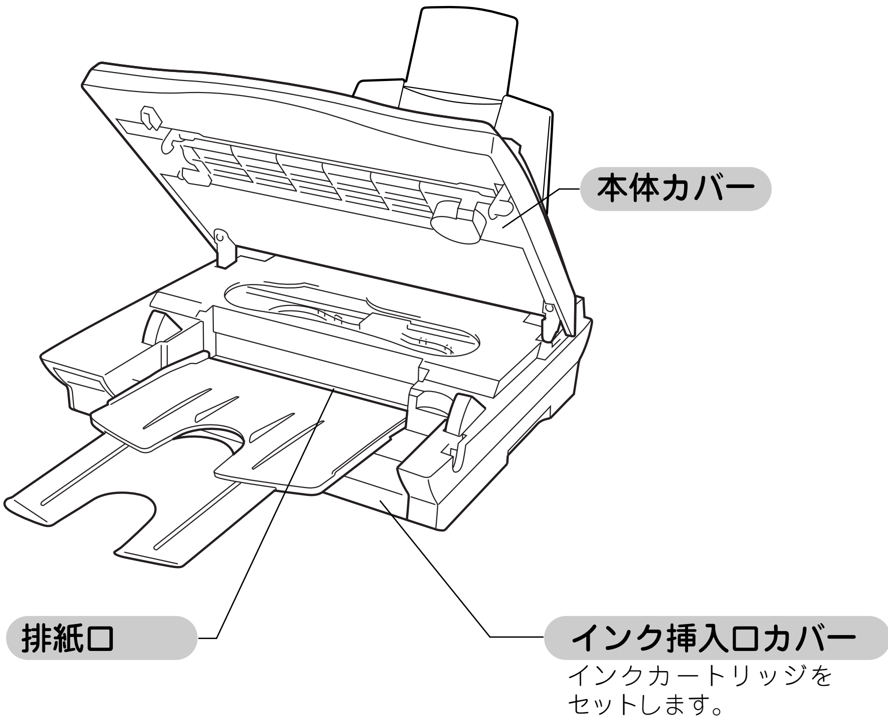


■ 背面図



■ 内面図


原稿台カバー
原稿台ガラス
原稿をセットします。
原稿ガイド
原稿をセットするときは、ガイドの▶マークに合わせて、原稿台の中央に置きます。


本体カバー
排紙口
インク挿入口カバー
インクカートリッジをセットします。

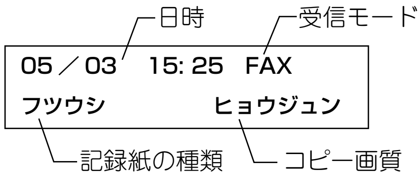
■ 操作パネル

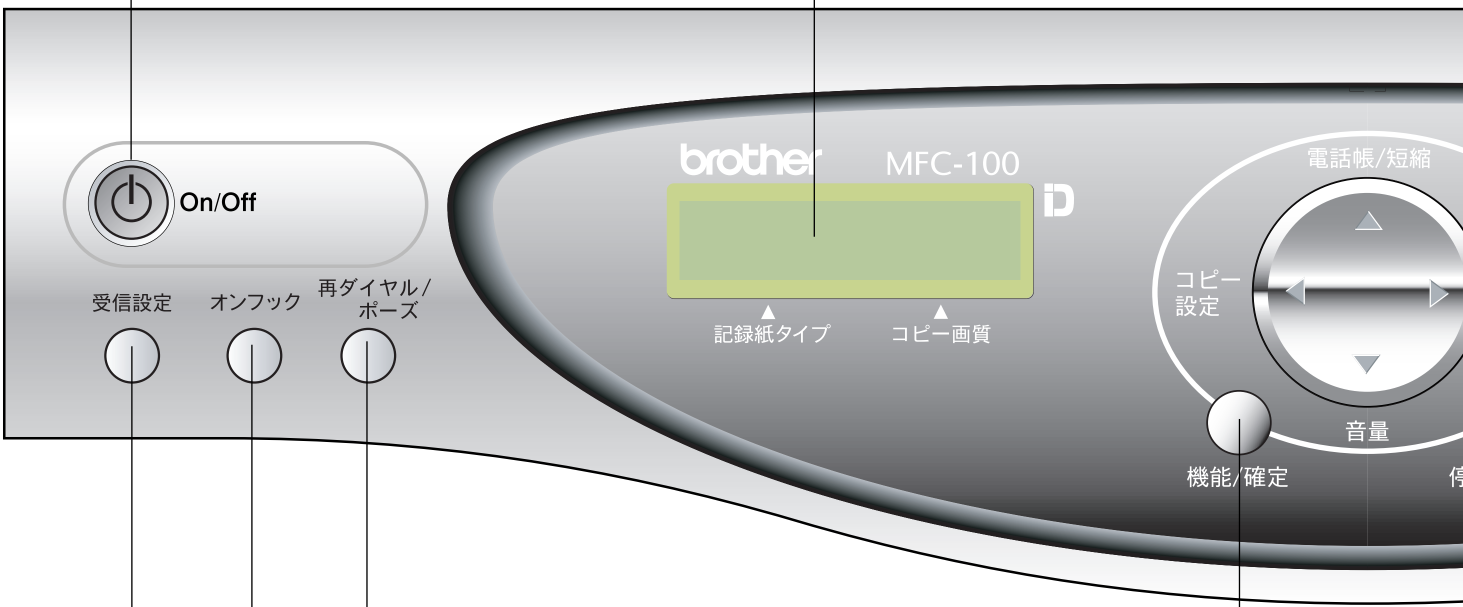
電源ボタン

電源の ON ／ OFF を切り替えます。電源を OFF にするときは、1 秒の長押しをしてください。
電源が OFF でも作動する機能については、「電源ボタンについて」（30 ページ）を参照してください。

液晶ディスプレイ

現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージが表示されます。





再ダイヤル／ポーズボタン

最後にダイヤルした相手にもう一度ダイヤルするとき（36 ページ）、電話番号にポーズを入れるとき（102 ページ）に押します。

オンフックボタン

スピーカーからモニターしながら相手先の電話番号を押すときに押します。（26 ページ）

受信設定ボタン

受信モードを切り替えるときに押します。（「受信のしかた」（20 ページ））

機能／確定ボタン

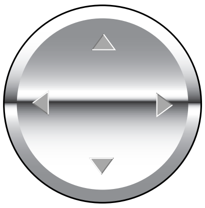
各種の機能の設定するとき、設定した機能を確定（決定）するときに押します。

ナビゲーションキー

機能の設定をするときは以下のようにナビゲーションキーを使います。

（▲▼）……メニューや選択項目をスクロールするとき

（◀▶）……メニューの階層（前・次）を移動するとき

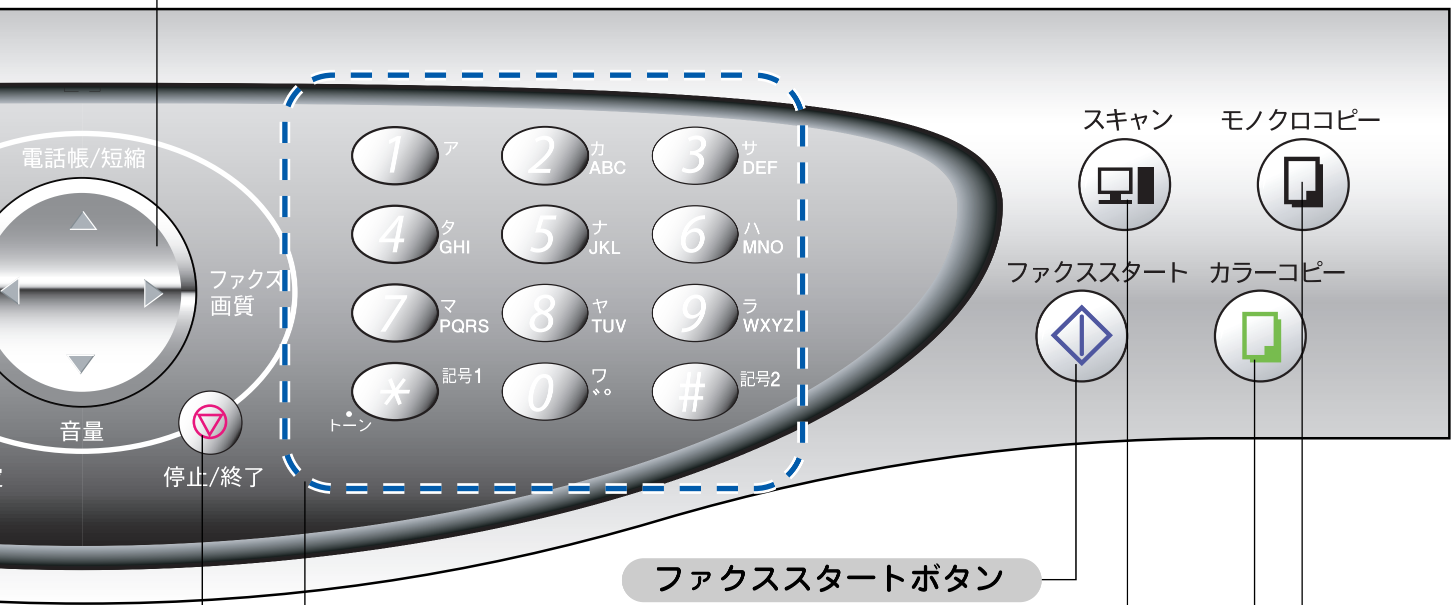


電話帳／短縮
電話帳から検索するときに押します。（35 ページ）

コピー設定
コピーの設定を一時的に変えるときに押します。（73 ページ）

ファクス画質
ファクス送信のときに画質を変えたり、カラーでファクスを送信するときに押します。（40 ページ）

音　量
スピーカーや着信音量を変えるときに押します。（25 ページ、26 ページ）



ファクススタートボタン

ファクスを送るとき（37 ページ）に押します。

スキャンボタン

パソコンから原稿をスキャニングするときに押します（107 ページ）。
※ ScanStation が起動します。（Windows® のみ）

ダイヤルボタン

ダイヤルするとき、文字を入れるとき（102 ページ）に押します。

カラーコピーボタン

カラーでコピーするとき（72 ページ）に押します。

停止／終了ボタン

操作を途中で中止するとき、設定を終了したときに押します。

モノクロコピーボタン

モノクロでコピーするとき（72 ページ）に押します。

記録紙のセット

印刷の印刷品質は記録紙によって大きく左右されます。以下の説明をよくお読みになり、目的に合った記録紙を選択してください。どんな記録紙を使ったら良いのかわからないときは、推奨紙をご利用ください。また、記録紙をセットしたときは、セットした記録紙に合わせて、本機の「記録紙タイプ」の設定を変更してください。（よく使う記録紙に合わせて設定しておくと便利です。）

推奨紙

最新の推奨紙については、以下のホームページを参照してください。
http://solutions.brother.co.jp

セットできる記録紙

記録紙トレイにセットできる記録紙は下記のとおりです。

<table>
<tr><th rowspan="2">記録紙の種類</th><th rowspan="2">坪量（厚さ）</th><th rowspan="2">記録紙トレイにセットできる枚数</th><th colspan="3">用途</th></tr>
<tr><th>ファクス</th><th>コピー</th><th>プリンタ</th></tr>
<tr><td>普通紙</td><td>$64g/m^2$ ～ $120g/m^2$
（0.08mm ～ 0.15mm）</td><td>約 100 枚</td><td>A4</td><td rowspan="4">A4、
B5</td><td rowspan="4">A4、
レター、
リーガル、
B5、
A5</td></tr>
<tr><td>インクジェット紙</td><td>$64g/m^2$ ～ $120g/m^2$
（0.08mm ～ 0.15mm）</td><td>約 20 枚</td><td>－</td></tr>
<tr><td>光沢紙</td><td>150g/m 以下
（0.18mm 以下）</td><td>約 20 枚</td><td>－</td></tr>
<tr><td>OHP フィルム</td><td>0.15mm 以下</td><td>約 10 枚</td><td>－</td></tr>
<tr><td>はがき</td><td>$170g/m^2$ 以下
（0.23mm 以下）</td><td>約 30 枚</td><td>－</td><td>官製はがき、
往復はがき、
または
同等品（＊ 1）</td><td>官製はがき、
往復はがき、
または
同等品（＊ 1）</td></tr>
<tr><td>封筒</td><td>（0.52mm 以下）</td><td>約 10 枚</td><td>－</td><td>－</td><td>洋形 4 号（＊ 2）、</td></tr>
</table>

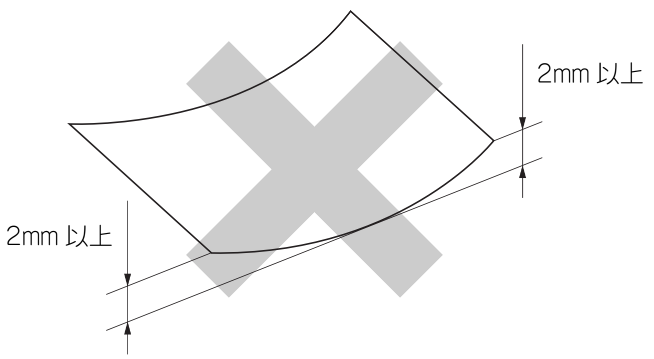
（＊ 1）100mm × 148mm、（＊ 2）105mm × 235mm

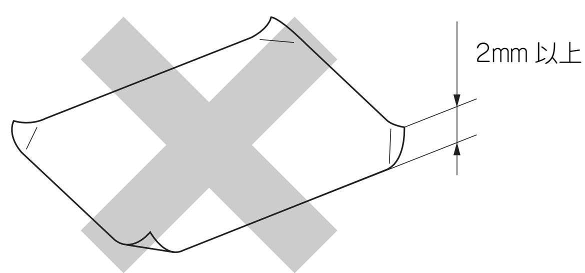
お願い

- **ファクスは A4 サイズの記録紙でのみ印刷できます。**
- **下記の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙詰まりの原因になります。**
  - **・傷がついている記録紙・カールしている記録紙・シワのある記録紙・留め金のついた記録紙・すでに印刷された記録紙**
  - **・ラベル紙・内側に印刷された封筒・特別に光沢がある記録紙・寸法にばらつきのある記録紙**
  - **・表面が均一でない記録紙（エンボス紙など）・新聞広告**

■ カールしている記録紙について

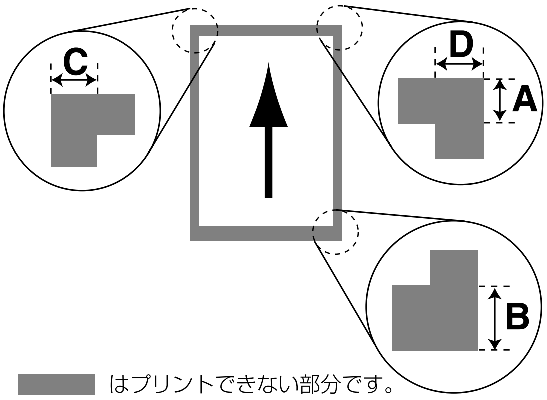
特に、はがきや光沢紙（L 版、2L 版）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。





記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表のA、B、C、D、はそれぞれ対応しています。



はプリントできない部分です。

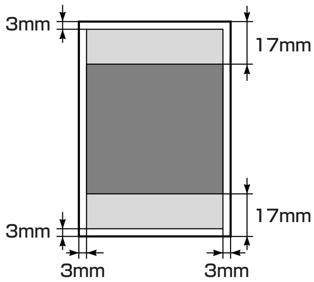
（単位：mm）

記録紙	A	B	C	D
A4 エグゼクティブ 官製はがき レター・リーガル	3	3	3	3
洋形４号	17	17	3	3

※ 印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。また、この数値はお使いの記録紙やプリンタドライバによっても変わることがあります。

■ 封筒に印刷するときは（印刷時のみ）

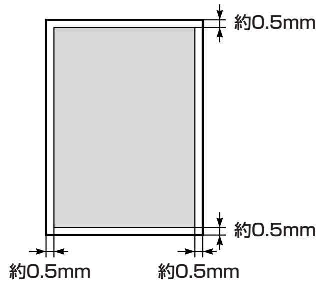
以下に示す　　枠の範囲は､印刷することは可能ですが､きれいに印刷できないことがあります。できるだけ、　　枠の範囲に印刷することをおすすめします。



「印刷領域」の設定は、プリンタドライバの「基本設定」タブで行います。このとき、用紙サイズで「洋形４号封筒」を選択すると、上端 17mm までしか印刷できません。3mm まで印刷したい場合は､「印刷領域を大きくする」のチェックボックスを ON にします。（｢CD-ROM 取扱説明書～パソコン活用編～｣（13 ページ））

■ ふちよせ印刷のときは（印刷時のみ）

本機をプリンタとして使用するときは､ふちよせ印刷を設定すると､フチから約 0.5 ミリの範囲まで印刷することができます。



お願い

■ 色や柄、寸法にばらつきのある記録紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、本機や記録紙が汚れることがあります。

記録紙のセットのしかた

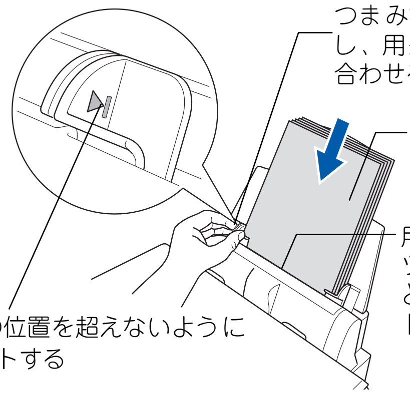
記録紙トレイの記録紙ガイドを記録紙の幅にぴったり合わせ、記録紙をセットします。

お願い

- 光沢紙をセットするときは、印刷面に直接手を触れないようにしてください。
- インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- 記録紙トレイにセットできる記録紙は、矢印の位置までです。矢印の位置より少ないことを確認してください。
- 記録紙を強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。
- 1 ～ 10 枚程度の少数の用紙をセットする場合は、記録紙トレイ中央の青いレバー（ 記録紙リリースレバー）を軽く押して用紙が奥までセットされていることを確認してください。

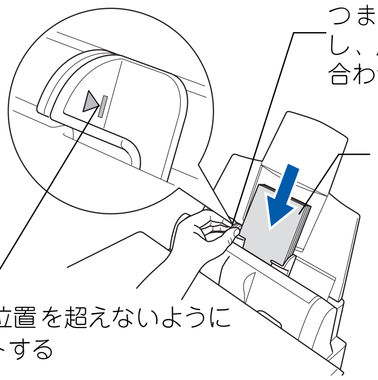
■ 普通紙をセットする場合

A4 サイズの普通紙は、下記のようにセットします。

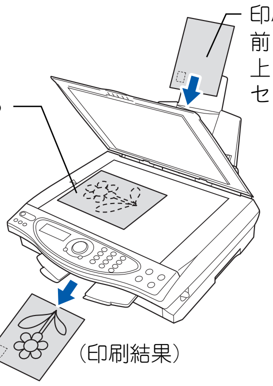


■ はがきをセットする場合

はがきは、下記のようにセットします。



はがきや原稿をセットする向きと印刷結果は、以下のようになります。

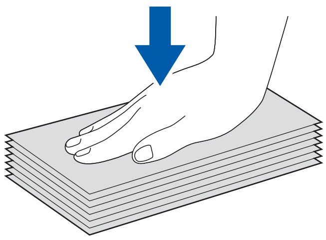


■ 封筒をセットする場合

封筒は、下記のようにセットします。

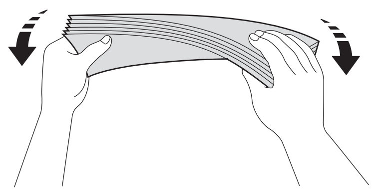
1 封筒の端を揃える

封筒の四隅を揃え、封筒を押さえて中の空気を抜いて、平らにしてください。



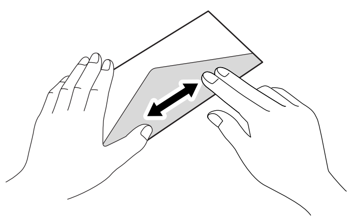
2 封筒をまっすぐにする

封筒がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。



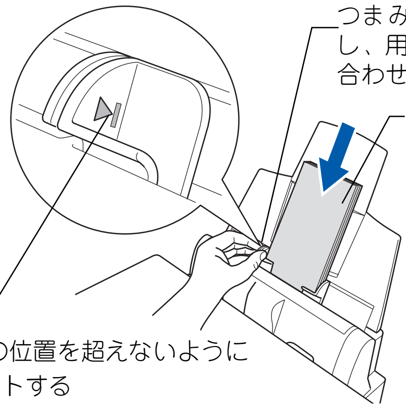
3 ふたの折り目を押さえる

封筒のふたの部分がういているときは、ふたの折り目をしっかり押さえます。



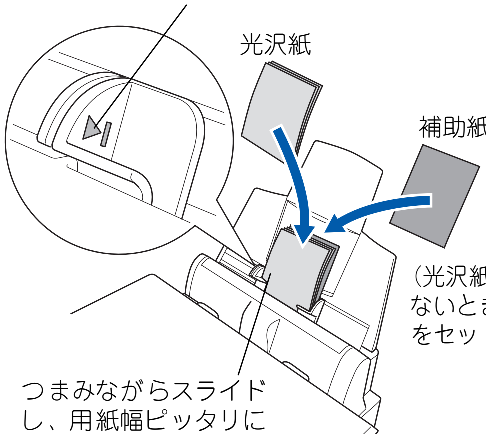
4 封筒を、記録紙トレイにセットする

記録記録紙ガイドを封筒の幅に合わせ、封筒を記録紙トレイにセットします。



■ 光沢紙をセットする場合

光沢紙は、紙を良くさばき、下記のようにセットします。枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している補助紙を合わせてセットします。



お願い

■ 補助紙を使っても光沢紙がうまく引き込まれないとき（光沢紙が 2 ～ 3 枚づつ送られたりするとき）は、光沢紙を 1 枚づつセットしてください。

記録紙タイプを設定する（コピー、ファクスのみ）

通常よく使う記録紙に合わせて、「記録紙タイプ」を設定します。その他の記録紙をお使いいただくときは、一時的に「記録紙タイプ」の設定を変更すると便利です。
お買い上げ時は、「フツウシ」に設定されています。

> 一時的に設定を変えるときは、各項目の「一時的に記録紙タイプの設定を変える」をお読みください。
> ・ コピーのとき（75 ページ）

1 機能／確定 1 1 を押す

◆ **記録紙タイプの設定画面が表示されます。**

```
キホン セッテイ
1.キロクシ タイプ
```

2 ▲▼で記録紙タイプを選び、機能／確定を押す

記録紙タイプは、「フツウシ／インクジェットシ／コウタクシ／ OHP フィルム」から選びます。

3 停止／終了を押す

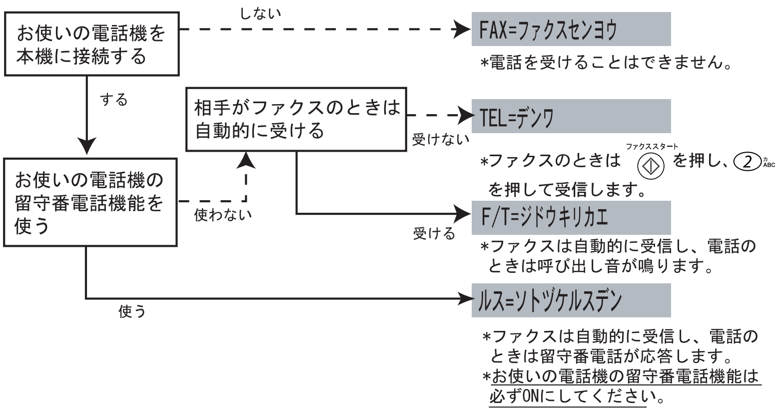
◆ **設定を終了します。**

ファクスの受信設定

受信のしかた

■ 受信モードを選ぶ

本機の使用目的に応じて、受信モードを選びます。



⇒「FAX 専用モード（ファクスを自動で受ける）」（21 ページ）

⇒「電話モード（ファクスを手動で受ける）」（23 ページ）

⇒「自動切替モード（ファクスを自動で受ける）」（21 ページ）

⇒「外付留守電モード（ファクスを自動で受ける）」（22 ページ）

■ 受信モードを設定する

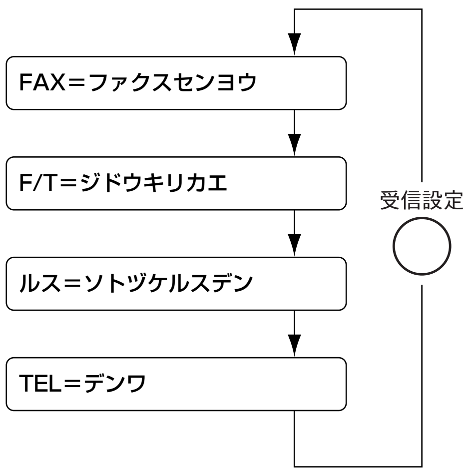
お買い上げ時は「FAX 専用モード」に設定されています。

1 受信設定を切り替えるときは、受信設定 を押す

「受信設定」を押すごとに、設定が変更されます。受信モードは、下記の設定から選びます。

- 「FAX ＝ファクスセンヨウ」
- 「F/T ＝ジドウキリカエ」
- 「ルス＝ソトヅケルスデン」
- 「TEL ＝デンワ」

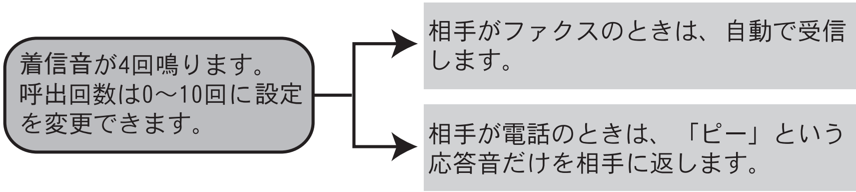
> 選択した受信モードは、ディスプレイに日付、時刻とともに表示されます。



受信モードについて

■ FAX 専用モード（ファクスを自動で受ける）

本機をファクス専用として使用するときに設定すると便利なモードです。お買い上げ時はこのモードに設定されています。



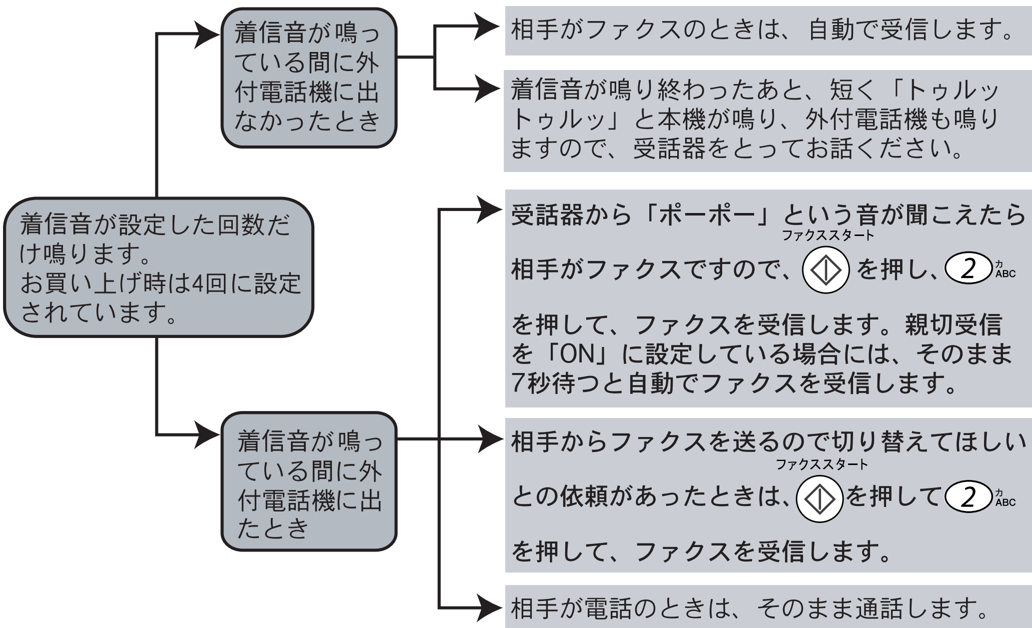
お願い

■ 外付電話機をお使いになるときは、「FAX 専用モード」に設定しないでください。

- FAX 専用モードは、電話を受けても「ピー」という応答音を相手に返すだけです。
- 呼出回数は、0 ～ 10 回まで変更することができます。0 回に設定すると着信音を鳴らさずに自動受信（ノンコール受信）することができます。ファクスを早く受信したいときは呼出回数を 0 回か 1 回に設定してください。呼出回数の設定のしかたは「呼出回数を設定する」（24 ページ）を参照してください。

■ 自動切替モード（ファクスを自動で受ける）

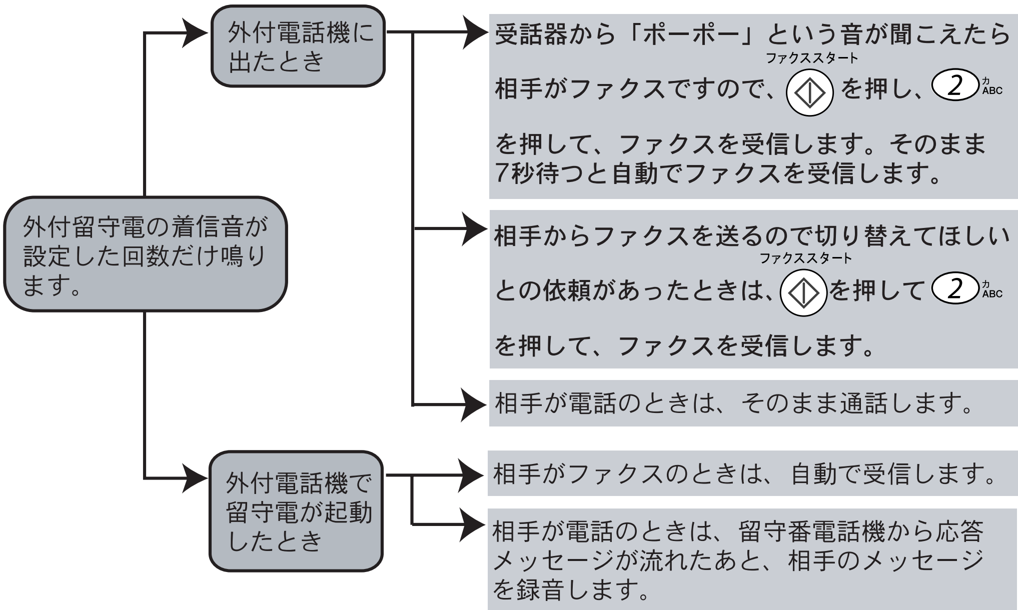
ファクスが送られてきたときは自動受信し、電話のときは外付電話機を続けて呼び出す便利なモードです。
本機の外付電話端子にお使いの電話機が接続されていることが前提のモードです。



- 呼出回数の設定のしかたは「呼出回数を設定する」（24 ページ）を参照してください。
- 自動切替モードでは、本機が着信すると外付電話機に出なかったときでも相手に通話料金がかかります。
- 回線状態により「ポーポー」という音が聞こえてもファクスに切り替わらない場合があります。そのときは ファクススタート を押し、2 を押してから受話器を戻してください。
- 通話中に突然ファクス受信に切り替わってしまうときは、親切受信の設定を「OFF 」にしてください。
- 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して ファクススタート を押し、2 を押してください。
- 相手が自動送信のファクスのときは呼出ベル（7 ～ 10 回）が鳴っている間に相手機が電話を切ってしまうことがあります。このようなときは呼出回数を 6 回以下に設定してください。（「呼出回数を設定する」（24 ページ））
- 一部の電話は着信音が鳴らない場合があります。このときは、呼出回数の設定を長めにしてください。

■ 外付留守電モード（ファクスを自動で受ける）

ファクスを自動で受けたい場合、また、外付けの留守番電話機で電話やメッセージを受けたい場合に適したモードです。本機の外付電話端子に留守番電話機が接続されていることが前提です。留守中のファクスやメッセージに対応できる受信モードです。



- メッセージがいっぱいで留守番電話機が自動的に応答しない場合は、ファクスも自動的に応答しません。
- 留守番電話機が持っている機能のうち、使えない機能（転送機能など）が生じる場合があります。

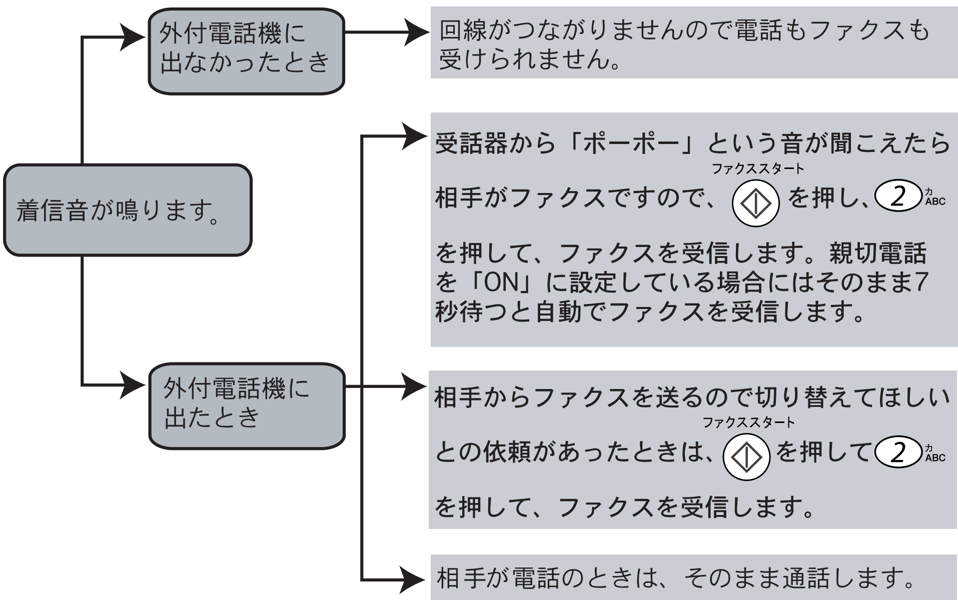
お願い

■ 外付留守番電話機の設定に関する留意点を以下に示します。

- ･外付留守番電話機の設定は「留守」にしておいてください。
- ･応答するまでのベル回数は短め（1 ～ 2 回）に設定してください。
- ･応答メッセージは、最初に 4 、5 秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20 秒以内）に録音してください。
- ･応答メッセージには、BGM を録音しないでください。
- ･録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に入っていることを確認してください。

■ 電話モード（ファクスを手動で受ける）

主に、本機に接続した外付電話機を使う場合に適したモードです。本機の外付電話端子にお使いの電話機が接続されていることが前提のモードです。



- NTT とキャッチホンまたはキャッチホン II の契約をされている方は、キャッチホン / キャッチホン II サービスを利用することができます（局番なしの 116 番にお問い合わせください）。
- キャッチホンがかかってくると、通話中に「プップッ」という音が聞こえますので、そのときに、「キャッチ」ボタンを押すと、新しくかかってきた相手の電話につながります。最初の相手には保留メロディが流れます。ファクスのときは「ポーポー」という音が聞こえますので、ファクススタート を押し、2 を押してファクス受信が完了するまで受話器を戻さずにお待ちください。最初の相手に戻るときは、もう一度「キャッチ」ボタンを押します。
- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像が乱れることが気になる方は、キャッチホン II のご利用をお奨めします。
- キャッチホンでファクス受信するときに、ファクスを何枚も受信し、時間がかかってしまう場合がありますので、最初の相手との通話が終わってからファクス受信することをお奨めします。
- キャッチホンに出ずに、相手が先に電話を切った場合でも、本機のキャッチホンの呼び出し音がしばらく鳴り続けることがあります。
- タイマー送信や、ポーリング送信の設定をしていない原稿がセットされていると、ファクス受信できません。原稿を取り除いて ファクススタート を押し、2 を押してください。親切受信が「ON 」に設定されていると原稿をセットした状態で受信できます。
- 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して ファクススタート を押し、2 を押してください。
- 外付電話機で電話に出たときもファクス受信できます。（「外付電話機からの操作でファクスを受ける」（50 ページ））

呼出回数を設定する

「FAX 専用モード」と「自動切替モード」のときに自動受信するまでの呼出回数を設定します。お買い上げ時は「4 回」に設定されています。

1 機能/確定 2 1 1 **を押す**

◆ 呼出回数の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
1. ヨビダシ カイスウ

2 ▲▼ **で呼出回数を選び、** 機能/確定 **を押す**

呼出回数は「0 ～ 10（回）」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

- 呼出回数は、「0 回」に設定すると着信音を鳴らさずに自動受信（無鳴動受信）することができます。ファクスを早く着信したいときは呼出回数を「0 回」か「1 回」に設定してください。
- 外付電話機を接続している場合、本機の呼出回数を「0 回」に設定しても外付電話機のベルが 1 ～ 2 回鳴ることがあります。
- 「FAX 専用モード」や「自動切替モード」のとき、外付電話機の呼出ベルも、ここで設定された回数だけ着信音が鳴ります。
- 着信音の音量を設定するには、「着信音量を設定する」（25 ページ）を参照してください。

再呼出回数を設定する

「自動切替モード」のときに電話がかかってくると、着信音のあとに、「トゥルットゥルッ」と呼出ベルが鳴ります。このベルの鳴る回数を設定します。お買い上げ時は、「8 回」に設定されています。

1 機能/確定 2 1 2 **を押す**

◆ 再呼出の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
2. サイ ヨビダシ カイスウ

2 ▲▼ **で再呼出回数を選び、** 機能/確定 **を押す**

再呼出回数は、「8 ／ 15 ／ 20 」から選択します。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

- 本機は、設定した回数だけ呼出ベルを鳴らしたあと、自動的に電話を切ります。

音量を設定する

お好みで設定してください

本機の、着信音量、キータッチ音量、スピーカー音量を調整します。

着信音量を設定する

着信時のベルの音量を調整します。通話中でないときに設定できます。お買い上げ時は、「チュウ」に設定されています。

1 機能/確定 1 4 1 を押す

◆ 着信音量の設定画面が表示されます。

```
オンリョウ
1.チャクシン　オンリョウ
```

2 ▲▼ で音量を選び、機能/確定 を押す

着信音量は「OFF ／ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

```
チャクシン　オンリョウ
ショウ
```

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

着信音量は、ファクス、コピーなどを使っていないときに ▼（音量）で調整することもできます。

キータッチ音量を設定する（キータッチ＆ブザー音量）

ダイヤルボタンなどを押したとき「ピッ」とキータッチ音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙詰まりなどファクスに異常が起きたとき、またファクス送受信終了時に「ピー」というブザー音が鳴ります。そのときの音量を調整します。お買い上げ時は、「ショウ」に設定されています。

1 機能/確定 1 4 2 を押す

◆ キータッチ音量の設定画面が表示されます。

```
オンリョウ
2.キータッチ　オンリョウ
```

2 ▲▼ で音量を選び、機能/確定 を押す

キータッチ音量は「OFF ／ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

```
キータッチ　オンリョウ
ショウ
```

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

「OFF」（キータッチ音なし）に設定した場合でも、エラーのときはブザー音が鳴ります。

スピーカー音量を設定する

オンフック時の音量を調整します。お買い上げ時は、「チュウ」に設定されています。

1 機能/確定 1 4 3 **を押す**

◆ **スピーカー音量の設定画面が表示されます。**

```
オンリョウ
3. スピーカー オンリョウ
```

2 ▲▼ **で音量を選び、** 機能/確定 **を押す**

スピーカー音量は「OFF ／ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

```
スピーカー オンリョウ
ショウ
```

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

スピーカー音量は オンフック を押し、「ツー」という音が聞こえているときに ▼（音量）で変更することもできます。

液晶ディスプレイのコントラストを設定する

液晶ディスプレイが見にくいときは、液晶ディスプレイの見やすさ（コントラスト）を設定します。お買い上げ時は、標準的なコントラストに設定されています。

液晶ディスプレイのコントラストを設定する

1 機能／確定 1ア 7マPQRS **を押す**

◆ **コントラストの設定画面が表示されます。**

```
キホン　セッテイ
7.ガメンノ　コントラスト
```

2 ▲▼ **でコントラストを調整し、** 機能／確定 **を押す**

コントラストは５段階の調整ができます。「＋」方向（▲）でコントラストが強くなり、「－」方向（▼）でコントラストが弱くなります。

```
↑↓　デ　センタク／カクテイ
－■■■□□＋
```

3 停止／終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

本機では、電話会社（NTT）との契約によって「ナンバー・ディスプレイサービス」をご利用いただくことができます。

ナンバー・ディスプレイサービスとは

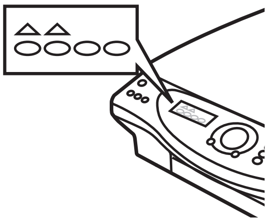
NTT が行っているサービスで、電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示します。サービスの詳細についてはNTT（116 番）にお問い合わせください。

お願い

- **本機の設定だけでは、「ナンバー・ディスプレイサービス」は利用できません。NTT との契約が必要です。（有料）**
- **ISDN 回線を利用するときは、ターミナルアダプタのデータ設定が必要です。**
- **ブランチ接続（並列接続）をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。**
- **電話回線にガス検針器などが接続されている場合は、誤動作することがあります。**
- **IP 電話による発信や着信は、契約しているプロバイダや、接続している機器により、ナンバー・ディスプレイの動作が異なります。ご不明な点は、お客さまが契約しているプロバイダ、接続している機器メーカーへお問合せください。**

■ 電話番号表示機能

電話やファクスの着信があると、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。



■ 名前表示機能

電話帳に登録してある相手から電話やファクスの着信があると、相手の名前がディスプレイに表示されます。



■ 着信記録機能

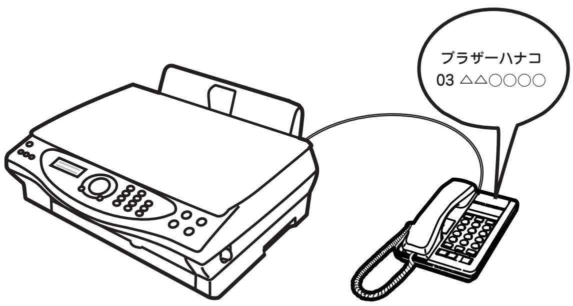
ファクスを受信すると、相手のファクス番号を記録します。（着信記録は 30 件まで記録できます。31 件以上になると、古い順に削除されます。）記録したファクス番号は次のように活用できます。

- ・ ディスプレイに表示する
- ・「着信記録」として印刷する



■ 外付電話優先機能

「ソトヅケデンワ ユウセン」に設定したときは、外付電話機のみでナンバー・ディスプレイを使用することができます。（本機には、電話番号は表示されません。また、着信記録も残りません。）



ナンバー・ディスプレイサービスを設定する

NTT とのご契約後、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは「ON」に、利用しないとき、または利用を一時的に中止するときは「OFF」に設定します。
また、「ソトヅケデンワ ユウセン」を設定すると、外付電話機のみで「ナンバー・ディスプレイサービス」を利用することができます。お買い上げ時は、ナンバー・ディスプレイ「OFF」に設定されています。

お願い

- ■「ナンバー・ディスプレイ」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です（有料）。契約していない場合は「OFF 」にしてください。
- ■ 転送電話など同時に利用できないサービスがあります。
- ■ ISDN 回線を利用されているときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータの設定が必要です。
- ■ 構内交換機に接続しているときは、ナンバー・ディスプレイサービスを利用できません。
- ■ ブランチ接続（並列接続）をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
- ■ 電話回線にガス検針器などが接続されている場合、誤動作することがあります。

1 (機能／確定) (1) (6) を押す

◆ ナンバー・ディスプレイの設定画面が表示されます。

キホン　セッテイ
1. ナンバー　ディスプレイ

2 (▲▼) でナンバー・ディスプレイの設定を選ぶ

設定は「ON」または「OFF」から選びます。

- 「ON」：
  ナンバー・ディスプレイが使用できます。（別途、NTT との契約が必要です）。外付電話機には、電話番号は表示されません。また、着信記録も残りません。
- 「OFF」：
  ナンバー・ディスプレイが使用できなくなります。
- 「ソトヅケデンワ ユウセン」：
  外付電話機のみでナンバー・ディスプレイを利用します。本機には、電話番号は表示されません。また、着信記録も残りません。

3 (機能／確定) を押す

◆「ウケツケマシタ」が表示されます。

4 (停止／終了) を押す

◆ 設定を終了します。

■ ファクスを受信したときは

電話やファクスの着信があると ,受信設定（受信モード、呼出回数）に関係なく、相手の名前が表示されます。（電話帳に名前を登録していないときは、電話番号が表示されます。）

ブラザー　タロウ

「186」または「184」などを付けて電話帳に登録するときは、同一市内であっても必ず市外局番を付けてファクス番号を登録してください。
市外局番を付けずに登録すると、着信時に相手の名前が表示されなくなります。

例）○186　XXX　XXX　XXXX
（市外局番）（市内局番）（相手先番号）
×186　XXX　XXXX
（市内局番）（相手先番号）

着信記録リストを表示したり着信レポートを印刷するには、ナンバー・ディスプレイの設定を「ON 」にする必要があります。

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本機の電源を ON ／ OFF することができます。本機は電源を OFF にした場合でも着信音が鳴ります。また、受信モードの設定に応じて、電源 OFF でも以下の動作をすることができます。（下記以外の操作をする場合は、電源を ON にしてください。）

受 信モード	電源 OFF 時でも可能な動作
「FAX 専用モード」 「自動切替モード」 「外付留守電モード」	タイマー送信、ファクス受信、ファクス転送、親切受信、リモコンアクセス（ファクスメッセージの取り出しなど） ※ ファクススタート を押してファクスを受信することはできません。 ※タイマー送信、ファクス転送は電源 ON 時にあらかじめ設定しておく必要があります。
「電話モード」	タイマー送信、親切受信 ※ ファクススタート を押してファクスを受信することはできません。 ※タイマー送信、ファクス転送は電源 ON 時にあらかじめ設定しておく必要があります。

電源を OFF にする

1 **を押し続ける**

ディスプレイに以下のメッセージが表示されたあと、ディスプレイ表示、電源が OFF になります。

デ ンゲンヲ オフ ニシマス

- 電源を OFF にすると、プリンタ , スキャナ、PC － FAX 、リモートセットアップ機能などのパソコンを接続した機能は動作しません。
- 電源が OFF のときでもプリント品質を維持するため、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。
- 電源コードをコンセントから外した場合は、本機の全ての操作ができなくなります。
  - 日付、時刻のデータが狂ったり、初期化される場 合があります。
  - ヘッドクリーニングの回数が多くなり、インクの消 耗が早くなる場合があります。
  - インクヘッドの目詰まり等により不具合の原因にな る場合があります。

電源を ON にする

1 **を押す**

電 源が ON になり、ディスプレイに日時が表示されます。（待機状態）

省電力モードを設定する

本機では、「省電力モード」を設定することができます。「省電力モード」を設定すると、約 10 分間操作しない場合、自動的に消費電力を抑える状態になります。電話がかかってきたときや本機を操作するときは、自動的に通常の状態に戻ります。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 機能/確定 1 8 **を押す**

◆ **省電力モードの設定画面が表示されます。**

キホン　セッテイ
8.ショウデンリョク　モード

2 ▲▼ **で設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

設定は「ON/OFF」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

本機が「省電力モード」になっているときは、ディスプレイに「ショウエネ　モード」と表示されます

Memo

第2章

ファクス

原稿をセットする

セットできる原稿

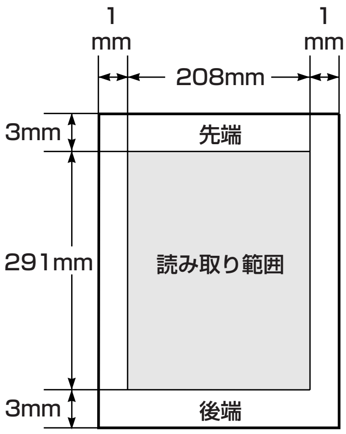
原稿台には、最大厚さ 30mm、最大重量 2kg までの原稿をセットすることができます。

お願い

- ■ インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

原稿の読み取り範囲

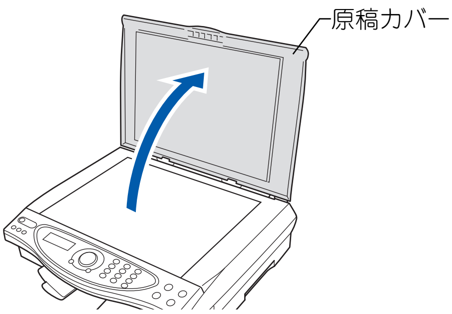
原稿台に A4 サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は下記のようになります。



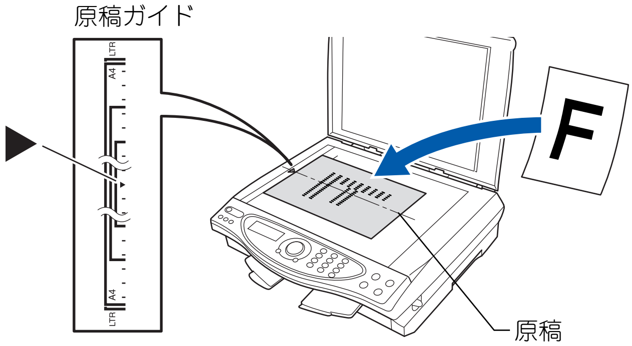
原稿をセットする

原稿台の原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。

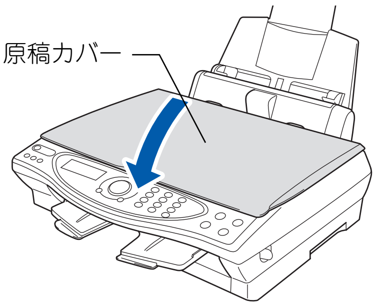
1 原稿カバーを持ち上げる



2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿上端の中央を合わせ、原稿を裏向きにセットする



3 原稿カバーを閉じる



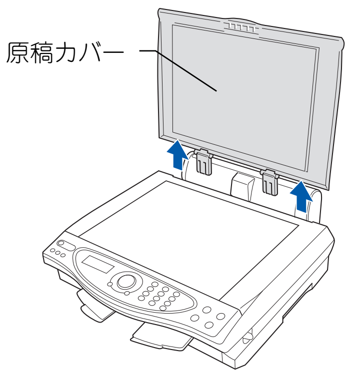
本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

お願い

- ■ 原稿カバーは必ず閉じてください。開いたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。
- ■ 原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

■ 大きな原稿をセットするときは

大きな原稿を原稿台にセットするときは、原稿カバーを取り外すことができます。



ダイヤルのしかた

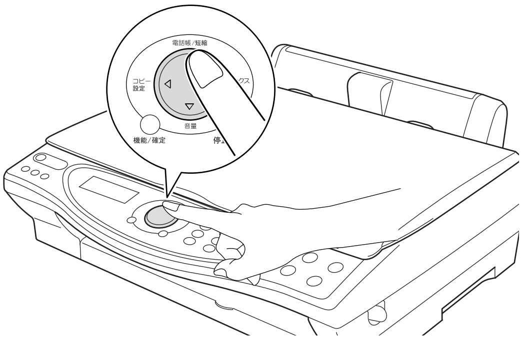
基本的なダイヤルのしかたは以下のとおりです。

電話帳で検索する

[電話帳検索]

電話帳に登録した電話番号から相手を検索してダイヤルします。(「電話帳に登録する」(64 ページ))

1 ▲(電話帳 / 短縮)を押す



2 相手の名前を検索する

A) アイウエオ順に検索するとき

◀▶を押すと、「カナ(五十音順)→アルファベット→数字→記号→名前を登録していない電話番号」の順に表示されます。

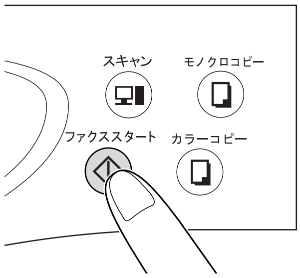
> ア行〜ワ行ごとに検索したいときは、検索したい行の表記されたダイヤルボタンを押し、相手の名前を検索します。
>
> 例)「シミズ」を検索したいときは、(3)を押します。→「サ行」の先頭となる相手先が画面に表示されます。

B) 短縮番号順に検索するとき

▲▼を押すと短縮番号順に表示されます。

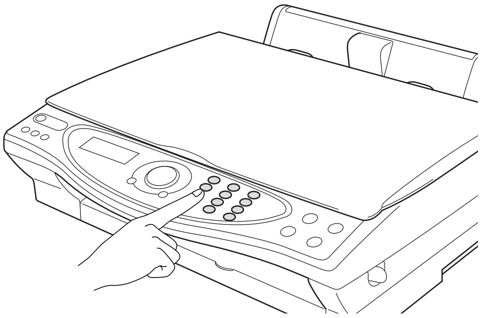
> 50 〜 59 番の短縮番号に登録した相手を検索したいときは、(5)を押し、相手を検索します。

3 ファクススタート を押す



ダイヤルボタンを押す

1 0 ～ 9 で相手のファクス番号を押す



短縮ダイヤルでダイヤルする

[短縮ダイヤル]

電話帳に登録した短縮番号で、ダイヤルすることができます。

1 ▲（電話帳／短縮）を押す

2 ＊ を押し、電話帳に登録した 2 桁の短縮番号を押す

短縮ダイヤルに登録した番号を忘れたときは、「電話帳リスト」を印刷して確認することができます。（66 ページ）

最後にかけた相手にダイヤルする

[再ダイヤル]

最後にかけた相手に、簡単にダイヤルすることができます。

1 再ダイヤル／ポーズ を押す

ファクスを送る　ファクス送信

本機では、カラーやモノクロ、文字の大きさなど、原稿に合わせてファクスを送ることができます。

ファクスを送る（1 枚のとき）

[自動送信]

本機で 1 枚の原稿を送るときは、以下の手順で、相手のファクス番号に直接ファクスを送ります。お買い上げ時は、画質「ヒョウジュン」（モノクロ）に設定されています。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

「画質」を一時的に変更したいときは、「原稿に合わせて一時的に画質を変える」（40 ページ）をお読みください。

お願い

■ **原稿カバーは必ず閉じてください。開いたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。**

2 ダイヤルする

⇒「便利なダイヤルのしかた」（38 ページ）

「オンフックボタン」を押さないでください。

3 ファクススタート を押す

◆ **原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。**

メモリー	# 001　99%
フツウシ	ヒョウジュン

↓

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？	
1. ハイ　2. イイエ (ソウシン)	

お願い

■ **何も操作しない場合、60 秒後に自動的にファクス送信を開始します。**

4 2 または ファクススタート を押す

◆ **原稿が送られます。**

ダイヤル　チュウ　# 002	
フツウシ	ヒョウジュン

■ 送るのをやめるときは

(1) 停止/終了 (停止) を押す

◆「カイジョ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 (1. スル) を押す

◆ 送信が中止されます。

相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に 5 分おきに 3 回まで「再ダイヤル」を行います。（「再ダイヤル」を停止するときは 機能/確定 2 6 を押し、送信設定を解除します。（61 ページ））

それでも送信できなかったときは、送信レポート（60 ページ）が印刷されます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。

手動送信では自動で「再ダイヤル」しません。自動送信するには、「オンフックボタン」を押さずにダイヤルします。

■ 送信中の表示のみかた

原稿読み取り中　（＊ 1）（＊ 2）

メモリー	# 001　99%
フツウシ	ヒョウジュン ―（＊ 4）

送信中　（＊ 1）（＊ 3）

ソウシン　チュウ　# 001　P01	
フツウシ	ヒョウジュン ―（＊ 4）

（＊ 1）ジョブ No.：
ファクス送信を行った回数をカウントします。（途中で送信を中止したときも、カウントされます。）
また、「通信管理レポート」にもこの番号が表示されます。
（＊ 2）メモリー残量%：
本機のメモリーの残り%を表示します。
（＊ 3）ページ数：
送信中の原稿のページ数を表示します。
（＊ 4）コピー画質：
コピーの画質設定を表示します。（ファクスの画質を変更しても反映されません。）

ファクスを送る（2 枚以上のとき）

［自動送信］

本機で複数枚の原稿を送るときは、以下の手順で、相手のファクス番号に直接ファクスを送ります。お買い上げ時は、画質「ヒョウジュン」（モノクロ）に設定されています。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

「画質」を一時的に変更したいときは、「原稿に合わせて一時的に画質を変える」（40 ページ）をお読みください。

2 ダイヤルする

⇒「便利なダイヤルのしかた」（38 ページ）

「オンフックボタン」を押さないでください。

3 ファクススタート を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。

メモリー	# 001　99%

↓

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ（ソウシン）

4 1ア を押す

◆ 以下の画面が表示されます。

ツギノゲンコウヲ　セットシテ
カクテイヲ　オシテクダサイ

5 原稿台に次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 4、5 を繰り返します。

6 最後の原稿を読み取ったら、2カABC または ファクススタート を押す

◆ 原稿が送られます。

ダイヤル　チュウ　# 002	
フツウシ	ヒョウジュン

■ 送るのをやめるときは

(1) 停止/終了（停止）を押す

◆「カイジョ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1ア（1. スル）を押す

◆ 送信が中止されます。

相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に 5 分おきに 3 回まで「再ダイヤル」を行います。（「再ダイヤル」を停止するときは 機能/確定 2カABC 6ハMNO を押し、送信設定を解除します。（61 ページ））

それでも送信できなかったときは、送信レポート（60 ページ）が印刷されます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。

■ 便利なダイヤルのしかた

ファクスを送信するときは、以下の方法でもダイヤルすることができます。

(A) ▲（電話帳／短縮）を押し、◀▶または▲▼で相手先を選ぶ

(B) 最後にかけた相手を選ぶときは、再ダイヤル/ポーズ を押す

話をしてから送る

［ 手動送信 ］

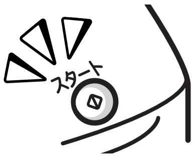
相手と話をして、ファクスを送ることを伝えてから送ります。お買い上げ時は、画質「ヒョウジュン」（モノクロ）に設定されています。

お願い

■「手動送信」のときは、複数枚のファクスを送ることはできません。（1 回に送ることができるのは 1 枚のみです。）

1 お使いの電話機（外付電話機）で相手先に電話をかける

2 相手と通話してファクスを送ることを伝え、相手側の （ファクススタート） 押してもらう



◆ 相手先のファクスが応答すると「ピー」という音が聞こえます。

3 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

4 （ファクススタート） を押す

◆ ファクスの送受信を確認する画面が表示されます。

1. ソウシン　2. ジュシン

5 （1） を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、ファクスが送られます。

6 受話器を戻す

■送るのをやめるときは

（1） （停止/終了）（停止）を押す

◆「テイシガ　オサレマシタ」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

「話しをしてから送る」の手順でファクスを送信したときは、自動再ダイヤルは行われません。同じ相手に再度ダイヤルするときは （再ダイヤル/ポーズ）（再ダイヤル）を押します。

カラーでファクスを送る

[カラーファクス送信]

原稿がカラーで、相手先のファクシミリがカラーファクスに対応しているときは、カラーファクスを送ることができます。お買い上げ時は、画質「ヒョウジュン」（モノクロ）に設定されているので、一時的に画質を変更して送ります。

お願い

- モノクロ原稿とカラー原稿が混在する場合は、すべてモノクロで送信するか、カラー原稿だけ別に送信してください。
- カラーファクスを送信するときは、1 回につき 1 枚の送信となります。（一度に複数枚の原稿を送ることはできません。）
- 相手先のファクシミリがモノクロの場合はカラーで送信してもモノクロで受信されます。
- カラーファクスは送信に時間がかかることがあります。
- カラーファクスはメモリーに読み込まれずに送信されるため、メモリーを使う送信（同報送信、タイマー送信、取りまとめ送信、ポーリング送信、デュアルアクセス）ができません。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 ▶（ファクス画質）を押し、▲▼で画質を選ぶ

画質は、「カラーヒョウジュン／カラーファイン」から選びます。

- 「カラーヒョウジュン」：
  原稿の文字が大きいとき
- 「カラーファイン」：
  原稿の文字が小さいとき

3 ダイヤルする

⇒「ダイヤルのしかた」（35 ページ）

4 ファクススタート ◇ を押す

◆ 原稿が送られます。

■送るのをやめるときは

（1）停止／終了（停止）を押す

◆「テイシガ　オサレマシタ」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、「ハナシチュウ／オウトウナシ」と表示され、送信レポート（60 ページ）が印刷されます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。

原稿に合わせて一時的に画質を変える

本機では、ファクスを送るときに、原稿に合わせて一時的に画質を変えることができます。ここで設定した内容は、ファクスを送ると、お買い上げ時の設定（または「よく使う設定に変える」(41 ページ) でお客様が設定した設定）に戻ります。

一時的に画質を変えるときは、原稿をセットして、原稿カバーを閉じたときに設定します。

1 （原稿をセットした状態で）▶を押す

2 ▲▼で画質を選ぶ

画質は「ヒョウジュン／ファイン／スーパーファイン／シャシン／カラーヒョウジュン／カラーファイン」から選びます。

<モノクロで送るとき>

- 「ヒョウジュン」：
  原稿の文字が大きいとき
- 「ファイン」：
  原稿の文字が小さいとき
- 「スーパーファイン」：
  原稿の文字が新聞のように細かいとき
- 「シャシン」：
  原稿に写真が含まれているとき

<カラーで送るとき>

- 「カラーヒョウジュン」：
  原稿の文字が大きいとき
- 「カラーファイン」：
  原稿の文字が小さいとき

◆ 画質が設定されます。

一時的に画質を変更しました。この後は、ファクスを送る手順に戻って、操作を続けます。（「ファクスを送る」（37 ページ））

原稿に合わせて一時的に濃度を変える

本機では、ファクスを送るときに、原稿に合わせて一時的に原稿濃度を変えることができます。原稿濃度の設定は、ファクスを送ると自動的に「ジドウ」に戻ります。

1 機能／確定 2 2 1 **を押す**

◆ **原稿濃度の設定画面が表示されます。**

```
ソウシン　セッテイ
1.ゲンコウ　ノウド
```

2 ▲▼ **で濃度を選ぶ**

濃度は「ジドウ／ウスク／コク」から選びます。

- 「ジドウ」：
  本機が濃度を設定する
- 「ウスク」：
  原稿が濃いときに設定する
- 「コク」：
  原稿がうすいときに設定する

3 機能／確定 **を押す**

◆ **原稿濃度が設定されます。**

一時的に原稿濃度を変更しました。この後は、ファクスを送る手順に戻って、操作を続けます。（「ファクスを送る」（37 ページ））

よく使う設定に変える

本機では、お買い上げ時の設定（画質「ヒョウジュン」（モノクロ））を変えることができます。よく送るファクス原稿に合わせて、設定を変えておくと便利です。
ここで設定した内容は、次に設定を変えるまで保持されます。

■ 画質を設定する

よく送る原稿に合わせて、画質を設定します。

1 機能／確定 2 2 2 **を押す**

◆ **画質の設定画面が表示されます。**

```
ソウシン　セッテイ
2.ファクス　ガシツ
```

2 ▲▼ **で画質を選ぶ**

画質は「ヒョウジュン／ファイン／スーパーファイン／シャシン／カラーヒョウジュン／カラーファイン」から選びます。

＜モノクロで送るとき＞

- 「ヒョウジュン」：
  原稿の文字が大きいとき
- 「ファイン」：
  原稿の文字が小さいとき
- 「スーパーファイン」：
  原稿の文字が新聞のように細かいとき
- 「シャシン」：
  原稿に写真が含まれているとき

＜カラーで送るとき＞

- 「カラーヒョウジュン」：
  原稿の文字が大きいとき
- 「カラーファイン」：
  原稿の文字が小さいとき

3 機能／確定 **を押す**

◆ **画質が設定されます。**

第1章 ご使用の前に
第2章 ファクス
第3章 電話帳
第4章 コピー
第5章 こんなときは
付録

ファクスの便利な送りかた

本機では、用途に応じた設定をすることで便利にファクスを送ることができます。

時間を指定して送る

［タイマー送信］

24時間以内の指定した時刻にファクスを送信します。通信料の安い時間に送ることで、通信料を節約できます。

お願い

- ■ タイマー送信のときは、モノクロで送信されます。（カラーでの送信はできません。）
- ■ タイマー送信できる原稿枚数は、原稿の内容によって異なります。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34ページ）

2 機能/確定 2 3 を押す

◆ タイマー送信の設定画面が表示されたあと、送信時刻を入力する画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
3. タイマー　ソウシン

3 送信時刻を入力し、機能/確定 を押す

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

他の設定をしないときは、2 を押して、手順4へ進みます。他の設定をするときは、1 を押して、他の設定を行います。他の設定が終了したら、手順4へ進みます。

4 ダイヤルする

⇒「ダイヤルのしかた」（35ページ）

5 ファクススタート を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。

メモリー	＃001　99%
フツウシ	ヒョウジュン

↓

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ（ソウシン）

次の原稿があるときは、手順6へ進みます。
次の原稿がないときは、手順8へ進みます。

6 1 を押す

7 原稿台に次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順6、7を繰り返します。

8 2 または ファクススタート を押す

◆ 設定を終了します。

- タイマー送信を設定したあとも電話を受けたりかけたりできます。
- 相手が話し中などで送信できないときは、5分おきに3回まで再ダイヤルします。
- 送信後、タイマー送信は解除され、タイマー送信レポートが印刷されます。

同じ相手への原稿をまとめて送る

［とりまとめ送信］

メモリーに読み込まれているタイマー送信用のメッセージの中に、相手先の番号と送信するタイマー時間が同じものがある場合、1回の通信でタイマー設定された時間に送信することができます。一度にまとめて送ることで、通信料を節約できます。

お願い

- ■ とりまとめ送信のときは、モノクロで送信されます。（カラーでの送信はできません。）
- ■ とりまとめ送信のときは、同じダイヤル方法でダイヤルしてください。

1 機能／確定 2 2 4 を押す

◆ 取りまとめ送信の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
4. トリマトメ　ソウシン

2 ▲▼で「ON」を選び、機能／確定を押す

設定は、「ON／ OFF」から選びます。

3 停止／終了を押す

◆ 設定を終了します。

原稿をすぐに送る

［リアルタイム送信］

すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送ります。ファクスを急いで送りたいとき、送っている相手先を確認したいときに便利です。
メモリーに送信待ち原稿があるときでも、優先して原稿を送ることができます。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

お願い

- ■ 原稿は 1 枚しか送信できません。
- ■ リアルタイム送信で指定できる相手先は 1 件です。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 機能/確定 2 5 を押す

◆ リアルタイム送信の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
5. リアルタイム　ソウシン

3 ▲▼で設定を選ぶ

設定は「ON ／ OFF ／コンカイノミ」から選びます。

- ・「ON」：
  リアルタイム送信で送ります。
- ・「OFF」：
  通常の送信で送ります。
- ・「コンカイノミ」：
  今回のみの設定（ON ／ OFF）を選択します。

「ON ／ OFF」を選んだときは、手順 5 へ進みます。

「コンカイノミ」を選んだときは、手順 4 へ進みます。

4 今回の送信設定を選ぶ

設定は「（コンカイノミ）ON ／ OFF」から選びます。

- ・「（コンカイノミ）ON 」：
  今回のみ、リアルタイム送信で送ります。
- ・「（コンカイノミ）OFF 」：
  今回のみ、リアルタイム送信を解除して送ります。

5 機能/確定 を押す

◆「ホカノセッテイ？　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

他の設定をしないときは、2 を押して、手順 6 へ進みます。

他の設定をするときは、1 を押して、他の設定を行います。他の設定が終了したら、手順 6 へ進みます。

6 ダイヤルする

⇒「ダイヤルのしかた」（35 ページ）

7 ファクススタート を押す

◆ 原稿が送られます。

- 本機は、通常はメモリー送信をしています。リアルタイム送信を「ON」に設定すると、原稿はメモリーに蓄積されません。
- カラーファクスでは常にリアルタイム送信になります。

相手の操作で原稿を送る

[ポーリング送信]

相手側のファクシミリの操作で、本機にセットした原稿を自動的に送ります。（これを「ポーリング送信」といいます。）
掲示板として情報をメモリーしておくと、他のポーリング機能のあるファクシミリからその情報を自由に受け取ることができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

お願い

- ■ 相手側のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。
- ■ ポーリング送信のときは、モノクロで送信されます。（カラーでの送信はできません。）
- ■ ポーリング通信の場合、通話料は受信側の負担となります。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 機能/確定 2 2 6 を押す

◆ ポーリング送信の設定画面が表示されます。

```
ソウシン　セッテイ
6.ポーリング　ソウシン
```

3 ▲▼で設定を選び、機能/確定を押す

設定は「ON ／ OFF」から選びます。

- ・「ON」：
  ポーリング送信する
- ・「OFF」：
  ポーリング送信しない

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

他の設定をしないときは、2 を押して、手順 4 進みます。

他の設定をするときは、1 を押して、他の設定を行います。他の設定が終了したら、手順 4 へ進みます。

4 ファクススタート を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。

```
メモリー　　　　　＃ 001　99%
フツウシ　　　　　ヒョウジュン
```

↓

```
ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ ( ソウシン )
```

次の原稿があるときは、手順 5 へ進みます。
次の原稿がないときは、手順 7 へ進みます。

5 1 を押す

6 原稿台に次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 5、6 を繰り返します。

7 2 または ファクススタート を押す

◆ 原稿を読み取り、メモリーに記憶します。

ポーリング送信が終了すると、自動的に「ポーリングレポート」が印刷され、送信結果を知らせてくれます。

海外へ送る

［海外送信］

海外へ送信するときは、回線の状況によって正常に送信できないことがあります。このときは海外送信を「ON」に設定すると通信エラーを少なくできます。
海外送信モードは送信が終了するとに自動的に「OFF」に戻ります。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 機能/確定 2ABC 2ABC 7PQRS を押す

◆ 海外送信の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
7. ガイガイソウシン　モード

3 ▲▼で「ON」を選び、機能/確定を押す

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

他の設定をしないときは、2ABC を押して、手順 4 へ進みます。

他の設定をするときは、1 を押して、他の設定を行います。他の設定が終了したら、手順 4 へ進みます。

4 ダイヤルする

⇒「ダイヤルのしかた」（35 ページ）

5 ファクススタート を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。

メモリー	＃001　99%
フツウシ	ヒョウジュン

↓

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ（ソウシン）

次の原稿があるときは、手順 6 へ進みます。
次の原稿がないときは、手順 8 へ進みます。

6 1 を押す

7 原稿台に次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 6、7 を繰り返します。

8 2ABC または ファクススタート を押す

◆ 原稿を読み取ります。

複数の相手先に同じ原稿を送る

[同報送信]

指定した複数の相手に同じ原稿を送信します。送信先は、ダイヤルボタン・短縮ダイヤル・グループダイヤル・電話帳から、合わせて最大 130 箇所まで指定できます。

お願い

■ 同報送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」(34 ページ)

2 ダイヤルし、機能/確定 を 1 回押す、または電話帳から相手を選び、機能/確定 を 2 回押す

ダイヤルボタンから直接入力する、または電話帳に登録されている短縮ダイヤルやグループダイヤルから選びます。

- 相手先を間違えたときは、停止/終了 を押して最初から指定し直してください。
- グループダイヤルで相手先を指定するには、事前にグループダイヤルを設定する必要があります。(65 ページ)

3 手順 2 と同様に 2 件目以降の相手先を選ぶ

4 すべての相手先を選び終わったら ファクススタート を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。

メモリー	# 001　99%
フツウシ	ヒョウジュン

↓

ツギノ　ゲンコウアリマスカ?
1. ハイ　2. イイエ (ソウシン)

次の原稿があるときは、手順 5 へ進みます。
次の原稿がないときは、手順 7 へ進みます。

5 1 を押す

6 原稿台に次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 5、6 を繰り返します。

7 2 または ファクススタート を押す

◆ 原稿を読み取り、指定した相手先にファクスが送られます。
◆ すべての相手先に送り終わると、自動的に「同報送信レポート」が印刷されます。

- 同報送信レポートを確認し、エラーなどで送られていない送信先にもう一度送ります。

■ 送るのをやめるときは

(1) 停止/終了 (停止) を押す

◆「カイジョ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 (1. スル) を押す

◆ 送信が中止されます。

- 相手先を重複して指定したときは、自動的に重複した相手先を削除します。
- 送信できる枚数は、メモリーの残量によって制限されます。
- 原稿読み込み中に「メモリーガ　イッパイデス」と表示されたら、停止/終了 を押して送信を中止するか、ファクススタート を押して読み込まれた分だけ送信します。

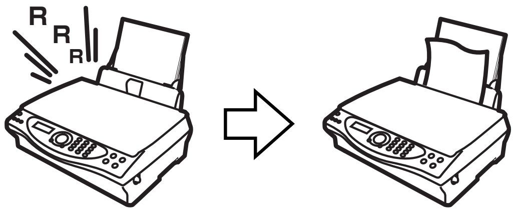
ファクスを受ける　ファクス受信

本機では、以下の方法でファクスを受けることができます。（ファクスや電話の受信のしかたについては、「受信のしかた」（20 ページ）も合わせてお読みください。）

自動的に受ける

［ 自動受信 ］

受信モードが「FAX 」「F/T 」「ルス」のときは、設定した回数の着信音が鳴り終ると、本機が自動的にファクスを受信します。



記録紙がセットされていないときや、途中でなくなったときには、本体のメモリーに受信します。記録紙セット後に印刷できます。（51 ページ）

お使いの電話機（外付電話機）で電話に出てから受ける

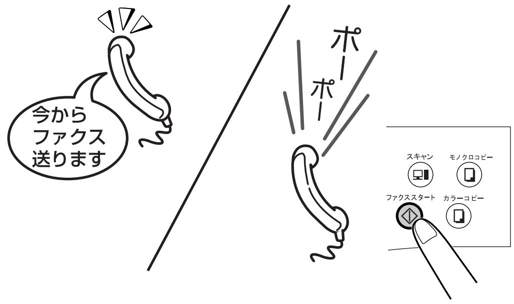
［ 手動受信 ］

お使いの電話機（外付電話機）でいちど電話に出てから、本機の ファクススタート を押してファクスを受信します。

1 お使いの電話機（外付電話機）で電話を受ける

2 「ポー、ポー」と音がしていたら、本機の ファクススタート を押す

相手が電話で「これからファクスを送る」と言ったときは、「ポー、ポー」と音がしたら本機の ファクススタート を押します。



◆ 本機に、ファクスの送受信を確認する画面が表示されます。

1. ソウシン	2. ジュシン
フツウシ	ヒョウジュン

3 本機の 2 を押す

◆ ファクスを受信します。

4 お使いの電話機（外付電話機）の受話器を戻す

電話に出ると自動的に受ける

[親切受信]

相手から自動送信でファクスが送られてきた場合、本機が自動受信を開始する前にお使いの電話機（外付電話機）をとってしまったときでも、何も操作しなくても約 7 秒待つと自動的にファクスを受信できる便利な機能です。（本機のディスプレイに「ジュシン」と表示されたら、受話器を戻します。）お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 機能/確定 2 1 3 **を押す**

◆ **親切受信の設定画面が表示されます。**

ジュシン　セッテイ
3. シンセツ　ジュシン

2 ▲▼ **で設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

設定は「ON ／ OFF」から選びます。

- 「ON」：
  親切受信をする
- 「OFF」：
  親切受信をしない

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

お願い

■ **外部からの音が入ったとき突然ファクスに切り替わってしまう場合は、「親切受信」の設定を「OFF」にしてください。この場合は、本機 ファクススタート（スタート）を押して手動でファクスを受信します。**

- 本機にファクスが送られてきたとき、自動受信を開始する前にお使いの電話機（外付電話機）で電話を受けると「ポー、ポー」という音が聞こえます。

  このとき、親切受信を設定していない場合でも、本機の ファクススタート（スタート）を押すか、リモート受信（50 ページ）によってファクスを受信することができます。
- 回線の状態により、「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しないときがあります。このようなときは、ファクススタート（スタート）を押して手動でファクスを受信してください。
- 親切受信は、お使いの電話機（外付電話機）で電話に出た後、約 40 秒間有効です。40 秒経過したあとに「ポーポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しません。この場合は、外付電話機で電話に出たまま本機の ファクススタート（スタート）を押して手動でファクスを受信します。
- 本機にお使いの電話機を接続して使用するときに設定すると、たいへん便利です。

外付電話機からの操作でファクスを受ける

［リモート受信］

本機には親切受信機能 があるため、通常はお使いの電話機（外付電話機）をとって「ポーポー」という音が聞こえた後、そのまま待てばファクスを受信します。しかし、親切受信がうまくはたらかないか、親切受信の設定が「OFF 」になっている場合などに、お使いの電話機（外付電話機）から「リモート起動番号」を押すとファクスを受信させることができます。

リモート受信を使用するときは、リモート受信の設定を「ON 」にする必要があります。

お買い上げ時は「リモート受信：OFF 」、「リモート起動番号：#51 」に設定されています。

お願い

- **「リモート受信」は、電話機の種類や地域の諸条件により、使用できないことがあります。**
- **送信側のファクシミリがトーン（ＰＢ）信号を送出できないときは、「リモート受信」は使用できません。**

■ リモート受信を設定する

お買い上げ時は「リモート受信：OFF 」、「リモート起動番号：#51 」に設定されていますが、以下の操作で「リモート受信：ON 」に設定したり、「リモート起動番号」を変更することができます。（「リモート起動番号」は、次に設定を変更するまで有効です。）

1 機能/確定 2 1 4 を押す

◆ リモート受信を設定するディスプレイが表示されます。

```
ジュシン　セッテイ
4. リモート　ジュシン
```

2 ▲▼ で設定を選び、機能/確定 を押す

設定は、「ON ／ OFF」から選びます。

- 「ON」：
  リモート受信する
- 「OFF」：
  リモート受信しない

「ON」を選んだときは、手順 3 へ進みます。
「OFF」を選んだときは、手順 4 へ進みます。

3 0 ～ 9 、* # で設定したい「リモート起動番号」を入力し、機能/確定 を押す

お買い上げ時は「#51 」に設定されていますが、お好きな番号に変更することができます。

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ 外付電話機でファクスを受信する

外付電話機でファクスを受信するときは、以下の操作で受信します。

1 外付電話機で電話を受けたとき、「ポーポー」という音が聞こえる

2 外付電話機で # 5 1 （リモート起動番号）を押し、約 5 秒たったら受話器を戻す

お買い上げ時のリモート起動番号を変更したときは、変更したリモート起動番号を押します。

◆ 本機がファクスを受信します。

- リモート受信の操作を行わないときは、本機に設定した回数の呼出音が鳴り終わると、自動的に回線が切れます。
- ダイヤル回線（20PPS 、10PPS ）に設定してある場合でリモート受信を行うときは、外付電話機のトーンボタンを押してプッシュ回線（PB ）に切り替えてから、リモート起動番号を入力します。

ファクスをメモリーに記憶する

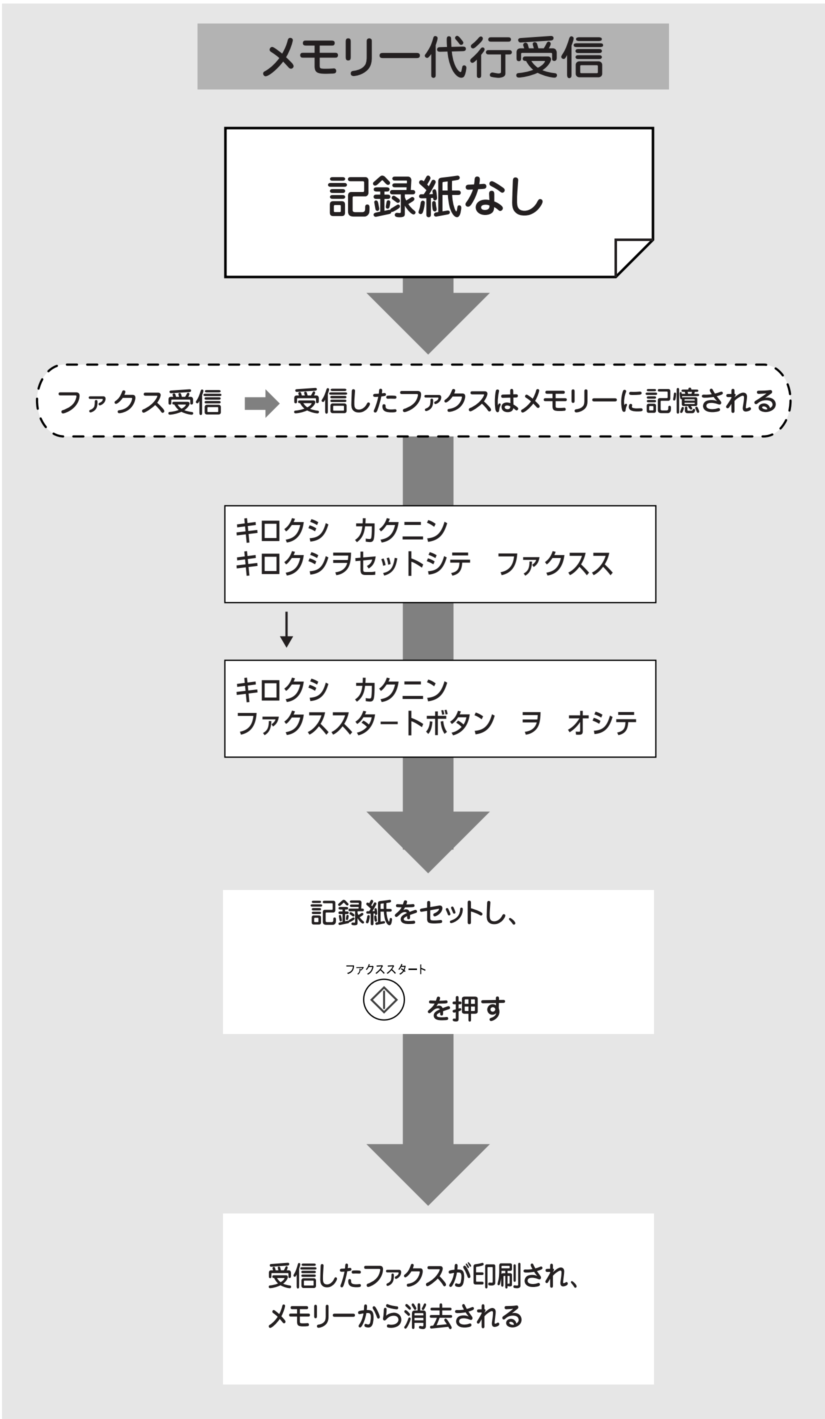
[メモリー代行受信]

本機は、通常は記録紙をセットした状態で使用しますが、記録紙がなくなったときなどのため、ファクスメッセージを記憶しておくためのメモリーが備えられています。メモリーにファクスメッセージが記憶されるのは次のような場合です。

- 記録紙がなくなったとき
- インクがなくなったとき
- 記録紙が詰まったとき
- 記録紙のサイズを間違えたとき

→ メモリー代行受信（約 170 枚※）

※ A4 版 700 文字程度の標準原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本 /mm）で蓄積された場合の枚数です。



ファクスの便利な受けかた

ファクスを受けるとき、設定や状況に応じて便利に受けることができます。
（ファクスや電話の受信のしかたについては、「受信のしかた」（20 ページ）も合わせてお読みください。）

自動的に縮小して受ける

[自動縮小受信]

受信した原稿が A4 サイズよりも大きいとき、分割されないように A4 サイズに縮小して受信します。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

1 機能／確定 2 1 5 を押す

◆ 自動縮小受信の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
5. ジドウ　シュクショウ

2 ▲▼ で設定を選び、機能／確定 を押す

設定は「ON ／ OFF」から選びます。

- 「ON」：
  自動縮小受信をする
- 「OFF」：
  自動縮小受信をしない

3 停止／終了 を押す

◆ 設定を終了します。

- 原稿の長さが約 355mm 以内のときは、長さに応じて自動縮小して印刷されます。
- 原稿の長さが約 355mm 以上のときは、自動縮小されず複数枚の記録紙に分割して印刷されます。

本機の操作で相手の原稿を受ける

[ポーリング受信]

本機の操作で、相手側のファクシミリにセットした原稿を自動的に受けます。(これを「ポーリング受信」といいます。)
ファクス情報サービスなどから情報を受けるときに使用します。

お願い

- **相手側のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。**
- **「カラーファクス」はポーリング受信できません。**
- **ポーリング通信の場合、通話料は受信側の負担となります。**
- **相手側のファクシミリがポーリング送信の準備をしていないときは、受信できません。**

1 (機能/確定) (2) (1) (6) を押す

◆ ポーリング受信の設定画面が表示されます。

```
ジュシン　セッテイ
6.ポーリング　ジュシン
```

2 (▲/▼) で設定を選び、(機能/確定) を押す

設定は「ON ／ OFF」から選びます。

- 「ON」:
  ポーリング受信する
- 「OFF」:
  ポーリング受信しない

◆「ダイヤル シテクダサイ／ファクススタート ヲ オス」と表示されます。

3 相手先のファクス番号を入力し、(ファクススタート) を押す

◆ ファクスを受信します。

本機では、各種のファクス情報サービスを利用できます。ファクス情報サービスにはガイダンス方式(音声が聞こえるもの)とポーリング方式(ピーと音がするもの)があります。各種サービスに合わせて操作してください。

ダイヤル回線をお使いのお客様は、情報サービスの暗証番号などを電話帳に登録する場合、登録する暗証番号の前に (＊) を入力してください。

第1章 ご使用の前に
第2章 ファクス
第3章 電話帳
第4章 コピー
第5章 こんなときは
付録

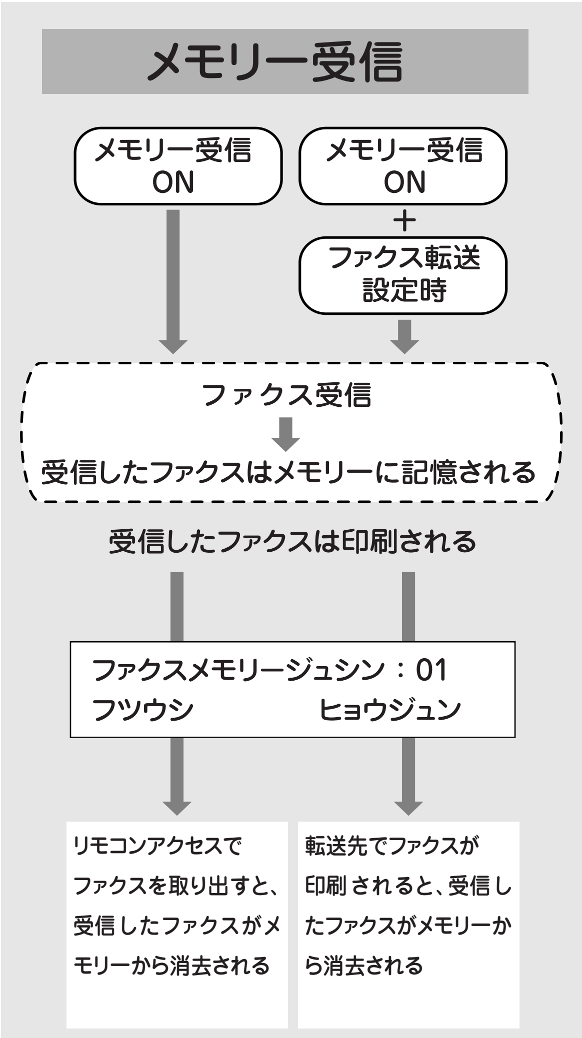
メモリー受信を設定する

ファクスの応用機能

メモリー受信を「ON」に設定すると、受信したファクスを印刷するとともに本機のメモリーに蓄積します。このときは、「ファクス転送」(56 ページ)、「リモコンアクセス」(58 ページ)を使用することができます。
お買い上げ時は、メモリー受信は「OFF」に設定されています。

メモリー受信を設定する

[メモリー受信]



データを消去するには

(機能/確定) (2) (5) (2) を押して、メモリー受信を「OFF」に設定します。

1 (機能/確定) (2) (5) (2) を押す

◆ メモリー受信の設定画面が表示されます。

オウヨウ　キノウ
2. メモリー　ジュシン

2 (▲/▼) で設定を選び、(機能/確定) を押す

設定は、「ON ／ OFF」から選びます。

- 「ON」:
  ファクスメッセージをメモリーに記憶します。
- 「OFF」:
  ファクスメッセージをメモリーに記憶しません。

3 (停止/終了) を押す

◆ 設定を終了します。

- メモリー受信は最大 60 件までできます(ただしメモリーの残量や原稿の内容によって変化します)。
- 記録紙がないときは、メモリー受信の設定が「OFF」に設定されていても、メモリー代行受信を行います。
- メモリー受信したファクスが蓄積されているとき「OFF」に設定すると「ショウキョ　1. スル　2. シナイ」が表示されます。記録紙をセットして (1) を押すと、まだ一度もプリントされていないファクスメッセージがすべてプリントされた後、メモリーから内容が消去されます。一度もプリントされていないファクスメッセージが消去されることはありません。
- メモリー受信を「ON」に設定してもメモリー受信ができなくなったときは、受信用メモリーがいっぱいです。メモリー受信の設定を「OFF」にして、メモリーからファクスメッセージを消去してください。
- メモリー受信したファクスを印刷したいときは、「メモリー受信したファクスメッセージを印刷する」(55 ページ)をお読みください。

お願い

■ メモリー受信を「ON 」に設定すると、カラーファクスは受信できません。

■ メモリー受信したファクスメッセージを印刷する

本機のメモリーに蓄積されているファクスメッセージを印刷し、メモリーから削除するときは、以下の操作を行います。

1 機能/確定 2 5 4 **を押す**

◆ ファクス出力の設定画面表示されます。

オウヨウ キノウ
4. ファクス シュツリョク

↓

ファクス シュツリョク
ファクススタートヲ オス

2 ファクススタート **を押す**

◆ メモリーに記憶されていたファクスメッセージが印刷されます。

印刷されたファクスメッセージは、メモリーから削除されます。

メモリーに何も蓄積されていないときは、ディスプレイに「データガ アリマセン」と表示されます。このときは、停止/終了 を押してください。

■ 不要なファクスメッセージを削除するときは

「ファクス転送」や「メモリー受信」を ON に設定しているときは、受信したファクスメッセージを本機で印刷した後も、転送またはリモコン操作を行うまでデータを保存しています。メモリーに記憶されている不要なデータを削除するときは、メモリー受信を「OFF 」に設定してください。（54 ページ）

ファクスを転送する

メモリー受信「ON」のときは、本機が受信したファクスメッセージを指定したファクシミリに転送することができます。(ファクス転送)

ファクス転送は以下の操作で設定します。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

このとき受信したファクスメッセージは、本機のメモリーに記憶されています。(54 ページ)

お願い

■ **メモリー受信「ON」のときのみ転送できます。**

1 機能/確定 2 5 1 **を押す**

◆ **転送の設定画面が表示されます。**

```
オウヨウ　キノウ
1. ファクス　テンソウ
```

2 ▲▼ **で「ファクス　テンソウ」を選び、**機能/確定 **を押す**

3 **転送先のファクス番号を入力し、**機能/確定 **を押す**

4 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ ファクス転送を解除するときは

(1) 手順２で「OFF」を選び、機能/確定 を押す

(2) 停止/終了 を押す

◆ ファクス転送が解除されます。

NTT のボイスワープサービスとは異なります。

転送先のファクシミリが通話中のときは、自動的に５分おきに３回まで再ダイヤルされます。

外出先から本機を操作する

本機では、外出先からトーン信号でリモコンコードを入力し、本機を操作することができます。

暗証番号を設定する

リモコンアクセスをするためには、あらかじめ暗証番号の設定が必要です。お買い上げ時は暗証番号は設定されていません。

1 機能/確定 2 5 3 **を押す**

◆ 暗証番号の設定画面が表示されます。

オウヨウ キノウ
3. アンショウバンゴウ

2 **暗証番号を入力し、機能/確定 を押す**

「*」の左側の3桁に、0～9、*、# からお好みの番号を設定します。（暗証番号は「*」を加えた 4 桁の番号になります。）

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ 暗証番号を削除するときは

(1) 機能/確定 2 5 3 を押す

(2) 停止/終了 を押す

(3) 機能/確定 を押す

◆ 暗証番号が削除されます。

外出先からの操作のしかた [リモコンアクセス]

外出先からは、以下の手順で本機を操作します。

お願い

■ リモコンアクセスするためには、あらかじめ暗証番号の設定が必要です。(57 ページ)

1 外出先から本機に電話する

2 本機が応答したら、暗証番号を入力する

◆ 暗証番号を受けつけると「ピー」という音が鳴ります。続けて「ピピッ」という音が聞こえたら、リモコンコードを入力することができます。

3 リモコンコードを入力する

「リモコンコード」を入力します。(58 ページ)

「リモコンアクセスカード」(117 ページ)を切り取ってお使いいただくと便利です。

4 終了するときは 9 0 を続けて押す

間違った操作をしたときは、「ピピピッ」という音が聞こえます。このときはもう一度操作してください。

■ リモコンコード

コード	操作内容	
■ 設定		
951	ファクス転送の設定を「OFF」にする	
952	ファクス転送を設定する(番号が登録されていないときは設定不可)	
954	ファクス転送先を設定する	9 5 4 のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し、# を 2 回押す。ファクス転送の設定がされていないときは自動的に「ファクス転送」になります。
956	メモリー受信を ON にする	
957	メモリー受信を OFF にする	
■ メモリー操作		
962	メモリーに記憶されたファクスメッセージを取り出す	9 6 2 のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し # を 2 回押して受話器を置く
971	ファクスメッセージが記憶されているかを確認する	記憶されているとき:「ピー」という音がする 記憶されていないとき:「ピピピッ」という音がする
■ リモコンアクセスの終了		
90	リモコンアクセスを終了する	

通信状態を確かめる

通信管理

本機では、ファクスの送受信について、レポートを印刷することができます。

通信管理レポートを印刷する

[通信管理レポート]

最近送受信した 200 件分の通信結果を印刷します。お買い上げ時は、レポートを印刷しない設定になっています。

■ すぐに印刷するとき

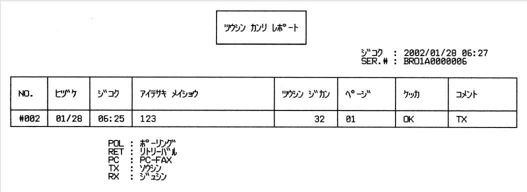
1 機能/確定 5 3 **を押す**

◆ 通信管理レポートの印刷を設定する画面が表示されます。

```
レポート　インサツ
3. ツウシン　カンリ　レポート
```

2 **記録紙トレイに記録紙をセットし** ファクススタート **を押す**

◆ 通信管理レポートが印刷されます。



ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ﾚﾎﾟｰﾄ

ｼﾞｺｸ : 2002/01/28 06:27
SER.# : BRO1A0000006

NO.	ﾋﾂﾞｹ	ｼﾞｺｸ	ｱｲﾃｻｷ ﾒｲｼｮｳ	ﾂｳｼﾝ ｼﾞｶﾝ	ﾍﾟｰｼﾞ	ｹｯｶ	ｺﾒﾝﾄ
#002	01/28	06:25	123	32	01	OK	TX

POL : ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ
RET : ﾘﾄﾘｰﾊﾞﾙ
PC : PC-FAX
TX : ｿｳｼﾝ
RX : ｼﾞｭｼﾝ

■ 定期的に印刷するとき

1 機能/確定 2 4 2 **を押す**

◆ 通信管理レポートの設定画面が表示されます。

```
レポート　セッテイ
2. ツウシン　カンリ　カンカク
```

2 **で印刷間隔を選び、** 機能/確定 **を押す**

印刷間隔は「レポートシュツリョクシナイ／ 7 カゴト／ 2 カゴト／ 24 ジカンゴト／ 12 ジカンゴト／ 6 ジカンゴト／ 50 ケンゴト」から選びます。

「7 カゴト」を選ぶときは、手順 3 へ進みます。
「2 カゴト／ 24 ジカンゴト／ 12 ジカンゴト／ 6 ジカンゴト」を選ぶときは、手順 4 へ進みます。
「レポートシュツリョクシナイ／ 50 ケンゴト」選ぶときは、手順 5 へ進みます。

3 **で曜日を選び、** 機能/確定 **を押す**

4 **印刷時間を入力し、** 機能/確定 **を押す**

印刷する時間を 24 時間制で入力します。

5 停止/終了 **を押す**

◆ 通信管理レポートが設定されます。

送信レポートを印刷する

［送信レポート］

送信結果を印刷します。お買い上げ時は、通信エラー時のみ印刷されるように設定されています。

■ すぐに印刷するとき

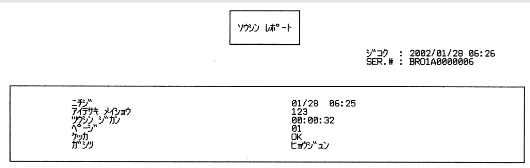
1 機能/確定 5 4 **を押す**

◆ 送信レポートの印刷を設定する画面が表示されます。

レポート　インサツ
4. ソウシン　レポート

2 **記録紙トレイに記録紙をセットし ファクススタート を押す**

◆ 送信レポートが印刷されます。


ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ

ｼﾞｺｸ : 2002/01/28 06:26
SER.# : BRO1A0000006

ﾆﾁｼﾞ	01/28 06:25
ｱｲﾃｻｷ ﾒｲｼｮｳ	123
ﾂｳｼﾝ ｼﾞｶﾝ	00:00:32
ﾍﾟｰｼﾞ	01
ｹｯｶ	OK
ｶﾞｼﾂ	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ

■ 送信ごとの印刷設定をするとき

1 機能/確定 2 4 1 **を押す**

◆ 送信レポートの設定画面が表示されます。

レポート　セッテイ
1. ソウシン　レポート

2 ▲▼ **で設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

設定は「ON ／ ON ＋イメージ／ OFF ／ OFF ＋イメージ」から選びます。

- 「ON」：
  常に、結果レポートを印刷する
- 「ON ＋イメージ」：
  常に、結果レポートと送信したファクスの 1 ページ目を印刷する
- 「OFF」：
  送信エラーがあるときだけ、結果レポートを印刷する
- 「OFF ＋イメージ」：
  送信エラーがあるときだけ、結果レポートと送信したファクスの 1 ページ目を印刷する

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

送信設定を確認・解除する

タイマー送信など、設定している内容を確認し、解除することができます。

1 機能/確定 ② ⑥ を押す

◆ 送信設定を確認する画面が表示されます。

ファクス
6. ツウシン　マチ　カクニン

待機中の設定がないときは「セッテイガ　サレテイマセン」と表示されます。

2 ▲▼で確認または解除したい設定を選び、機能/確定を押す

◆「カイジョ　1．スル　2．シナイ」と表示されます。

確認するときは、手順４へ進みます。
解除するときは、手順３へ進みます。

3 ① を押す

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

着信記録を利用する

[着信記録]

本機では、着信記録から電話帳に電話番号を登録したり、着信記録を印刷することができます。

お願い

- 「ナンバー・ディスプレイサービス」の契約をしていないときは、「着信記録」は使えません。(「チャクシンガアリマセン」と表示されます。)
- 電話帳に同じ番号や同じ相手先名がすでに登録されていても、重複して登録されます。
- 着信記録は手動では削除できません。(古い順から自動的に削除されます。)

■ 着信記録を電話帳に登録する

1 機能/確定 2 7 を押す

◆ 最新の着信記録が表示されます。

```
30) 12／31　15：40
012345678
```

着信記録は最新の 30 件が記録されています。

2 ▲▼ で電話帳に登録したい電話番号を選び、機能/確定 を押す

◆ 電話帳登録画面が表示されます。

```
30) 12／31　15：40
ナマエ：
```

◆ 登録可能な件数を超えた場合は、エラー音が鳴り、「トウロクガ　イッパイデス」と表示されます。

3 登録したい相手先の名前を入力し、機能/確定 を押す

文字の入れかた（102 ページ）

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ 着信記録を印刷する

1 機能/確定 5 7 を押す

◆ 着信記録の印刷を設定する画面が表示されます。

```
レポート　インサツ
7.チャクシンキロク　レポート
```

2 ファクススタート を押す

◆ 着信記録が印刷されます。

第3章

電話帳

電話帳

リモートセットアップ

電話帳に登録する

電話帳

よくファクスを送るお友達などを「電話帳」に登録しておくと、簡単な操作でダイヤルすることができます。さらに、ナンバー・ディスプレイサービスをご契約いただいている場合は、ファクスの着信記録を確認する電話帳には、短縮ダイヤルとグループダイヤルに登録した内容が自動的に登録されます。

「リモートセットアップ」を使用して、パソコン（Windows®、Mac OS X 10.1 ～ 10.2 のみ）から簡単に電話帳を設定することができます。

電話帳に短縮ダイヤルで登録する

短縮ダイヤルには、2 桁の短縮番号 01 ～ 80（最大 80 件）と電話番号と相手先名称を登録します。

1 機能/確定 2 3 1 を押す

◆ 電話帳登録画面が表示されます。

デンワチョウ　トウロク
1．デンワチョウ／タンシュク

2 登録したい短縮番号を入力し、機能/確定 を押す

例）03 番に登録したいときは 0 3 を押します。

デンワチョウ／タンシュク
タンシュク　ダイヤル？　＊■

◆ 指定した短縮番号にすでに電話番号が登録されているときは、短縮番号を入力したときに、登録されている名前または電話番号が表示されます。

3 登録したい相手先の電話番号を入力し、機能/確定 を押す

電話番号は 20 桁まで登録できます。（数字、＊、＃、＿（ポーズ）のみ。）

電話番号を見やすく区切るときは、「スペース」を使います。

ポーズを入力したいときは、再ダイヤル/ポーズ を押します。（102 ページ）

4 相手先の名前を入力し、機能/確定 を押す

名前は 16 文字まで入力できます。

文字の入れかた（102 ページ）

続けて登録するときは、もう一度、手順 2 へ進みます。

登録を終了するときは、手順 5 へ進みます。

5 停止/終了 を押す

途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。

短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、電話帳リスト（66 ページ）を印刷すると、確認することができます。

電話番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル（37 ページ）などの際に、間違った相手を何度も呼び出すことになり、相手に迷惑がかかります。新しく電話番号を登録したときは、電話帳リスト（66 ページ）を印刷して確認することをおすすめします。

■ 電話帳を変更するときは

(1)「電話帳に短縮ダイヤルで登録する」の手順 2 で、変更したい短縮番号を入力し、機能/確定 を押す

◆ ディスプレイに「ヘンコウ　1．スル　2．シナイ」と表示されます。

(2) 1 を押し、「電話帳に短縮ダイヤルで登録する」の手順 3 以降の操作で登録し直す

■ 電話帳を削除するときは

(1)「電話帳に短縮ダイヤルで登録する」の手順 2 で、変更したい短縮番号を入力し、機能/確定 を押す

◆ ディスプレイに「ヘンコウ　1．スル　2．シナイ」と表示されます。

(2) 1 を押したあと、停止/終了 を押す

(3) 機能/確定 を押す

◆ 選んだ電話帳データが削除されます。

電話帳にグループダイヤルで登録する

電話帳や短縮ダイヤルから複数の登録内容を選択し、「グループダイヤル」として最大６つまで登録することができます。グループダイヤルは、同報送信（47 ページ）をするときに使用します。
登録できるグループは 1 ～ 6 の 6 箇所まで、また、1 グループには相手先を最大 79 箇所まで登録できます。

お願い

■ **グループダイヤルを登録する前に、電話帳や短縮ダイヤルに電話番号を登録してください。ダイヤル番号をそのままグループダイヤルに登録することはできません。**

1 機能/確定 2ABC 3DEF 2ABC **を押す**

◆ グループダイヤル登録画面が表示されます。

デンワチョウ　トウロク
2. グループ　ダイヤル

2 **グループダイヤルを登録したい短縮番号を入力し、機能/確定 を押す**

例）03 番に登録したいときは 0 3DEF を押します。

◆ 指定した短縮番号にすでに電話番号が登録されているときは、短縮番号を入力したときに、登録されている名前または電話番号が表示されます。

3 **任意のグループ番号を入力し、機能/確定 を押す**

グループ番号は「1 ～ 6」から選びます。

例）3 番に登録したいときは 3DEF を押します。

◆ 指定したグループ番号にすでにグループが登録されているときは、「ヤリナオシテ クダサイ」と表示されます。

4 **グループに登録したい相手先を（電話帳 / 短縮）を押し、ダイヤルボタンから短縮番号を入力する**

◆ この時点では 機能/確定 は押さないでください。

5 **つづけて（電話帳 / 短縮）を押し、ダイヤルボタンから短縮番号の入力をくり返し、最後に 機能/確定 を押す**

◆ 短縮番号の入力は、必要な登録が終わるまでくり返してください。

6 **グループの名前を入力し、機能/確定 を押す**

名前は 16 文字まで入力できます。
文字の入れかた（102 ページ）

7 停止/終了 **を押す**

- 途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。
- 短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、電話帳リスト（66 ページ）を印刷すると、確認することができます。
- グループダイヤルとして使用されている短縮ダイヤルを、さらに別のグループダイヤルの中に登録することはできません。
- 取引先別、部署別等でグループ分けすると便利です。
- 電話番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル（37 ページ）などの際に、間違った相手を何度も呼び出すことになり、相手に迷惑がかかります。新しく電話番号を登録したときは、電話帳リスト（66 ページ）を印刷して確認することをおすすめします。

■ グループダイヤルを変更するときは

(1) 「電話帳にグループダイヤルで登録する」の手順 2 で、変更したいグループ番号を入力し、機能/確定 を押す

◆ ディスプレイに「ヘンコウ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 を押し、「電話帳にグループダイヤルで登録する」の手順 3 以降の操作で登録し直す

※ 変更しない項目は、機能/確定 を押すと次の手順へ進むことができます。

■ グループダイヤルを削除するときは

(1)「電話帳にグループダイヤルで登録する」の手順2で、変更したいグループ番号を入力し、機能/確定を押す

◆ ディスプレイに「ヘンコウ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 を押したあと、停止/終了を押す

(3) 機能/確定を押す

◆ 選んだ電話帳データが削除されます。

電話帳リストを印刷する

電話帳に登録された内容を印刷します。登録した電話番号に間違いがないかを確認するとき、登録した内容を忘れてしまったときなどにお使いいただくと便利です。

1 機能/確定 5 2 を押す

◆ 電話帳リストの印刷を設定する画面が表示されます。

レポート　インサツ
2. デンワチョウ　リスト

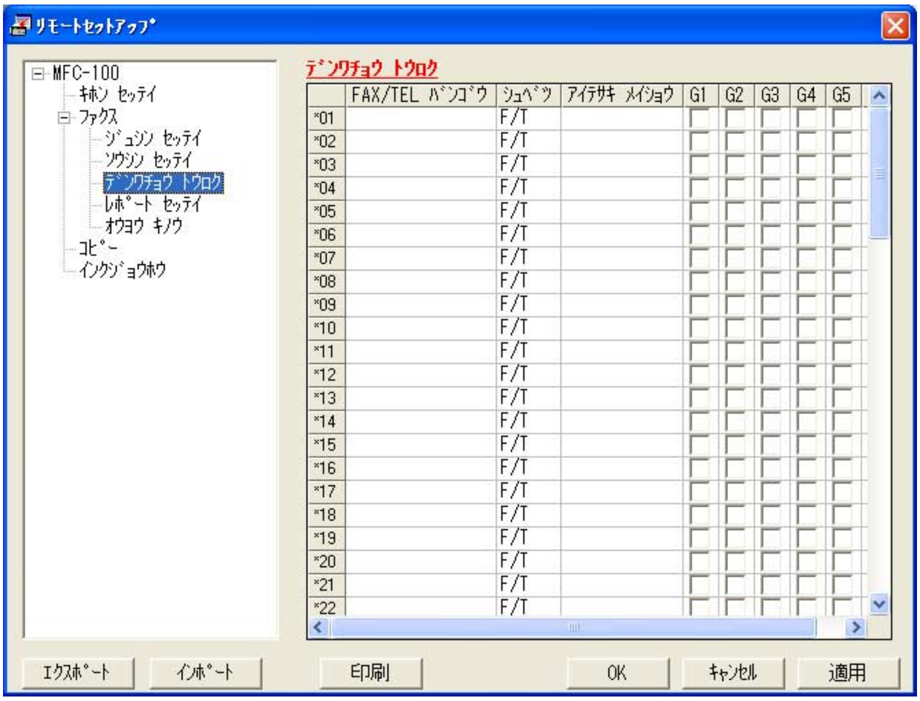
2 ファクススタート を押す

◆ 電話帳リストが印刷されます。

パソコンから電話帳を設定する　リモートセットアップ

通常、電話帳の設定は本機の操作パネルで行いますが、パソコンを接続してお使いいただいているときは、付属のソフトウェア「リモートセットアップ」によってパソコンで簡単に行うことができます。「リモートセットアップ」に関する詳細は、付属の CD － ROM に収録されている「MFC-100 取扱説明書～パソコン活用編～」をお読みください。

※「リモートセットアップ」を起動するときは、[スタート] メニュー - [プログラム] - [Brother]- [Brother MFC] - [リモートセットアップ] の順に選びます。



お願い

- ■「リモートセットアップ」は、Windows®、Mac OS X 10.1 ～ 10.2 のみ有効な機能です。
- ■「リモートセットアップ」を使用するには、お使いのパソコンに「MFC　ドライバ」をインストールする必要があります。インストールのしかたについては、セットアップガイドの「MFC ドライバをインストールする」を参照してください。

Memo

第４章

コピー

原稿セット

基　本

応　用

コピーする前に

原稿セット

コピーに関するご注意

■ 法律で禁止されているもの
（絶対にコピーしないでください）

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製はがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

■ 著作権のあるもの

- 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

■ その他注意を要するもの

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

■ 記録紙について

- A4 サイズ以外の紙、しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
- コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。

■ 原稿台について

- 原稿台ガラスは常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーすることができません。（「原稿台を清掃する」（82 ページ））

セットできる原稿

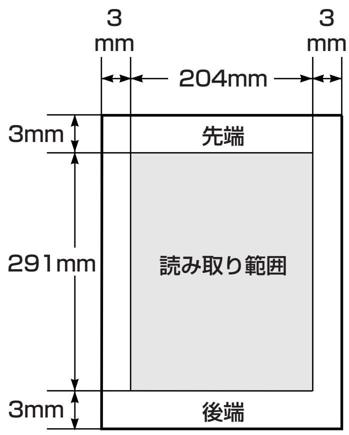
原稿台には、最大厚さ 30mm、最大重量 2kg までの原稿をセットすることができます。

お願い

■ インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

原稿の読み取り範囲

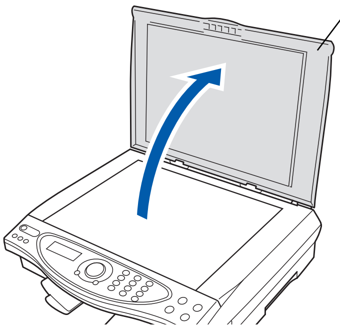
原稿台に A4 サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は下記のようになります。



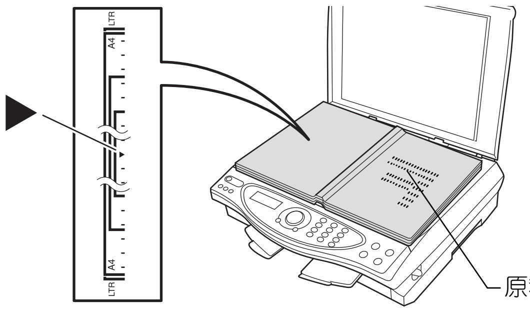
原稿をセットする

原稿台の原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。

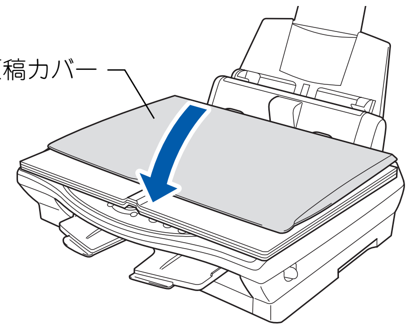
1 原稿カバーを持ち上げる



2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿の中央を合わせ、原稿を裏向きにセットする



3 原稿カバーを閉じる



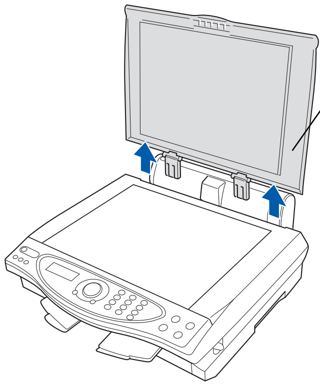
本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

お願い

- ■ 原稿カバーは必ず閉じてください。開いたままファクスを送ったりコピーをすると、画像が黒くなることがあります。
- ■ 原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

■ 大きな原稿をセットするときは

大きな原稿を原稿台にセットするときは、原稿カバーを取り外すことができます。



コピーする

基　本

本機での基本的なコピーのしかたは以下のとおりです。

モノクロでコピーする（1 部のみ）

1 枚の原稿を、モノクロコピーします。

お願い

■ 原稿は 1 枚しかセットできません。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 モノクロコピー を押す

◆ 原稿がコピーされます。

カラーでコピーする（1 部のみ）

1 枚の原稿を、カラーコピーします。

お願い

■ 原稿は 1 枚しかセットできません。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 カラーコピー を押す

◆ 原稿がコピーされます。

複数枚のコピーをする

［複数枚コピー］

1 ～ 99 部までのコピー枚数を設定してコピーします。

お願い

■ 原稿は 1 枚しかセットできません。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 ダイヤルボタンで枚数を入力する

3 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を、カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

■ コピー設定保持中の表示について

コピー設定保持中は、ディスプレイに以下のように表示されます。コピー終了後は、約 60 秒間設定が保持されます。

拡大 / 縮小率　　コピー枚数

100%	コピースウ :01
フツウシ	ヒョウジュン

記録紙タイプ　　コピー画質

一時的に設定を変えてコピーする

本機は、下記の項目について、一時的に設定を変えることができます。ここで設定した内容は、コピーが終了するとお買い上げ時の設定、または「よく使う設定に変える」（79 ページ）でお客様が設定した設定に戻ります。

一時的に設定を変える項目	設定内容	設定値
画質を変える	ガシツ	コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ
拡大・縮小する	カクダイ・シュクショウ	25 %サイショウ／ 46 %A4 →ハガキ／ 78 %シャシンヨコ→ハガキ／ 86 %A4 → B5 ／ 100 %トウバイ／ 113 %シャシンタテ→ハガキ／ 116 %B5 → A4 ／ 205 %ハガキ→ A4 ／ 400 %サイダイ／ニンイバイリツ
記録紙タイプを変える	キロクシタイプ	フツウシ／インクジェットシ／コウタクシ／ OHP フィルム
記録紙サイズを変える	キロクシサイズ	A4 ／ B5 ／ハガキ
明るさを変える	アカルサ	−□□□□□＋（5 段階）
レイアウトを変える	レイアウトコピー	4in1 コピー／ 2in1 コピー／ポスターコピー／ OFF（1 in 1）
コピー枚数を変える	コピー　マイスウ：XX	1 ～ 99

画質を変えてコピーする

お買い上げ時に本機に設定されている画質の設定を、速くコピーしたい場合、よりきれいにコピーしたい場合など、一時的に画質の設定を変えることができます。お買い上げ時は、「ヒョウジュン」に設定されています。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 ◀ を押す

3 ▲▼ で「ガシツ」を選び、機能／確定 を押す

4 ▲▼ で画質を選び、機能／確定 を押す

画質は「コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ」から選びます。

- 「コウソク」：
  印刷速度を優先する場合
- 「ヒョウジュン」：
  標準的な速度と品質で印刷する場合
- 「コウガシツ」：
  印刷の品質を優先する場合

5 機能／確定 を押す

> 他の設定を一時的に変更するときは、▲▼ で設定する項目を選び、続けて設定します。

一時的に「画質」を変更しました。
（※設定は約 60 秒保持されます。）

6 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を

カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

拡大・縮小してコピーする

[拡大・縮小コピー]

拡大、または縮小してコピーします。

お願い

- ■ 原稿は 1 枚しかセットできません。
- ■ 原稿によっては画像が欠ける場合があります。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 を押す

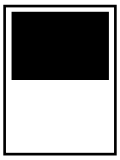
3 で「カクダイ／シュクショウ」を選び、機能／確定 を押す

4 で倍率を選択し、機能／確定 を押す

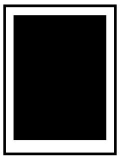
倍率は、下記の設定から選びます。

設定できる倍率	
25%	サイショウ
46%	A4→ハガキ
78%	シャシンヨコ→ハガキ（＊ 1）
86%	A4→B5
100%	トウバイ
113%	シャシンタテ→ハガキ（＊ 2）
116%	B5→A4
205%	ハガキ→A4
400%	サイダイ
ニンイバイリツ（＊ 3）	

（＊ 1）L 版ヨコ向きの写真（89mm × 127mm）をハガキにフィットさせます。



（＊ 2）L 版タテ向きの写真（127mm × 89mm）をハガキにフィットさせます。



（＊ 3）「ニンイバイリツ」を選んだときは、ダイヤルボタンで直接倍率を入力します。このときの倍率は 25%～400%の間で、1%単位で設定できます。

他の設定を一時的に変更するときは、で設定する項目を選び、続けて設定します。

5 機能／確定 を押す

一時的に「拡大・縮小」を変更しました。
（※設定は約 60 秒保持されます。）

6 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を、カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

記録紙タイプを変えてコピーする

記録紙として、「フツウシ」（お買い上げ時の設定）以外の記録紙をセットする場合は、記録紙に合わせて一時的に記録紙タイプを変更する必要があります。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 ◀ を押す

3 ▲▼ で「キロクシ　タイプ」を選び、機能／確定 を押す

4 ▲▼ で記録紙タイプを選び、機能／確定 を押す

記録紙タイプは「フツウシ／インクジェットシ／コウタクシ／ OHP フィルム」から選びます。

「コウタクシ」を選んだときは、手順 5 へ進みます。

それ以外の設定を選んだときは、手順 6 へ進みます。

5 ▲▼ で印刷時の色数を選び、機能／確定 を押す

印刷時の色数は「4 ショクインサツ／ 3 ショクインサツ」から選びます。

- 「4 ショクインサツ」:
  4 色のインクカートリッジ（ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ）のすべてを使用します。光沢紙に印刷するときは、通常はこちらを選びます。
- 「3 ショクインサツ」:
  3 色のインクカートリッジ（シアン、イエロー、マゼンタ）を使用します。この場合、黒色は 3 色を混ぜ合わせて表現されます。使っている光沢紙でブラックインクの乾きが悪い場合はこちらを選びます。

6 機能／確定 を押す

> 他の設定を一時的に変更するときは、▲▼ で設定する項目を選び、続けて設定します。

一時的に「記録紙タイプ」を変更しました。
（※設定は約 60 秒保持されます。）

7 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を、カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

記録紙サイズを変えてコピーする

記録紙として、「A4」（お買い上げ時の設定）以外の記録紙をセットする場合は、記録紙に合わせて一時的に記録紙サイズを変更する必要があります。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 ◀ を押す

3 ▲▼ で「キロクシ　サイズ」を選び、機能／確定 を押す

4 ▲▼ で記録紙サイズを選び、機能／確定 を押す

記録紙タイプは「A4 ／ B5 ／ハガキ」から選びます。

5 機能／確定 を押す

> 他の設定を一時的に変更するときは、▲▼ で設定する項目を選び、続けて設定します。

> **一時的に「記録紙サイズ」を変更しました。**
> （※設定は約 60 秒保持されます。）

6 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を、カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

明るさを変えてコピーする

本機では、通常はお買い上げ時の設定できれいにコピーすることができますが、原稿が極端に暗い場合、極端に明るい（白い）場合は、原稿に合わせて一時的に明るさの設定を変えることができます。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

2 ◀ を押す

3 ▲▼ で「アカルサ」を選び、機能／確定 を押す

4 ▲▼ で明るさを選び、機能／確定 を押す

明るさは 5 段階の調整ができます。「＋」方向（▲）で明るくなり、「－」方向（▼）で暗くなります。

```
↑↓　デ　センタク／カクテイ
　　－□□□□□＋
```

5 機能／確定 を押す

> 他の設定を一時的に変更するときは、▲▼ で設定する項目を選び、続けて設定します。

> **一時的に「明るさ」を変更しました。**
> （※設定は約 60 秒保持されます。）

6 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を、カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

レイアウトを変えてコピーする

［レイアウトコピー］

2 枚、または 4 枚の原稿を 1 枚にコピーしたり、写真をポスターサイズにコピーすることができます。

お願い

- ■「レイアウトコピー」では、複数部のカラーコピーはできません。
- ■「レイアウトコピー」では、記録紙サイズを「A4」に設定してください。

1 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」（34 ページ）

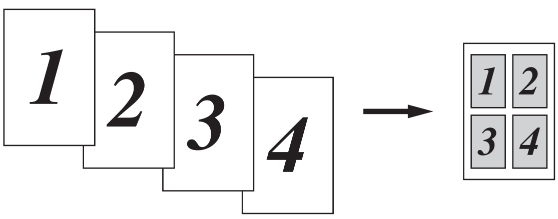
2 ◀ を押す

3 ▲▼で「レイアウト　コピー」を選び、機能/確定を押す

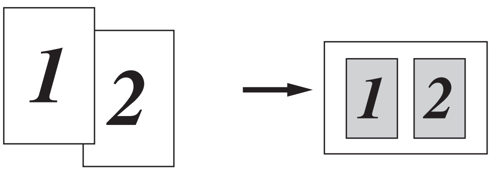
4 ▲▼で希望するレイアウトを選び、機能/確定を押す

レイアウトは、「4in1 ／ 2in1 ／ポスター／ OFF（1 in1）」から選びます。

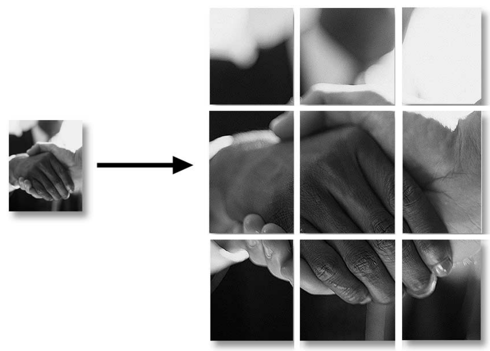
・「4in1」：



・「2in1」：



・「ポスター」：



- ポスターコピーは 1 枚の原稿を 9 分割して拡大し、それぞれを 9 枚の記録紙にコピーします。つなぎ合わせると元原稿の 9 倍サイズのコピーを作成できます。
- ポスターコピーをするときは、記録紙トレイに記録紙が 9 枚以上あることを確認してください。

5 モノクロでコピーするときは モノクロコピー を、カラーでコピーするときは カラーコピー を押す

「4in1 ／ 2in1」を選んだときは、手順 6 へ進みます。

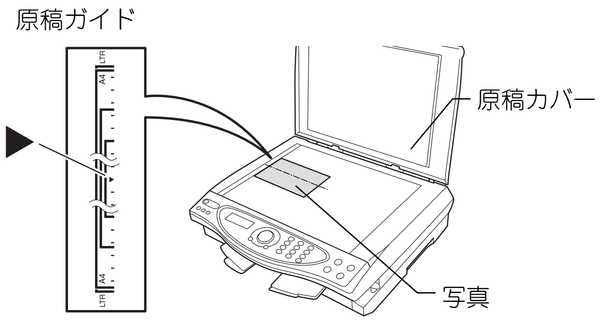
6 次の原稿をセットし、機能/確定を押す

コピーしたい原稿について、この操作を繰り返します。

例）写真をハガキ（光沢紙）にコピーする

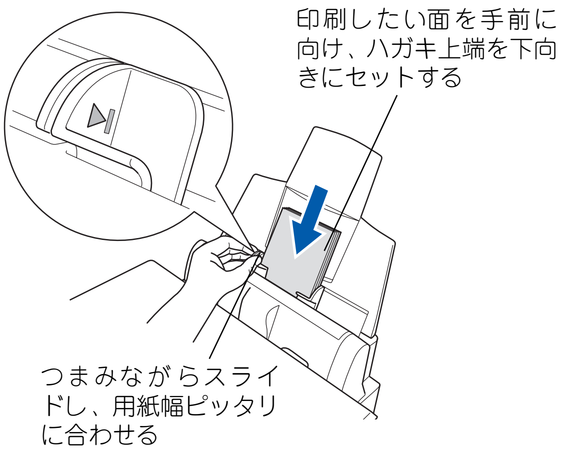
L版の写真を、ハガキサイズの光沢紙にコピーします。

1　原稿カバーを持ち上げ、原稿ガイドに合わせて写真を裏向きにセットする



2　原稿カバーを閉じる

3　記録紙トレイにハガキサイズの光沢紙をセットする



4　(◀)を押し、(▲▼)で「キロクシ　タイプ」を選び、(機能/確定)を押す

5　(▲▼)で「コウタクシ」を選び、(機能/確定)を押す

6　(▲▼)で「4ショクインサツ」を選び、(機能/確定)を押す

7　(▲▼)で「キロクシ　サイズ」を選び、(機能/確定)を押す

8　(▲▼)で「ハガキ」を選び、(機能/確定)を押す

9　(▲▼)で「ガシツ」を選び、(機能/確定)を押す

10　(▲▼)で「コウガシツ」を選び、(機能/確定)を押す

11　(▲▼)で「カクダイ／シュクショウ」を選び、(機能/確定)を押す

12　(▲▼)で「113%シャシンタテ→ハガキ」を選び、(機能/確定)を押す

13　(カラーコピー)を押す

◆ 写真がハガキ（光沢紙）にコピーされます。

よく使う設定に変える　応　用

本機は、下記の項目について、設定を変えることができます。ここで設定した内容は、コピーが終了しても、次に設定を変えるまで、保持されます

設定を変える項目	設定内容		設定値
印刷品質に合わせて設定を変える	ガシツ		コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ
	カラーチョウセイ	レッド	－□□□□□＋（5 段階）
		グリーン	－□□□□□＋（5 段階）
		ブルー	－□□□□□＋（5 段階）
原稿に合わせて設定を変える	アカルサ		－□□□□□＋（5 段階）
	コントラスト		－□□□□□＋（5 段階）

印刷品質に合わせて設定を変える

■ 画質の設定を変える

お買い上げ時に本機に設定されている画質の設定を、速くコピーしたい場合、よりきれいにコピーしたい場合など、よく使う設定に合わせて変えることができます。お買い上げ時は、「ヒョウジュン」に設定されています。

1 機能／確定 3 1 を押す

◆ 画質の設定画面が表示されます。

コピー
1. ガシツ

2 ▲▼ で画質を選び、機能／確定 を押す

画質は「コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ」から選びます。

- 「コウソク」：
  印刷速度を優先する場合
- 「ヒョウジュン」：
  標準的な速度と品質で印刷する場合
- 「コウガシツ」：
  印刷の品質を優先する場合

3 停止／終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ カラーの設定を変える

お買い上げ時に本機に設定されているレッド（赤）、グリーン（緑）、ブルー（青）の色バランスを、お好に応じて変えることができます。お買い上げ時は、標準的な色バランスに設定されています。

1 機能／確定 3 4 を押す

◆ カラーの設定画面が表示されます。

コピー
4. カラー　チョウセイ

2 ▲▼ で設定したい色を選び、機能／確定 を押す

設定したい色は「レッド／グリーン／ブルー」から選びます。

3 ▲▼ でカラーバランスを調整し、機能／確定 を押す

各色ごとに 5 段階の調整ができます。「＋」方向（▲）で色味が増し、「－」方向（▼）で色味が減少します。

↑↓　デ　センタク／カクテイ
R：－□□□□□＋

4 停止／終了 を押す

◆ 設定を終了します。

原稿に合わせて設定を変える

■ 明るさの設定を変える

お買い上げ時に本機に設定されている明るさを、お好みに応じて変更します。お買い上げ時は、標準的な明るさに設定されています。

1 機能/確定 3 DEF 2 ABC **を押す**

◆ 明るさの設定画面が表示されます。

コピー
2. アカルサ

2 ▲▼ **で明るさを調整し、** 機能/確定 **を押す**

明るさは５段階の調整ができます。「＋」方向（▲）で明るくなり、「－」方向（▼）で暗くなります。

↑↓　デ　センタク／カクテイ
−□□□□□+

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ コントラスト（濃淡）の設定を変える

お買い上げ時に本機に設定されているコントラストを、お好みに応じて変更します。お買い上げ時は、標準的なコントラストに設定されています。

1 機能/確定 3 DEF 3 DEF **を押す**

◆ コントラストの設定画面が表示されます。

コピー
3. コントラスト

2 ▲▼ **でコントラストを調整し、** 機能/確定 **を押す**

コントラストは５段階の調整ができます。「＋」方向（▲）でコントラストが強くなり、「－」方向（▼）でコントラストが弱くなります。

↑↓　デ　センタク／カクテイ
−□□□□□+

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

第５章

こんなときは

日常のお手入れ

困ったときは

本体が汚れたら

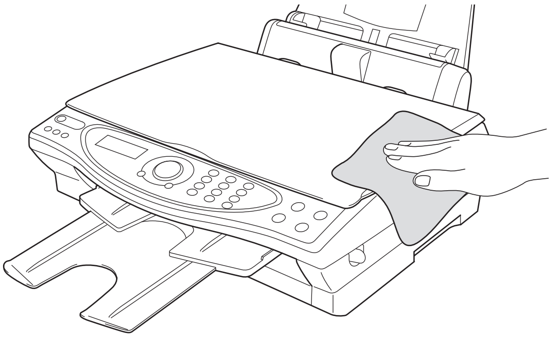
本機が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

本機の外側を清掃する

本体は乾いた布で軽く拭いてください。

お願い

■ **ベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールを使用したり、アルコールを染み込ませた布で拭いたりしないでください。本体の操作パネルの文字が消えることがあります。**



原稿台を清掃する

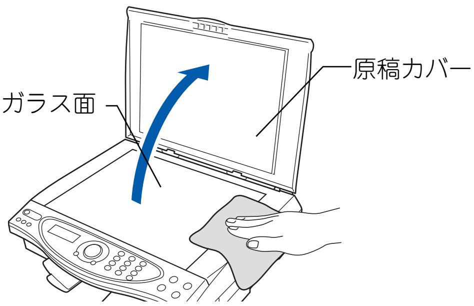
読取部が汚れていると、ファクス送信時やコピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめに読取部を清掃してください。

お願い

■ **ベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールを使用したり、アルコールを染み込ませた布で拭いたりしないでください。**

1 原稿台カバーを開け、ガラス面を拭く

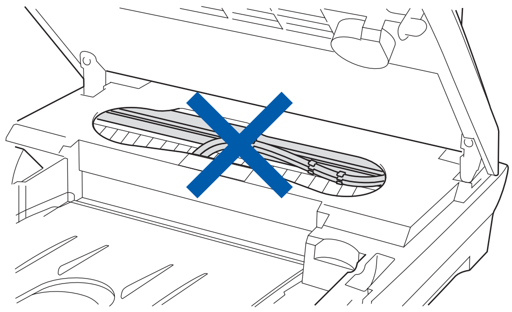
水を含ませて硬く絞った柔らかい布で拭きます。



無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーなども使用できます。

注意

● **記録部（キャビネット内部）は清掃しないでください。また、　　　 には触らないでください。手が汚れたり、インクチューブが壊れる可能性があります。**



紙が詰まったときは

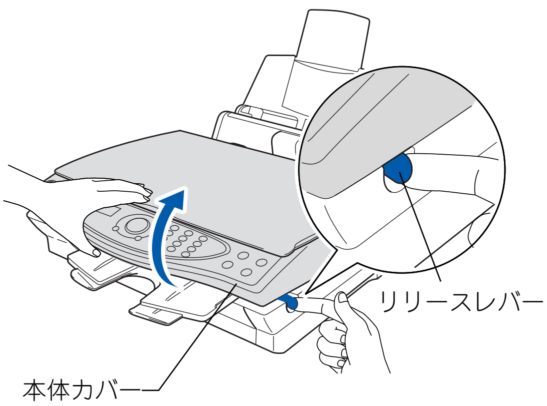
記録紙がつまると、ブザーが鳴ってディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

・「キロクシ　カクニン／カバーヲアケテ　ツマッタキロクシヲ　トリノゾイテクダサイ」

排紙口に詰まった記録紙を取り除く

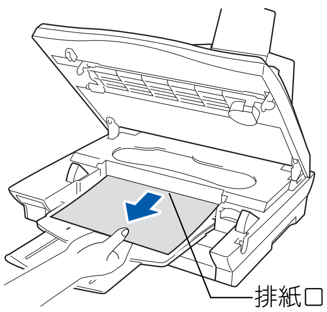
排紙口に記録紙が詰まったときは、以下の手順で記録紙を取り除きます。

1 リリースレバーを引き、本体カバーを開ける



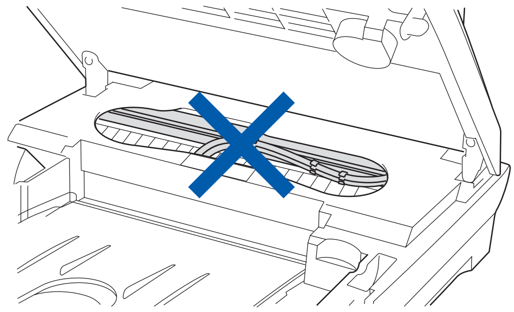
2 排紙口に詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



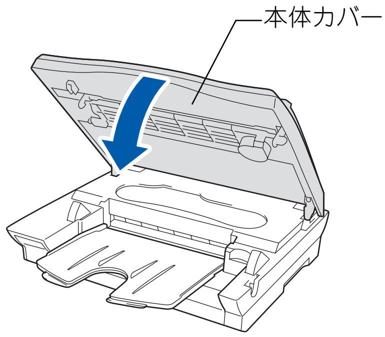
3 記録紙部に記録紙が残ったときは、部にさわらないように、残っている記録紙を取り除く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



4 本体カバーを閉める

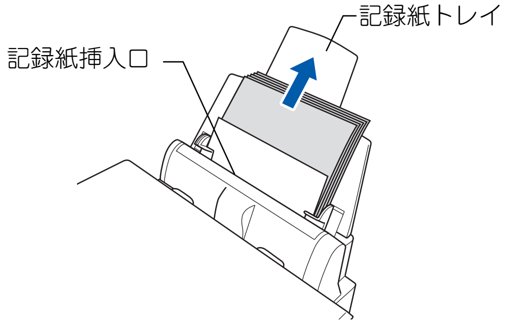
リリースレバーが「カチッ」というまで本体カバーをゆっくり閉じます。



記録紙挿入口に詰まった記録紙を取り除く

記録紙挿入口に記録紙が詰まったときは、以下の手順で記録紙を取り除きます。

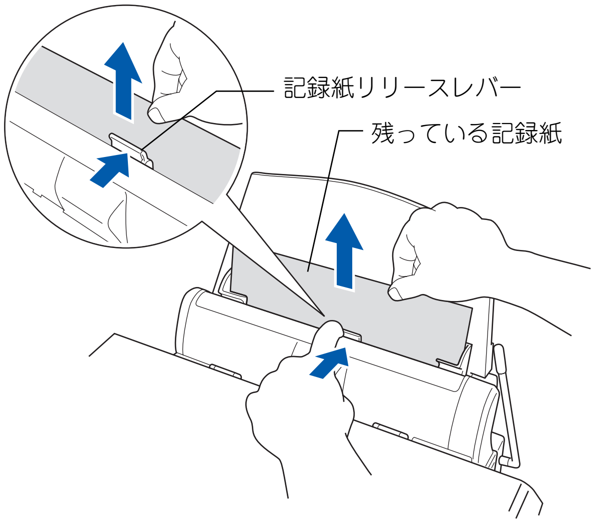
1 記録紙トレイに残っている記録紙を上に引き抜く



お願い

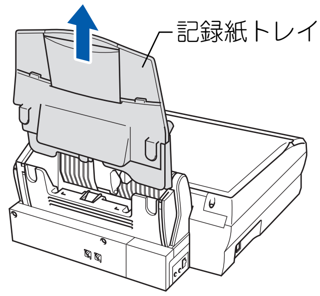
■ 記録紙挿入口に繰り込まれている記録紙は、無理に引き抜かないでください。

2 記録紙リリースレバーを指で押しながら、記録紙挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く



■ 記録紙が引き抜けないときは

記録紙が記録紙挿入口にしっかり繰り込まれていて引き抜けないときは、いったん記録紙トレイを取り外して、記録紙を取り除きます。



インクがなくなったときは

本機は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジを交換することをおすすめします。

・ インクの残りが少なくなったとき（ブラックが少なくなったとき）:「マモナクインクギレ　ブラック」
・ インクがなくなったとき:「インクギレ　ブラック／カバーヲ　アケテクダサイ」

お願い

■ **どれか 1 つのインクがなくなった場合でも、「インクギレ　○○／カバーヲ　アケテクダサイ」と表示されたときは、インクカートリッジを交換するまで印刷できません。以下の手順でインクカートリッジを交換してください。**

必要なときに、インク残量を確認することもできます。（87 ページ）

お近くの販売店で交換用のインクカートリッジが手に入らないときは、「消耗品オーダーシート」（116 ページ）などでご注文ください。

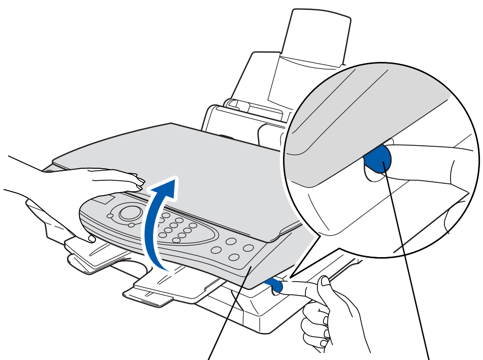
インクカートリッジを交換する

インクが少なくなったインクカートリッジを、新しいインクカートリッジに交換します。

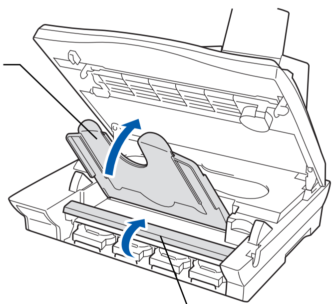
お願い

■ **インクカートリッジの交換を示すメッセージが出ていないときは、インクカートリッジを交換しないでください。本機がインク残量を正しく把握できなくなります。**
■ **開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。**
■ **インクカートリッジにインクを補充しないでください。プリントヘッドに障害を与える可能性があります。また、この場合は保証の対象外となります。**

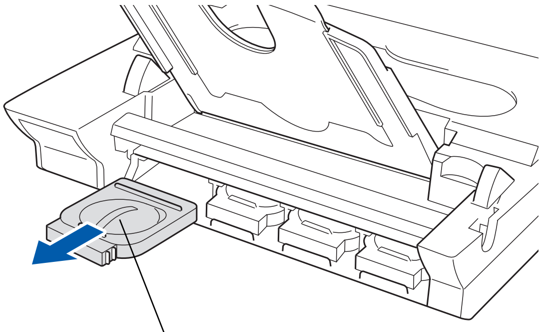
1 リリースレバーを引き、本体カバーを開ける



2 排紙トレイを起こし、インク挿入口のカバーを開ける



3 インクが少なくなったインクカートリッジを抜き取る

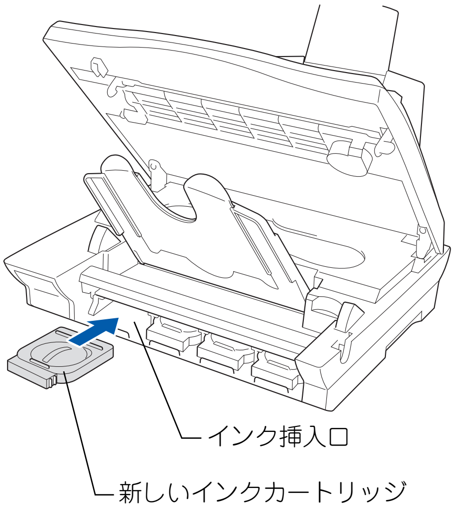


お願い

■ インクカートリッジのインク開口部には手を触れないでください。インク開口部はインクで濡れています。衣類につくとシミになりますので注意ください。

4 新しいインクカートリッジをインク挿入口に差し込む

「カチッ」という音がするまで押し込みます。

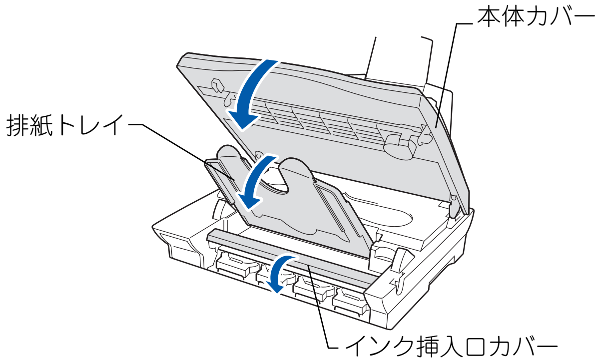


お願い

■ インクカートリッジを何度も抜き差ししないでください。インクが漏れることがあります。

5 インク挿入口カバー、排紙トレイ、本体カバーを閉じる

リリースレバーが「カチッ」というまで、本体カバーをゆっくり閉じます。



「インクギレ」が表示されてインクカートリッジを交換したときは、手順５で操作を終了します。

「マモナクインクギレ」が表示されて、インクカートリッジを交換したときは、以降の手順へ進みます。

◆「マモナクインクギレ」のメッセージが表示されているときにインクを交換したときは、本体カバーを閉じると、ディスプレイに確認メッセージが表示されます。
例)「ブラック」を交換したとき

インク　ヲ　コウカンシマシタカ
ブラック　1. ハイ 2. イイエ

お願い

■ 新品のインクカートリッジに交換したときは、必ず、①を押してください。①を押さなかった場合、本機のインクドットカウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなります。

6 インクカートリッジを交換したことを確認し、①を押す

◆ 待ち受け画面に戻ります。

■ インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。(インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。)

インク残量を確認する

本機では、以下の手順でインク残量を確認することができます。

1 （機能/確定）（4 タ GHI）（3 サ DEF）を押す

◆ インク残量の確認画面が表示されます。

メンテナンス
3. インク　ザンリョウ

2 （▲▼）で確認したいインクを選び、（機能/確定）を押す

インクは、「ブラック／シアン／イエロー／マゼンタ」から選びます。

◆ 選んだインクの残量が表示されます。
例）ブラックのとき

ブラック
−■■■■■■□＋

3 （停止/終了）を押す

◆ 確認を終了します。

印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

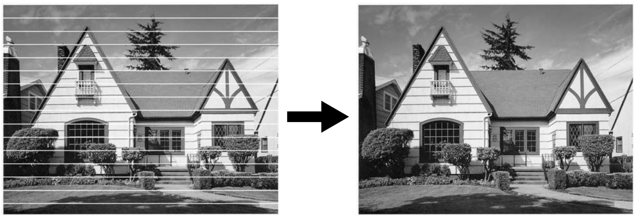
> 印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

定期メンテナンスについて

本機は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷を開始するときなどに行われます。(99 ページ)

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングします。1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口「0570-031523」へご連絡ください。



目詰まり時　　正常

> ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 機能／確定 4 2 **を押す**

◆ **メンテナンス用の設定画面が表示されます。**

メンテナンス
2. ヘッド　クリーニング

2 ▲▼ **でクリーニングしたい色を選び、** 機能／確定 **を押す**

クリーニングしたい色は、「ブラック／シアン」「イエロー／マゼンタ」「ゼンショク」から選択します。

◆ **プリントヘッドのクリーニングが開始されます。**

> 「ブラック／シアン」または「イエロー／マゼンタ」を選んだときは、クリーニングに約 30 秒かかります。「ゼンショク」を選んだときは、約 1 分かかります。

印刷品質をチェックし、印刷ズレを補正する

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されないときは、印刷テストを行い、印刷ズレを補正します。

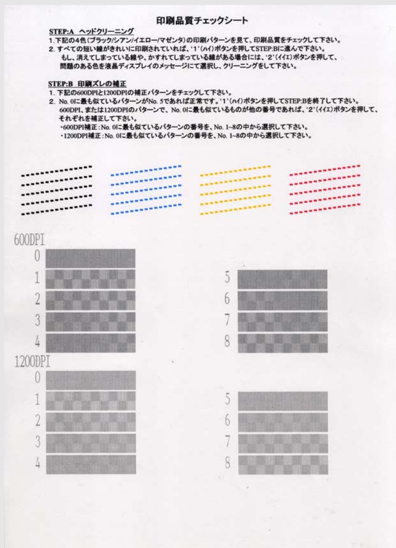
1 機能／確定 4 1 **を押す**

◆ **メンテナンス用の設定画面が表示されます。**

メンテナンス
1. テスト　プリント

2 ファクススタート **を押す**

◆ **「印刷品質チェックシート」が印刷されます。**



印刷品質チェックシート

STEP:A ヘッドクリーニング
1. 下記の4色(ブラック/シアン/イエロー/マゼンタ)の印刷パターンを見て、印刷品質をチェックして下さい。
2. すべての短い線がきれいに印刷されていれば、'1'(ハイ)ボタンを押してSTEP:Bに進んで下さい。
もし、消えてしまっている線や、かすれてしまっている線がある場合には、'2'(イイエ)ボタンを押して、問題のある色を液晶ディスプレイのメッセージにて選択し、クリーニングをして下さい。

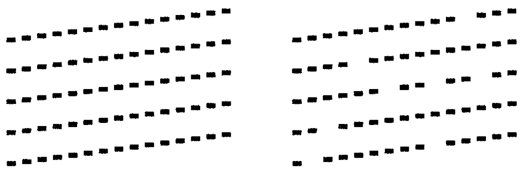
STEP:B 印刷ズレの補正
1. 下記の600DPIと1200DPIの補正パターンをチェックして下さい。
2. No. 0に最も似ているパターンがNo. 5であれば正常です。'1'(ハイ)ボタンを押してSTEP:Bを終了して下さい。
600DPI、または1200DPIのパターンで、No. 0に最も似ているものが他の番号であれば、'2'(イイエ)ボタンを押して、それぞれを補正して下さい。
・600DPI補正:No. 0に最も似ているパターンの番号を、No. 1~8の中から選択して下さい。
・1200DPI補正:No. 0に最も似ているパターンの番号を、No. 1~8の中から選択して下さい。

◆ **印刷後は、下記の画面が表示されます。**

STEP : A ハ　OK デスカ?
1. ハイ　2. イイエ

3 シートに印刷された 4 色の印刷パターン（ブラック（黒）、シアン（青）、イエロー（黄）、マゼンタ（赤））がきれいに印刷されているかチェックする

良い例　　悪い例



4

A）すべてきれいに印刷されているとき

①ア を押す

手順 8 へ

B）1 色でもきれいに印刷されていないとき

②カABC を押す

1 色でも悪い例のような状態があるときは、②カABC を押します。

◆ ディスプレイに “ブラック OK？” と表示されます。

> ブラック　OK？
> 1. ハイ　2. イイエ

手順 5 へ

5 ブラックの印刷品質が悪い場合は ②カABC を押す（問題ない場合は①ア を押す）

それぞれの色ごとに、順番に品質を確認します。

◆ すべての色の確認が終わると、ディスプレイに、“クリーニング　カイシ？” と表示されます。

> クリーニング　カイシ？
> 1. ハイ　2. イイエ

6 ①ア を押す

◆ 該当するインクヘッドノズルがクリーニングされます。

> クリーニング　チュウ
> オマチクダサイ

7 クリーニングが終わったら ファクススタート を押す

◆ もう一度「印刷品質チェックシート」が印刷され、手順 2 に戻ります。すべての塗りつぶしパターンがきれいに印刷されていたら、①ア を押して手順 8 に進みます。

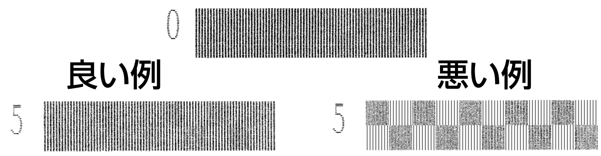
> STEP：B ハ　OK デスカ？
> 1. ハイ　2. イイエ

お願い

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください

8 シートに印刷された 600DPI と 1200DPI の縦縞パターンをみて、「No.0」とそれ以外の縦縞パターンを比較する

「No.0」と最も似ているパターンが「No.5」であれば正常です。



第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 ファクス
第 3 章 電話帳
第 4 章 コピー
第 5 章 こんなときは
付録

9

A）「No.0」と最も似ているのが「No.5」のとき

1ア を押す

◆ 印刷品質のチェックを終わります。

シュウリョウ　デス

終了

B）「No.0」と最も似ているのが「No.5」以外のとき

2カABC を押す

◆ ディスプレイに "600DPI ノ　ホセイ" と表示されます。

手順 10 へ

10 600DPI の縦縞パターンに最も近い縦縞パターンの番号（No.1 ～ No.8）を押す

600DPI ノ　ホセイ No. ヲ　センタクシテクダサイ

◆ ディスプレイに "1200DPI ノ　ホセイ" と表示されます。

11 1200DPIの縦縞パターンに最も近い縦縞パターンの番号（No.1 ～ No.8）を押す

1200DPI ノ　ホセイ No. ヲ　センタクシテクダサイ

◆ 印刷品質のチェックを終わります。

シュウリョウ　デス

消耗品を注文したいときは

困ったときは

消耗品につきましては、お買い上げの販売店・家電量販店にてお買い求めいただくか、インターネット（弊社ホームページ）、お電話、「消耗品オーダーシート」（116 ページ）による FAX などの方法でご注文頂けます。

- ご注文いただきました商品は、受付け終了後（振り込みの場合は入金確認後）通常 3 日程度（土・日・祝日、長期休暇を除く）で宅配便にて発送させて頂きます。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上の場合は全国無料です。5,000 円未満の場合は 500 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 銀行／郵便振込時の振り込み手数料はお客様負担となります。お振込みの場合は、ご入金確認後の商品発送となります。（銀行／郵便局備え付けの振り込み記録紙等からお振り込みください。）
- カードでのお支払いの場合は、カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。
- 配送先が離島の場合、代引きによるお支払はご利用できません。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

● ご注文先

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ
ホームページ：http://www.brother.co.jp/direct/
住所　：〒 467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
TEL　：0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時〜 17 時）
FAX　：052-825-0311
振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行　：三井住友銀行上前津（カミマエヅ）支店普通 6428357
郵便　：振り込み番号 00860-1-27600

消耗品オーダーシートを印刷する

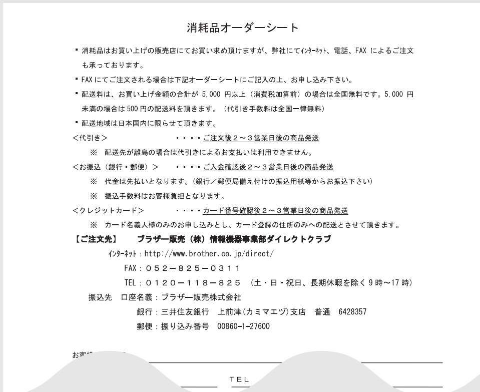
1 機能/確定 5 6 **を押す**

◆ **消耗品オーダーシートの印刷を設定する画面が表示されます。**

レポート　インサツ
6. ショウモウヒン　シート

2 ファクススタート **を押す**

◆ **消耗品オーダーシートが印刷されます。**



消耗品オーダーシート

- 消耗品はお買い上げの販売店にてお買い求め頂けますが、弊社にてｲﾝﾀｰﾈｯﾄ、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAX にてご注文される場合は下記オーダーシートにご記入の上、お申し込み下さい。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。5,000 円未満の場合は 500 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

<代引き>　・・・・ご注文後２～３営業日後の商品発送
※　配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。
<お振込（銀行・郵便）>　・・・・ご入金確認後２～３営業日後の商品発送
※　代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振込下さい）
※　振込手数料はお客様負担となります。
<クレジットカード>　・・・・カード番号確認後２～３営業日後の商品発送
※　カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】　ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ：http://www.brother.co.jp/direct/
FAX：０５２－８２５－０３１１
TEL：０１２０－１１８－８２５　（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～17 時）
振込先　口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

TEL

⇒「消耗品オーダーシート」（116 ページ）へ

設定内容を知りたいときは

現在設定されている内容を印刷します。設定内容を確認するときなどにお使いいただくと便利です。

設定内容リストを印刷する

1 機能/確定 5 5 **を押す**

◆ 設定内容リストの印刷を設定する画面が表示されます。

レポート　インサツ
5. セッテイナイヨウ　リスト

2 ファクススタート **を押す**

◆ 設定内容リストが印刷されます。

機能や操作のしかたを知りたいときは

機能の解説や、文字入力表を印刷します。操作方法を忘れてしまったときなどにお使いいただくと便利です。

機能案内リストを印刷する

1 機能/確定 5 1 **を押す**

◆ 機能案内リストの印刷を設定する画面が表示されます。

レポート　インサツ
1. キノウアンナイ

2 ファクススタート **を押す**

◆ 機能案内リストが印刷されます。

エラーメッセージが表示されたときは

本機や電話回線に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージと処置方法がディスプレイに表示されます。ディスプレイに表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、「お客様相談窓口 0570-031523」へご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	対処
ｱｲﾃｻｷ ｶｸﾆﾝ	通信中に相手機から回線が遮断された。	相手先に電話をし、原因を解除してもらい、再度送信してください。
ｲﾝｸｷﾞﾚ (ﾌﾞﾗｯｸ､ｼｱﾝ､ｲｴﾛｰ､ﾏｾﾞﾝﾀ) ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	インク切れ。 1 色でもインクがなくなると、すべてのプリントができなくなります。この時、ファクスはメモリーに記憶されます。また、カラーファクスの受信は中止しています。	ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	電話機コードを接続していない（接続するのが遅かった）。 ＡＤＳＬのＩＰフォンに接続している。 ＰＢＸに接続している。 マンションアダプタ回線に接続している。	電話回線に接続しないで使用する場合は、「ｼﾞﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ」以外に設定してください。
ｶｰﾄﾘｯｼﾞｦｶｸﾆﾝ ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ	インクカートリッジが装着されていません。	インクカートリッジを装着してください。
ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ｶﾊﾞｰ ｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	本体カバーまたはインク挿入口カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーまたはインク挿入口カバーを再度閉め直してください。
ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	機械内部で記録紙などがつまっている。	本体カバーを開け、記録紙を取り除き、本体カバーを閉じてください。
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ﾂﾏｯﾀｷﾛｸｼｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。（83 ページ）
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｷﾛｸｼｦｾｯﾄｼﾃ ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙がないか、正しくセットされていない。	記録紙を補給するか、正しくセットして、ファクススタート を押してください。
ｷﾛｸｼｻｲｽﾞｦ ｶｸﾆﾝ A4 ｻｲｽﾞﾉ ｷﾛｸｼｦ ｾｯﾄｼﾃ ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙に A4 サイズ以外の記録紙がセットされている。	A4 サイズの記録紙をセットして ファクススタート を押してください。
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞﾁｭｳ	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。（88 ページ）
ｼﾂｵﾝｶﾞ ﾀｶｽｷﾞﾏｽ ｼﾂｵﾝｦ ｻｹﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
ｼﾂｵﾝｶﾞ ﾋｸｽｷﾞﾏｽ ｼﾂｵﾝｦ ｱｹﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
ｾﾂｿﾞｸｴﾗｰ	パソコンへの接続が正しく行われていません。	パソコンへの接続を確認してください。
ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	自動で回線種別が設定できなかった。	「かんたん設置ガイド」19 ページの手順にしたがって、回線種別を設定してください。
ｿｳﾁ ｶｸﾆﾝ ** ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦﾇｲﾃ ｺｰﾙｾﾝﾀｰﾏﾃﾞ ｺﾞﾚﾝﾗｸｸﾀﾞｻｲ	本機に何らかの機械的な異常が発生した。	お客様相談窓口 0570- 031523 へ連絡してください。

ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ	回線状態が悪い。	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。
	相手先がポーリング送信待機状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行った。	相手先に確認して、もう一度操作してください。
	インターネット電話や IP 電話など、IP 網を使用している。（相手側を含む）	インターネット電話や IP 電話など、IP 網の状況によりファクス送信／受信ができないことがありますので、IP 網を使わずに送信／受信してください。 不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。
ﾃﾞｰﾀｶﾞ ﾉｺｯﾃｲﾏｽ	パソコンから本機にプリントデータを送っている途中でケーブルが抜けた。 パソコン側がハングアップした。	停止/終了 を押してください。 （印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。）
	パソコン側がプリントを一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞ ｦ ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	電話機コードが接続されていない。	電話機コードを接続してください。
ﾊﾅｼﾁｭｳ / ｵｳﾄｳﾅｼ	相手先が話し中か、応答がなかった。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。 相手がファクスでない場合は応答しないので、再ダイヤルを繰り返したあと、「ﾊﾅｼﾁｭｳ / ｵｳﾄｳﾅｼ」になります。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾖｳﾁｭｳ	本機のプリンタが、動作中。	印刷操作が終了してから再度操作してください。
ﾏﾓﾅｸ ｲﾝｸｷﾞﾚ (ﾌﾞﾗｯｸ､ｼｱﾝ､ｲｴﾛｰ､ﾏｾﾞﾝﾀ)	1 個以上のインクカートリッジのインクが、残り少なくなっています。MFC はカラーファクスの受信を中止します。その結果、相手機からは、白黒で送信されるようになります。つまり、相手機からのカラーファクスは白黒ファクスとしてメモリーに記憶されます。なお、一部のファクスは送信を中止する場合もあります。その場合は、白黒ファクスで送信してもらってください。	新しいインクカートリッジを購入してください。 カラーファクスを受信したいときは､インクカートリッジを交換してください。⇒「消耗品オーダーシート」（116 ページ） なお､白黒ファクス受信やカラーコピーに影響はありません｡「インクギレ」になるまで、そのままご利用可能です。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ｿｳｼﾝ：ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝ ﾄﾘｹｼ：ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	空きメモリーが不足している。	空きメモリーが不足しています｡ファクスデータを削除してください。 ファクススタート を押すと、すでに読み込んだ原稿を送信します。 停止/終了 を押すと送信を中止します。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ﾄﾘｹｼ：ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	空きメモリーが不足している。 (コピー中に表示される)	コピーを中止するには 停止/終了 を押してください。（15 ページ）
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	空きメモリーが不足している。	54 ページの手順に従って、メモリーに記録されているファクスデータを削除してください。

故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に下記の項目をチェックしてください。それでも異常があるときは、「お客様相談窓口 0570-031523」へご連絡ください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
電話	「ツー」という音が聞こえているが、ダイヤルできない	回線種別が正しく設定されていますか。	回線種別を正しく設定してください。 ⇒「かんたん設置ガイド」（19 ページ）
	ファクスを送信されても応答しない	着信回数は正しく設定されていますか。	受信モードに合わせて着信回数を設定してください。
		構内交換機に接続しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「ON」になっていませんか。	ナンバー・ディスプレイの設定を「OFF」に設定してください。（29 ページ）
	ダイヤルトーンが聞こえない	オンフック を押して、スピーカーからダイヤルトーンが聞こえていますか。	ダイヤルトーンが聞こえていない場合は、電源コードと電話機コードがそれぞれしっかり差し込まれているか確認してください。
ナンバーディスプレイ	電話番号が表示されない	並列接続していませんか。	正しく接続し直してください。⇒「かんたん設置ガイド」（19 ページ）
ISDN	ダイヤルトーンが聞こえない	電話機コードが正しく接続されていますか。	ターミナルアダプタの設定に誤りがあります。設定を確認してください。
	外付電話機で電話がかけられない	回線種別が「プッシュカイセン」に設定されていますか。	回線種別を「プッシュカイセン」に設定してください。⇒「かんたん設置ガイド」（19 ページ）
		本機が接続されているアナログポートを「使用しない」に設定していませんか。	「使用する」に設定してください。
	電話を受けても本機のベルが鳴らない（電話をかけた側は、呼び出し続けている）	電話機コードが正しく接続されていますか。	確実に本機に接続してください。 アナログポートの着信番号の設定を確認してください。
		電源が入っていますか。	電源コードを接続してください。
		本機に電話をかけてみると「あなたと通信できる機器が接続されていません」とメッセージが流れませんか。	ターミナルアダプタの設定に誤りがあります。設定を確認してください。
		ターミナルアダプタの設定を確認してください。	何も接続していない空きアナログポートは「使用しない」に設定してください。
		契約回線番号およびｉ・ナンバー情報は正しく入力されているか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お使いになっているターミナルアダプタのメーカまたは最寄りの NTT におたずねください。
	本機が接続されているアナログポートに 1 ～ 2 回おきにしか着信しない	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1 ～ 2 回おきにしか着信できません。	「着信優先」または「応答平均化」を解除してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ISDN	本機に電話をかけると、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています」というメッセージが流れてつながらない	本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認してください。	本機を接続しているアナログポートの接続機器は「電話」または「ファクス付電話」にしてください。（初期値のままで使用可能です。）
			契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合、以下のように設定してください。 グローバル着信選択：「着信する」 （初期値のままで使用可能です。）
			i・ナンバーのアナログポートに本機を接続している場合、i・ナンバーを登録し、着信ポートの指定を行ってください。
		相手側ターミナルアダプタの設定を確認してください。	相手も ISDN 回線の場合、相手側ターミナルアダプタの設定が誤っていることもあります。 この場合、アナログ回線に接続したファクスと送・受信できれば本機を接続しているターミナルアダプタの設定は正しいことになります。
		ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認してください。	異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。
	契約回線番号のアナログポートに電話がかかってきたのに、i・ナンバーのアナログポートに接続した機器の呼出ベルも鳴る	i・ナンバーのアナログポートの設定を確認してください。	グローバル着信は「しない」に設定してください。
	特定の相手とファクス通信できない	別のファクスから送信して、うまくいくかどうか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お客様相談窓口 0570-031523 へご連絡ください。
	ファクス送受信ができない （電話も使えない）	ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認してください。	異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。 回線に異常がなければ、お客様相談窓口 0570-031523 へご連絡ください。
ADSL	以前に較べて自分の声が響いたり、相手の声が聞きにくい	ADSL のスプリッタが影響している可能性があります。	ADSL 回線のスプリッタを交換すると改善する場合があります。ADSL の契約会社にお問い合わせください。
	通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなる	ADSL 環境を使用して、並列接続をしていませんか。	並列接続をしないでください。 スプリッタを交換すると改善する場合があります。
	ファクス通信でエラー発生が多くなった		
ファクスの応用機能	外出先からの操作ができない	トーン信号（ピッポッパッ）が出せない電話機からかけていませんか。	トーン信号の出せる電話機からかけ直してください。
ファクス／コピー	スタートボタンを押しても送信／受信しない	ファクススタート（スタート）を押す前に、受話器を戻していませんか。	ファクススタート（スタート）を押してから受話器を戻してください。（39 ページ）
		回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。⇒「かんたん設置ガイド」（19 ページ）
		外付電話機が通話中ではありませんか。	外付電話の受話器を確認してください。
		ターミナルアダプタは正しく設定されていますか。（ISDN 回線の場合）	ターミナルアダプタの設定を確認してください。
	ファクス送信／受信ができない	インターネット電話やIP 電話など、IP 網を使用していませんか。（相手側を含む）	インターネット電話や IP 電話など、IP 網の状況によりファクス送信／受信ができないことがありますので、IP 網を使わずに送信／受信してください。 不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ファクス／コピー	送信後、相手から画像が乱れていると連絡があった	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読取部の清掃をしてください。（82 ページ）
		相手先に異常がありませんか。	相手先に確認してください。または、別のファクスから相手先に送信してください。
		画質モードは適切ですか。	画質を調整してください。（79 ページ）
		並列接続された別の電話機の受話器を上げていませんか。	極力、並列接続はしないようにしてください。
	送信後、受信側から受信したファクスに縦の線が入っているという連絡があった。	本機の読み取り部分、または受信側のプリンタのヘッドが汚れていませんか。	読み取り部の清掃を行って、きれいにコピーが取れることを確認してから送信してください。（82 ページ） それでも現象が変わらなければ、相手のファクスの状態を調べてもらってください。
	受信／コピーしても、記録紙が出てこない	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、本体カバーまたはインク挿入口カバーを正しくセットしてください。（16 ページ、85 ページ）
		記録紙がなくなっていませんか。	
		本体カバーまたはインク挿入口カバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙がつまっていませんか。	つまった記録紙を取り除いてください。（83 ページ）
		インクの残量は十分ですか。	ディスプレイで確認してください。
	受信しても、記録紙が白紙のまま出てくる	相手が原稿を裏返しに送信していませんか。	相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。
		コピーは正しくとれますか。	コピーが正しくとれるか確認してください。（72 ページ）
	きれいに受信できない	電話回線の接続が悪いときに起こります。	相手にもう一度、送信し直してもらってください。
		相手側の原稿に異常がありませんか（うすい、かすれなど）。	相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。
	きれいにコピーできない	読取部が汚れていませんか。	読取部を清掃してください。（82 ページ）
	垂直方向に黒い筋が入る。	送信相手先の読み取り装置が汚れていませんか。	送信相手先の読み取り装置に汚れがある場合に起こります。違う相手先に送信を依頼して全く同じ状態が起こらなければ（黒線の現れる場所の違いも確認します。）最初の送信先に依頼して問題を解決してもらってください。
	記録紙が重なって送り込まれる	紙がくっついていませんか。	紙をほぐして入れ直してください。（16 ページ）
	2 枚に分かれて印刷される。	送信側の原稿がA4より長くありませんか。	自動縮小の設定を「ON」にしてください。（52 ページ）
	自動受信できない	着信回数が多すぎませんか。	着信回数を 6 回以下に設定してください。（24 ページ）または ファクススタート（スタート）を押して手動で受信してください。
	構内交換機に内線接続したときに、ファクス受信できない	内線または外線から、ファクス受信するときのベルの鳴りかたを確認します。	「お客様相談窓口 0570-031523」にご連絡ください。
	リモート受信できない	リモート受信の設定は「ON」になっていますか。	リモート受信の設定を「ON」にします。（50 ページ）
		リモート起動番号を正しくダイヤルしましたか。	リモート起動番号を正しく設定します。（50 ページ）
		メモリーがいっぱいになっていませんか。	メモリー内部の記録をプリントするか、メモリーの内容を消去してください。（55 ページ）

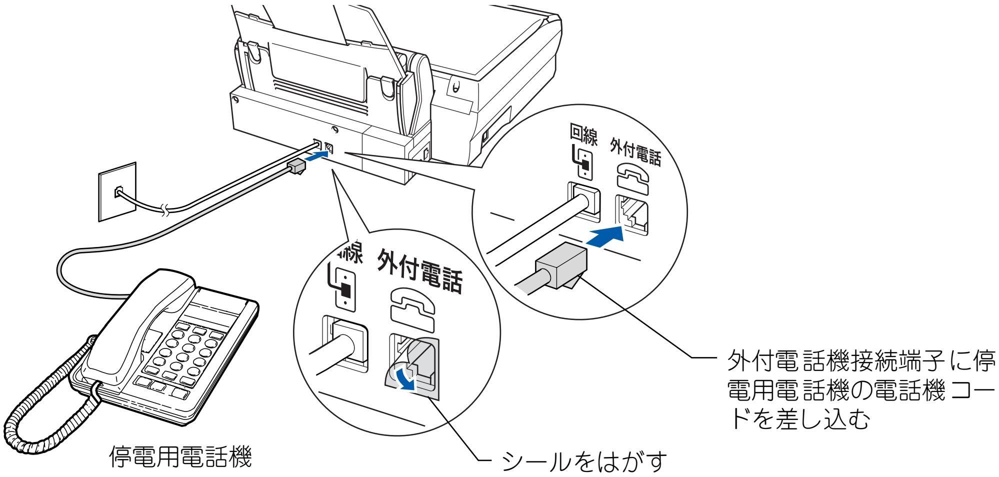
項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	本機が印刷をしない。	本機の電源が入っていますか。	電源を入れてください。
		インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。	インクカートリッジを正しく取りつけてください。（85 ページ）
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく取りつけてください。⇒「かんたん設置ガイド」（28 ページ）
	印刷された画像に規則的に横縞（バンディング）が現れる。	厚紙などにコピーしていませんか。	プリンタドライバの［基本設定］タブで、［双方向印刷］を解除してみてください。
	印刷速度が極端に遅い。	「画質強調」が設定されていませんか。	プリンタドライバの［拡張機能］タブで「画質強調」の設定を解除、または「画質強調」の「自動イメージ処理」の設定を解除してみてください。
	「画質強調」が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では「画質強調」は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも 24 ビットカラー以上をご使用ください。
	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口 0570-031523 にご連絡ください。
	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが古くなっていないですか。	カートリッジは製造後 2 年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。 外装箱に有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本機の使用環境温度内でご利用ください。
	インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
	印刷面に白い筋が入る。	プリンタヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。
	カラーで受信したはずのファクスがモノクロでしか印刷されない。	カラーインクカートリッジが空かほとんど空になっていませんか。	カラー用のカートリッジを交換してください。
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本機が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。	問題が改善されない場合は、ヘッドクリーニングを数回します。もう一度印刷し直しても、印刷の質が良くならない場合は、インクカートリッジを交換してください。 インクカートリッジを交換してもまだ印刷の質に問題がある場合、お客様相談窓口　0570-031523 にご連絡ください。
	印刷の質が悪い。	プリンタヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。 それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。（85 ページ）
	「2 ページ」プリントがうまくプリントできない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタドライバの設定を確認してください。	アプリケーションで「2 ページ」を設定している場合は、プリンタドライバの「2 ページ」の設定を解除してください。
	マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない。	プリンタドライバの［拡張機能］タブで［イメージタイプ］の設定を確認してください。	「イメージタイプ」の設定を「写真」にしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
スキャナ	スキャン中にTWAINエラーが表示される。	ブラザーTWAIN ドライバが選択されていますか。	アプリケーションで［ファイル］-［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバを選択し、「選択」をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	Windows® XP をお使いの場合、スキャンをした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。
ソフト	MFL-ProColor がセレクタに表示されない。（Macintosh®）	プリンタの電源が入っていますか。	プリンタの電源を入れてください。
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。（「かんたん設置ガイド」参照）
		プリンタドライバが正しくインストールされていますか。	プリンタドライバを正しくインストールしてください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされていますか、また、セレクタで選択されていますか。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバをシステムフォルダに正しくインストールして、セレクタで選択してください。
	「MFC 接続エラー」か「MFC はビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。	本機の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続してますか。	USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付 CD-ROM 、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。
	アドビ・イラストレーターをご使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
	Macintosh® 起動時に、『STFInit 機能拡張で「ACDI.DRVR」ドライバファイルの読み込み中にエラーが発生しました。「STF」フォルダの「ドライバ」フォルダにドライバファイルがあることを確認してください。』というエラーが出る。	Macintosh® に FAXstf6.0 より古いバージョンがインストールされていませんか。	FAXstf6.1 より古いバージョンのものはお使いになれません。 FAX.stf を削除されるか、FAXstf6.1 にアップグレードしてください。
	ＢＲＵＳＢ： ＵＳＢＸＸＸＸＸ： への書き込みエラーが表示される	インク切れを確認してください。	ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
その他	電源が入らない	電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグを確実に差し込んでください。雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。）
	操作をしていないのに、本機が動き出す	本機は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。（88 ページ）

停電になったときは

本機は AC 電源を必要としているため、停電時は使用できなくなります。停電時に備えて、あらかじめ停電用電話機（AC 電源を必要としない電話機）を保管することをおすすめします。停電用電話機を本機の外付電話機接続端子に接続すると、停電時に停電用電話機で電話をかけたり受けることができます。
停電したときは以下のようにデータが削除されます。

削除されないデータ	電話帳、各種登録・設定内容
停電後すぐ削除されるデータ	着信記録、通信管理レポート、受信メモリー文書
	送信メモリー文書



お願い

- **半日以上停電が続いたときは、日付が正しく表示されないことがあります。再設定してください。⇒「かんたん設置ガイド」（20 ページ）をお読みください。**
- **停電によって削除されたデータを復活させることはできません。**
- **通話中に停電になったときは電話は切れます。**

■ ナンバー・ディスプレイサービスをご利用いただいているときは

停電中に電話がかってくると、停電用電話機のみ、着信音が短く 5 ～ 6 回鳴ります。その後、通常の着信音に変わりますので、音が変わったら停電用電話機の受話器をとって電話を受けてください。最初の短い着信音のときに受話器をとると、通話できません。

付録

文字の入れかた

発信元登録、電話帳の登録では、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。入力できる文字は、カタカナ、アルファベット、数字、記号です。

入力できる文字

本機では下記の文字や記号を入力できます。ボタンを押す回数に応じて、入力できる文字が変わります。

ボタン	入力できる文字
1 ア	アイウエオァィゥェォ 1
2 カ ABC	カキクケコ ABC 2
3 サ DEF	サシスセソ DEF 3
4 タ GHI	タチツテトッ GHI 4
5 ナ JKL	ナニヌネノ JKL 5
6 ハ MNO	ハヒフヘホ MNO 6
7 マ PQRS	マミムメモ PQRS 7
8 ヤ TUV	ヤユヨャュョ TUV 8
9 ラ WXYZ	ラリルレロ WXYZ 9
0 ワ ゛゜	ワヲン゛゜ー 0
* 記号1 トーン	（スペース）！"＃＄％＆'（）＊＋，－．／
# 記号2	:;< = >?@［］^_

文字の入れかた（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	0～9、*、# を押す
電話番号に「ポーズ」を入れる ※ ポーズ（約3秒の待ち時間）	再ダイヤル/ポーズ を押す ※ 入力したポーズは電話帳やダイヤル入力時は「－」（ハイフン）で表示されます。
文字を削除する	◀ を押して削除したい文字まで （カーソル）を移動し、停止/終了（消去）を押す ※ 停止/終了 を押すと、（カーソル）以降の文字をすべて削除します。（選択位置より右に文字がないときは、電話帳登録が中止されます。）
文字を変更する	◀ を押して （カーソル）を戻し、文字を入力する（上書きされます）
文字や電話番号の間を開ける（スペースを入れる）	▶ を押して （カーソル）を右に移動させる （文字のときは *（1回押）でもスペースを入れることができます）
記号を入力する	入力したい記号ボタン（* または #）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	▶ を押して、（カーソル）を1文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	機能/確定 を押す

入力例

発信元登録や電話帳登録で「スズキ　ケイコ」と入力するときは下記のように操作します。

操作のしかた	ディスプレイ表示
3 サ DEF を3回押す	ス
▶ を1回押す	ス
3 サ DEF を3回押す	スス
0 ワ ゛゜ を4回押す	スス゛
2 カ ABC を2回押す	スス゛キ
▶ を2回押す （または * を1回押す）	スス゛キ
2 カ ABC を4回押す	スス゛キ ケ
1 ア を2回押す	スス゛キ ケイ
2 カ ABC を5回押す	スス゛キ ケイコ

機能一覧

本機で設定できる機能や設定は次のようになります。ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

機能の設定方法

機能を設定するときは、（▲▼◀▶）や（機能/確定）から操作を行います。

■（◀）から操作する機能（107 ページ）

コピー設定メニューが表示されます。

（▲▼）でメニューを選び、（機能/確定）で確定します。

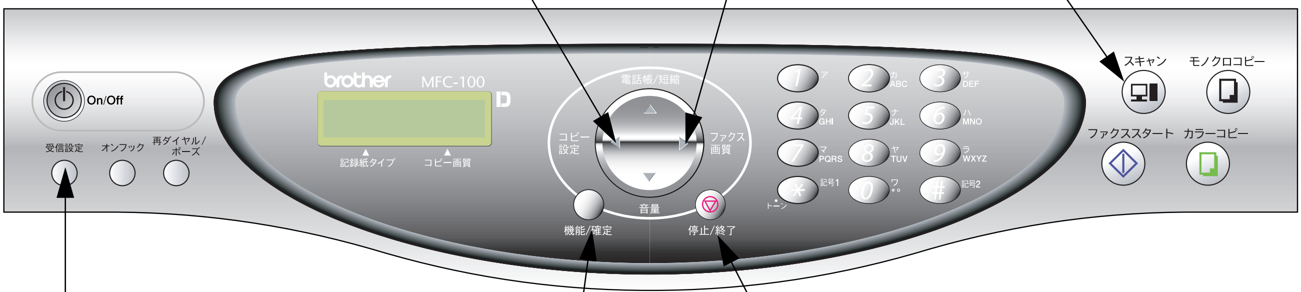
■（▶）から操作する機能（107 ページ）

ファクス画質メニューが表示されます。

（▲▼）でメニューを選び、（機能/確定）で確定します。

■（スキャン）から操作する機能（107 ページ）

ScanStation が起動します。（Windows® のみ）



■（受信設定）から操作する機能（107 ページ）

受信設定を切り替えます。

■（機能/確定）から操作する機能（104 ページ）

本機の機能設定メニューが表示されます。

（▲▼）でメニューを選び、（機能/確定）で確定します。

※（機能/確定）＋ダイヤルボタンで直接設定したい項目を選択することができます。

■（停止/終了）

機能設定を中止します。

機能一覧

■ 機能/確定 から操作する機能

機能		設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	操作	参照ページ
1. キホン　セッテイ		1. キロクシ タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて、設定します。	**フツウシ**/インクジェットシ/コウタクシ/OHPフィルム	機能/確定 1 1	19 ページ
		2. トケイ　セット	現在の日付と時刻を登録します。	2003 1/1 00:00	機能/確定 1 2	かんたん設置ガイド 20 ページ
		3. ハッシンモト トウロク	ファクスに印刷される発信元の名前やファクス番号を登録します。	ファクス/ナマエ	機能/確定 1 3	かんたん設置ガイド 21 ページ
	4. オンリョウ	1. チャクシン オンリョウ	着信時のベルの音量を設定します。	OFF/ショウ/**チュウ**/ダイ	機能/確定 1 4 1	25 ページ
		2. キータッチ オンリョウ	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	OFF/**ショウ**/チュウ/ダイ	機能/確定 1 4 2	25 ページ
		3. スピーカー オンリョウ	オンフック時の音量を設定します。	OFF/ショウ/**チュウ**/ダイ	機能/確定 1 4 3	26 ページ
		5. カイセンシュベツ セッテイ	設定電話回線に合わせて回線種別を設定します。	プッシュ　カイセン/ ダイヤル　10PPS/ **ダイヤル　20PPS/** ジドウ　セッテイ	機能/確定 1 5	かんたん設置ガイド 19 ページ
		6. ナンバー･ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを設定します。	ON/**OFF**/ソトヅケ　デンワ ユウセン	機能/確定 1 6	29 ページ
		7. ガメンノ コントラスト	画面のコントラストを設定します。	−■■■□□＋	機能/確定 1 7	27 ページ
		8. ショウデンリョク モード	省電力モードを設定します。	ON/**OFF**	機能/確定 1 8	31 ページ
2. ファクス	1. ジュシン セッテイ	1. ヨビダシ カイスウ	着信してから本機が応答するまでに鳴る呼出回数を設定します。	0～(**4**)～10	機能/確定 2 1 1	24 ページ
		2. サイ　ヨビダシ カイスウ	「自動切替モード」のとき、着信音のあとに鳴る呼出ベルの回数を設定します。	**8**/15/20	機能/確定 2 1 2	24 ページ
		3. シンセツ ジュシン	ファクスの親切受信を設定します。	**OFF**/ON	機能/確定 2 1 3	49 ページ
		4. リモート　ジュシン	外付電話機などでファクスを受信させることができます。	ON　＃51 **OFF**	機能/確定 2 1 4	50 ページ
		5. ジドウ シュクショウ	A4 サイズより長い原稿が送られてきたとき、自動的に縮小する/しないを設定します。	**ON**/OFF	機能/確定 2 1 5	52 ページ
		6. ポーリング ジュシン	ポーリング通信でファクスを受信するときに設定します。	ON/**OFF**	機能/確定 2 1 6	53 ページ

機能	設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	操作	参照ページ
2.ファクス	2.ソウシン　セッテイ	1.ゲンコウ ノウド	原稿の濃度に合わせて設定します。	**ジドウ** / ウクス / コク	機能/確定 2 2 1	41 ページ
		2.ファクス ガシツ	原稿の種類に合わせて設定します。	**ヒョウジュン** / ファイン / スーパーファイン / シャシン / カラー　ヒョウジュン / カラー　ファイン	機能/確定 2 2 2	41 ページ
		3.タイマー ソウシン	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	—	機能/確定 2 2 3	42 ページ
		4.トリマトメ ソウシン	タイマー送信で同じ相手に同じ時刻に送信する原稿がある場合、まとめて送信するように設定します。	ON/**OFF**	機能/確定 2 2 4	43 ページ
		5.リアルタイム ソウシン	すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送信するときに設定します。	ON/**OFF**/ コンカイノミ	機能/確定 2 2 5	44 ページ
		6.ポーリング ソウシン	ポーリング通信でファクスを送信するときに設定します。	ON/**OFF**	機能/確定 2 2 6	45 ページ
		7.カイガイ ソウシン　モード	海外にファクスを送信するときに設定します。	ON/**OFF**	機能/確定 2 2 7	46 ページ
	3.デンワチョウ トウロク	1.デンワチョウ／ タンシュク	短縮番号、電話番号、相手先の名前を電話帳に登録します。	—	機能/確定 2 3 1	64 ページ
		2.グループ ダイヤル	複数の相手先を「グループ」として登録します。	—	機能/確定 2 3 2	65 ページ
	4.レポート セッテイ	1.ソウシン レポート	ファクス送信後に送信結果を印刷するための設定をします。	ON/ON+ イメージ /**OFF**/ OFF+イメージ	機能/確定 2 4 1	60 ページ
		2.ツウシン カンリ　カンカク	最新の通信結果を印刷します。（送信、受信合わせて最大 200 件です。）	6/12/24　ジカンゴト / 2/7　カ　ゴト / 50 ケン　ゴト / **レポートシュツリョク シナイ**	機能/確定 2 4 2	59 ページ
	5.オウヨウ　キノウ	1.ファクス テンソウ	メッセージを受信したとき、「ファクス転送」をするための設定をします。	**OFF**/ ファクス　テンソウ（転送先登録）	機能/確定 2 5 1	56 ページ
		2.メモリー ジュシン	ファクスをメモリーに蓄積したいときに設定します。	ON/**OFF**	機能/確定 2 5 2	54 ページ
		3.アンショウ バンゴウ	外出先から本機を操作するための、暗証番号を設定します。	- - - *	機能/確定 2 5 3	57 ページ
		4.ファクス シュツリョク	メモリーに記憶されているファクスメッセージを印刷します。	—	機能/確定 2 5 4	55 ページ
	6.ツウシン　マチ カクニン		タイマー送信の設定を確認したり、解除することができます。	—	機能/確定 2 6	61 ページ
2.ファクス	7.チャクシン キロク		着信記録から電話帳に電話番号を登録します。	—	機能/確定 2 7	62 ページ

機能	設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	操作	参照ページ
3. コピー	1. ガシツ		印刷品質に合わせて設定します。	コウソク / **ヒョウジュン** / コウガシツ	機能/確定 3 1	79 ページ
	2. アカルサ		原稿に合わせて設定します。	−■■■□□＋	機能/確定 3 2	80 ページ
	3. コントラスト		原稿に合わせて設定します。	−■■■□□＋	機能/確定 3 3	80 ページ
	4. カラー　チョウセイ	1. レッド	原稿に合わせて色バランスを設定します。	−■■■□□＋	機能/確定 3 4 1	79 ページ
		2. グリーン	原稿に合わせて色バランスを設定します。	−■■■□□＋	機能/確定 3 4 2	79 ページ
		3. ブルー	原稿に合わせて色バランスを設定します。	−■■■□□＋	機能/確定 3 4 3	79 ページ
4. メンテナンス	1. テスト　プリント		印刷テスト用の記録紙を印刷します。	―	機能/確定 4 1	88 ページ
	2. ヘッド　クリーニング		印刷ヘッド部分をクリーニングします。	ブラック / シアン、イエロー / マゼンタ、ゼンショク	機能/確定 4 2	88 ページ
	3. インク　ザンリョウ		インク残量を確認します。	ブラック / シアン / イエロー / マゼンタ	機能/確定 4 3	87 ページ
5. レポート　インサツ	1. キノウアンナイ		本機の機能一覧を印刷します。	―	機能/確定 5 1	92 ページ
	2. デンワチョウ　リスト		電話帳に登録した内容を 50 音順に印刷します。	―	機能/確定 5 2	66 ページ
	3. ツウシン　カンリ レポート		通信管理レポートを印刷します。	―	機能/確定 5 3	59 ページ
	4. ソウシン　レポート		送信レポートを印刷します。	―	機能/確定 5 4	60 ページ
	5. セッテイナイヨウ リスト		各種機能に登録 · 設定されている内容を印刷します。	―	機能/確定 5 5	92 ページ
	6. ショウモウヒン シート		インクカートリッジなどの消耗品を注文するオーダーシートを印刷します。	―	機能/確定 5 6	91 ページ
	7. チャクシンキロク レポート		着信記録を印刷します。	―	機能/確定 5 7	62 ページ

■ ◀ から操作する機能

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
コピー設定	ガシツ	印刷品質に合わせて設定します。	コウソク / **ヒョウジュン** / コウガシツ	◀ ▲▼	73 ページ
	カクダイ / シュクショウ	コピーしたいサイズに合わせて設定します。	25%　サイショウ 46%　A4 →ハガキ 78%　シャシンヨコ→ハガキ 86%　A4 → B5 **100%　トウバイ** 113%　シャシンタテ→ハガキ 116%　B5 → A4 205%　ハガキ→ A4 400%　サイダイ ニンイバリツ	◀ ▲▼	74 ページ
	キロクシ　タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**フツウシ** / インクジェットシ / コウタクシ /OHP フィルム	◀ ▲▼	75 ページ
	キロクシ　サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4**/B5/ ハガキ /	◀ ▲▼	76 ページ
	アカルサ	原稿に合わせて設定します。	−■■■□□＋	◀ ▲▼	76 ページ
	レイアウト　コピー	原稿をレイアウトしてコピーするとき設定します。	2 in1 /4in1/ ポスター /**OFF（1in1）**	◀ ▲▼	77 ページ
	コピー　マイスウ：XX	2部以上コピーしたいときに設定します。	**1** ～ 99	◀ ▲▼	72 ページ

■ ▶ から操作する機能

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
ファクス画質	ファクス　ガシツ	原稿に合わせて設定します。	**ヒョウジュン** / ファイン / スーパーファイン / シャシン / カラー　ヒョウジュン / カラー　ファイン	▶ ▲▼	40 ページ

■ スキャン から操作する機能

機能	機能説明	操作	参照ページ
スキャニング	ScanStation を起動します。（Windows® のみ）	スキャン	CD-ROM 取扱説明書 パソコン活用編 29 ページ

■ 受信設定 から操作する機能

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
ファクス	ジュシンモード	受信モードを切り替えます。	FAX= ファクスセンヨウ F/T= ジドウキリカエ ルス=ソトヅケルスデン TEL ＝デンワ	受信設定	20 ページ

仕様

■ ファクス

形式	ITU-T Group 3（G 3）
圧縮方式	MH/MR/MMR/JPEG
電送時間 *1	約 6 秒
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400bps （自動フォールバッグ付き）
直流抵抗値	262Ω
原稿サイズ	最大：幅 216mm ×長さ 297mm
記録紙サイズ	A4（幅 210mm ×長さ 297mm）
最大有効読取幅 *2	208mm
最大有効記録幅	205mm
記録方式	インクジェット式
読取方式	CIS 方式
ハーフトーン	256 階調
走査線密度	主走査：8 ドット /mm 副走査（モノクロ時） ・標準：3.85 本 /mm ・ファイン / 写真：7.7 本 /mm ・S. ファイン：15.4 本 /mm 副走査（カラー時） ・標準：7.7 本 /mm ・ファイン：7.7 本 /mm ※「写真」「S. ファイン」なし
適用回線	一般電話回線、2 線式専用回線、ファクシミリ通信網（16Hz のみ対応）
メモリー記憶枚数 *3	約 170 枚

*1：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本／ mm）で高速モード（14400bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

*2：B4 記録が可能な相手機種の場合の最大有効読取幅です。

*3：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本／ mm）で読み取った場合の枚数です。実際の読み取り枚数は原稿の濃度や画質により異なります。

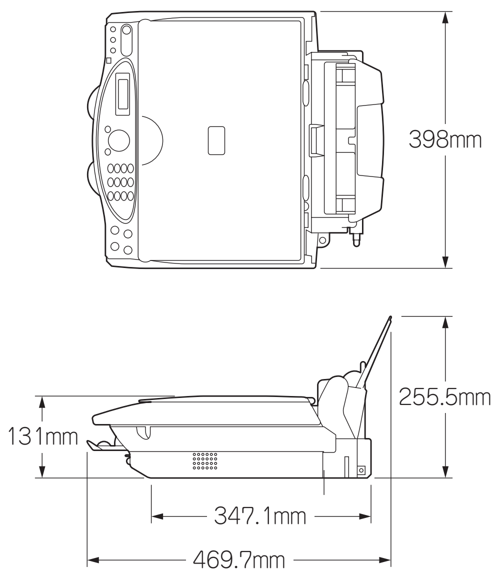
■ プリンタ＆スキャナ

対応パソコン	PC/AT 互換機 Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機
対応 OS	Windows® 98/98SE/Me Windows® 2000Professional/XP Mac OS 8.6 ～ 9.2 Mac OS X 10.1 ～ 10.2
インターフェース	USB インターフェース対応
プリント方式	インクジェット式
プリント解像度	2400 × 1200dpi
プリント速度	カラー 11 枚 / 分　モノクロ 13 枚 / 分 （ドラフトモード、普通紙、当社基準 A4 原稿）

■ 電源その他

使用環境	温度：10 ～ 35 ℃、湿度：20 ～ 80%
電源	AC100V ± 10V　50 ／ 60Hz
消費電力	動作時：22Wh 以下 OFF モード時：5Wh 以下
稼働音	待機時：35dBA 以下 動作時：45dBA 以下
メモリ容量	8MB
本体重量	約 7.7kg（インクカートリッジ／付属品を除く）

外形寸法



■ コピー

コピースピード	モノクロ： 10 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード） カラー： 6 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード） ※給紙時間を除きます。
拡大縮小	25 ～ 400（%）
プリント解像度	2400（主走査）dpix1200（副走査）dpi
スキャナ解像度	光学解像度 600（主走査）dpi x 2400（副走査）dpi ソフトウエア補間解像度 9600（主走査）dpi x 9600（副走査）dpi

使用環境

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

Windows® の場合

本機とパソコン（Windows®）を接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS ／ CPU ／メモリ
Windows® 98・98SE/ Pentium75MHz 以上 /24MB（推奨 32MB）以上 Windows® Me/ Pentium150MHz 以上 /32MB（推奨 64MB）以上 Windows® 2000/ Pentium133MHz 以上 /64MB （推奨 128MB ）以上 Windows® XP/ Pentium ファミリー233MHz以上/64MB（推奨 128MB ）以上
ディスク容量
500MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
接続
USB のみ ※ USB ケーブルは別売りです。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Windows® 2000 Professional/XP を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。

お願い

- **Windows® 2000 をお使いの場合は、フォトメディアキャプチャで本機をリムーバブルディスクとして使用するために、最新の Windows® 2000 にアップデートする必要があります。（アップデートは、本機に付属している CD-ROM から行うことができます。）**

Macintosh® の場合

本機とパソコン（Macintosh®）を接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS ／ CPU ／メモリ
MacOS 8.6 ～ 9.2 MacOS X 10.1 ～ 10.2
ディスク容量
400MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
接続
USB のみ ※ USB ケーブルは別売りです。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Mac OS X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のホームページを参照してください。
http://solutions.brother.co.jp

お願い

- **Mac OS 9.0.2 ／ 9.0.3 をお使いの場合は、Mac OS 9.0.4 にアップグレードしてください。**
- **Mac OS 10.2 をお使いの場合は、Mac OS 10.2.1 へのアップグレードが必要となります。**

用語解説

=あ=

● **アプリケーションソフトウェア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● **インクジェット**
専用のインクを印刷ヘッドのノズルから記録紙に吹き付けて印刷する方式です。

● **インターフェース**
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● **ウィザード**
Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

=か=

● **回線種別**
電話に使われているダイヤリングの方法です。発生したパルスを数えて検出するダイヤル式と、周波数を検出して判別するプッシュ式があります。

● **画質強調**
解像度や明るさを自動的に調整して、より鮮やかに印刷する機能です。

● **原稿台ガラス**
コピーやファクスのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

● **公衆回線**
一般の電話回線です。

=さ=

● **親切受信**
ファクスを着信したときに間違えて外付電話を取ってしまったときでも自動的に本機がファクス受信を行う機能です。

● **スタックコピー**
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、1 枚目を希望枚数分、2 枚目を希望枚数分のようにコピーしていくことです。

=た=

● **タスクバー**
画面の上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● **デバイス**
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

● **デュアルアクセス**
1 つの機能の動作中に別の機能を並行して処理できることです。

● **同報送信**
同じ原稿を複数の送信先を設定して一度に送信させる機能です。

● **取りまとめ送信**
メモリーに貯えられているタイマー送信用のデータを、同一の相手ごとにまとめてタイマーで指定された時間に送信する機能です。

=な=

● **ナンバー・ディスプレイ（ND）**
ナンバー・ディスプレイサービスとは、NTT が行っているサービスで、電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示するサービスです。このサービスを受けるには、NTT との契約が必要です。（有料）

=は=

● **ハーフトーンパターン**
色を表現するインクの様相で、本機ではよりなめらかに見せるフォトと、よりシャープに見せるクラスタから選択できます。

● **ファクス転送**
ファクスメッセージがメモリーに貯えられると、外出先のファクスに転送させる機能です。

● **プリンタケーブル**
本機とパソコンを接続するケーブルです。

● **プリンタドライバ**
アプリケーションソフトウェアのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

● **ポーリング通信**
受信側のファクス操作で送信側のファクスにセットしてある原稿を自動的に送信させる機能です。

● **ポスター**
1 枚の原稿を 9 分割して拡大し、それぞれを 9 枚の記録紙にコピーします。

＝ま＝

● メモリー送信

ファクス原稿を初めに読み取り、それをメモリーに貯えてから送信する機能です。

● メモリー代行受信

記録紙がセットされていないときなど、着信したデータをいったんメモリーに貯えておく機能です。

＝ら＝

● リアルタイム送信

メモリーに貯えず、原稿を読み取りながら送信する機能です。

● リモート受信

本機に接続された外付電話機から本機を操作する機能です。

● リモートセットアップ

本機に対する機能設定をパソコン上で簡単に行うことができる機能です。

● リモコンアクセス

外出先から本機をリモートコントロールして操作を行う機能です。

● ログオン（ログイン）

パソコンやシステムでアクセスするときに行う操作です。

＝数字＝

● 2 in1

2枚の原稿を縮小し、1 枚の記録紙にコピーする機能です。

● 4 in1

4枚の原稿を縮小し、1 枚の記録紙にコピーする機能です。

＝ A to Z ＝

● CMYK

Cyan、Magenta、Yellow、Black の 4 文字を示しています。光の三原色、赤、青、緑（RGB）による、加法混色に対し、補色の三原色、緑青（シアン）、赤紫（マゼンタ）、黄を用いた減法混色のことを指します。印刷にはCMY に加え黒インクを併用します。

● CSV 形式

Comma Separated Value の略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。Microsoft Excel などの表計算ソフトウェアでは、CSV 形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。

● DPI

Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印刷できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● ECM 通信

Error Correction Mode の略。通信中雑音などにより送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけ送り直し、画像の乱れのない通信を行います。

● ISDN

NTT が行っている電話線のサービスです。デジタルの回線で 1 回線でパソコンと電話など一度に 2 回線分使うことができます。

● LCD

液晶表示管です。本機ではディスプレイとして使用します。

● OCR 機能

画像ファイルをテキストファイルに変換する機能です。

● OS

Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

● PC

Personal Computer（パーソナルコンピュータ）の略で、個人仕様の一般的なコンピュータです。

● PC/AT 互換機

IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ(IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● PC-FAX

パソコンのアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信する機能です。あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことでファクスの宛先を簡単に指定することができます。また、送付書を添付して送信することもできます。

● Presto! ImageFolio

書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作ができるソフトウェアです。

● TWAIN

Technology Without Any InterestedName の略でイメージスキャナなどの画像入力装置用プロトコルです。

● USB ケーブル

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● Vcards(vcf 形式）

電子メールで個人情報をやり取りするための規格。電子メールの添付ファイルの機能を拡張して、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りできます。この規格に対応するアプリケーション間では、受信時に情報が自動的に更新されます。

● Windows® 2000/XP

Windows NT®4.0の後継となる Microsoft社の OSです。使いやすさが配慮されており、個人用途向けとしても利用されています。インターネットなどのネットワーク環境を前提として設計されている点が特徴です。

● Windows® 98/Me

Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 98 年、00 年（= Millennium edition）に発売されました。

索　引

よ

り

れ

消耗品オーダーシート

消耗品オーダーシート

・消耗品はお買い上げの販売店にてお買い求め頂けますが、弊社にてｲﾝﾀｰﾈｯﾄ、電話、FAX によるご注文も承っております。
・FAX にてご注文される場合は下記オーダーシートにご記入の上、お申し込み下さい。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上の場合は全国無料です。5,000 円未満の場合は 500 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞　・・・・ご注文後２～３営業日後の商品発送
※　配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

＜お振込（銀行・郵便）＞　・・・・ご入金確認後２～３営業日後の商品発送
※　代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振込下さい）
※　振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞　・・・・カード番号確認後２～３営業日後の商品発送
※　カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】　ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ：http://www.brother.co.jp/direct/
FAX：０５２－８２５－０３１１
TEL：０１２０－１１８－８２５　（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～17 時）

振込先　口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：三井住友銀行　上前津(カミマエヅ)支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

お客様ご住所 〒 ______________________

お名前 ______________　ＴＥＬ ______________　ＦＡＸ ______________

お支払い方法　銀行前振込　・　郵便前振込　・　代引き　・　カード

カード種類　①VISA　②JCB　③UC　④DINERS　⑤CF　⑥Master　⑦JACCS

カードＮＯ ______________________

カード名義人名 ______________　有効期限　　年　　月

商品名	単価(税込)	ご注文数	金額
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ（黒）　LC07BK	2,310 円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ（ｼｱﾝ）　LC07C	1,365 円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ（ﾏｾﾞﾝﾀ）　LC07M	1,365 円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ（ｲｴﾛｰ）　LC07Y	1,365 円		
＊増設子機　BCL-600	16,800 円		
＊子機用ﾊﾞｯﾃﾘｰ　BCL-BT	1,680 円		
		送料	
		合計	

＊MFC-100 ではお使い頂けません。

配送料および消費税は変更の可能性があります。（消費税：2004年2月現在）

リモコンアクセスカード

外出先から本機を操作する場合（57 ページ）、下記の「リモコンアクセスカード」を切り取ってお持ちいただくと便利です。

＜キリトリ線＞

リモコン　アクセス

暗 証 番 号

○○○＊

あなたの暗証番号を記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間無音状態のときに、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、「ピピッ」という音が聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。
   リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、「ピピピッ」という音が聞こえるので、そのときはもう 1 度やり直してください。

＜キリトリ線＞

リモコン　アクセス

暗 証 番 号

○○○＊

あなたの暗証番号を記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間無音状態のときに、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、「ピピッ」という音が聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。
   リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、「ピピピッ」という音が聞こえるので、そのときはもう 1 度やり直してください。

＜キリトリ線＞

リモコン　アクセス

暗 証 番 号

○○○＊

あなたの暗証番号を記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間無音状態のときに、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、「ピピッ」という音が聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。
   リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、「ピピピッ」という音が聞こえるので、そのときはもう 1 度やり直してください。

＜キリトリ線＞

リモコンコード

操作内容		ボタン操作
ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※1）
メモリー受信の設定	ON	956
	OFF	957

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971
終了		90

※1：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。
※2：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。

＜キリトリ線＞

リモコンコード

操作内容		ボタン操作
ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※1）
メモリー受信の設定	ON	956
	OFF	957

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971
終了		90

※1：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。
※2：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。

＜キリトリ線＞

リモコンコード

操作内容		ボタン操作
ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※1）
メモリー受信の設定	ON	956
	OFF	957

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971
終了		90

※1：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。
※2：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。

特許、規制

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
(本文中では Windows® 2000 と表記しています。)
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
スマートメディア TM は、（株）東芝の商標です。
コンパクトフラッシュ TM は、サンディスク社の商標です。
メモリースティック（および Memory Stick ）はソニー株式会社の商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Memo

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様相談窓口】	【付属ソフトウェア ScanStation & Presto! ImageFolio お問い合わせ窓口】	【消耗品ご注文窓口】
TEL ：ナビダイヤル 0570-031523 （052-824-5149） 受付時間： 月〜金　午前 9：00 〜午後 6：00 土　　　午前 9：00 〜午後 5：00 日・祝日および当社（ブラザー販売（株））休日はお休みとさせていただきます。	ニューソフトジャパン株式会社 ニューソフトカスタマーサポートセンター TEL ：03-5472-7008 FAX ：03-5472-7009 受付時間　午前 10：00 〜 12：00 　　　　　午後 1：00 〜 5：00 （土日・祝日を除く） テクニカルサポート電子メール： support@newsoft.co.jp ホームページ： http://www.newsoft.co.jp	ブラザー販売（株） 情報機器事業部　ダイレクトクラブ 〒 467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1 TEL ：0120-118-825 （土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時〜 17 時） FAX ：052-825-0311 ホームページ： http://www.brother.co.jp/direct/ ・消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。 ・万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、取扱説明書の「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

※ 取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口 0570-031523 」にご連絡ください。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。